

佐倉市男女平等参画基本計画【第4期】
進行管理調査結果一覽
[令和3年度分]

重点事業一覧

事業No.	基本事業名	所管課
I. 人権の尊重		
1	人権尊重についての広報・啓発	自治人権推進課
12	セクハラ、DVに関する情報提供	自治人権推進課、こども家庭課
15	DV被害者に接する関係職員への研修機会の提供	こども家庭課
19	市の相談機能及び関係機関との連携の強化	高齢者福祉課、こども家庭課
20	緊急保護等を求める配偶者等暴力被害者の支援	高齢者福祉課、障害福祉課、こども家庭課
26	被害者の早期発見に向けた機関の連携	高齢者福祉課、障害福祉課、母子保健課
30	男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供	高齢者福祉課、こども保育課、母子保健課
31	固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進	自治人権推進課、公民館
43	学校教育における男女平等教育の推進	指導課
46	学校と家庭、地域との連携	指導課
II. あらゆる場への男女平等参画の推進		
52	各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上	行政管理課、自治人権推進課
56	事業所や各種団体等への男女平等意識の醸成	自治人権推進課
61	市管理職への女性登用推進	人事課
64	多様な働き方ができる環境の整備	商工振興課
66	事業所等へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発	商工振興課
68	女性の職業能力開発の支援	商工振興課
69	就業相談事業の支援	商工振興課
74	農業従事者を対象に、男女平等参画を実現するための研修会等の開催	農政課
82	家庭における男女平等参画意識の浸透を図るための学習機会や情報の提供	自治人権推進課
84	保育サービス等の充実	こども保育課
88	保育施設等の整備、拡充	こども保育課
89	学童保育事業の充実	こども保育課
94	地域活動における女性リーダーの育成	自治人権推進課
101	市民参加による男女平等参画事業の充実	自治人権推進課
III. 安心して暮らせるまちづくり		
119	高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援	高齢者福祉課、公民館
IV. 推進体制の整備・充実		
129	市職員への意識啓発	自治人権推進課

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	① 人権侵害を許さない社会環境づくり

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 人権尊重についての広報・啓発
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	人権啓発パンフレットの配布や講演会、学習会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆集客型講演会（さくらヒューマントーク）に代わる市民向け啓発事業として、昨年度に引き続き、市広報番組で人権特集を放送しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・番組名 佐倉市広報番組「Weekly さくら」 ・放送日 令和3年12月6日（月）～12月12日（日） ・タイトル 身近に考えるジェンダー問題 ・講師 遠藤 恵子さん（城西国際大学国際人文学部准教授） ・チャンネル ケーブルネット 296 <p>※放送期間終了後、YouTube 市公式チャンネルでも配信（無期限）。</p> <p>◆人権擁護委員による人権教室を開催しました。（印南小学校）</p> <p>◆人権出前授業を開催しました。（間野台小学校）</p> <p>◆小学5・6年生を対象に人権標語コンテストを実施しました（市内22校2,019名の児童から応募あり）。コンテストの入賞作品集を作成し、出先機関に配布しました。</p> <p>◆こうほう佐倉に、人権に関する啓発記事を掲載しました。</p> <p>5月15日号→人権擁護委員の日（6月1日）周知、市内人権擁護委員の紹介</p> <p>12月1日号→人権週間（12月4日～10日）周知、標語コンテスト入賞作品掲載</p>

	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆広報番組は、市の管理職（特別職含む）で構成される「佐倉市人権・男女平等参画施策推進会議及び調整会議」で実施したアンケートにおいて、「当事業は、市民の人権への理解や関心を深めるために、効果があると思いますか。」という質問に対し、「とても効果がある」（36.3%）及び「効果がある」（54.5%）という回答を合わせ、“効果がある”との回答が約91%と高い数字となっており、事業の効果は高いと考えます。また、YouTube 佐倉市公式チャンネルでも無期限で配信することで、対象を限定せず、広く市民に啓発することができています。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>広報番組では、より多くの市民に見ていただけるような周知方法が課題と考えています。今後は、市HPや男女平等参画推進センターミウズのイベント時など、様々な機会を通じて番組のPRを行えるよう検討していきます。また、市民の興味関心をそそるようなテーマや内容について探っていきます。</p>
指標	（目標）講演会の開催 年1回以上 （実績）年1回（人権啓発番組を放送）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
4.0 _{/5} (評価 B)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	①人権侵害を許さない社会環境づくり

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2 人権侵害に対する相談等の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	人権相談の充実、法務局との連携等を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆「法律・人権・行政相談」を、月3回実施しました。（会場：ミレニアムセンター佐倉等）</p> <p>◆男女平等参画推進センターミウズ（以下、ミウズ）において、「女性のための相談」を毎週金曜日に実施しました。</p> <p>◆人権週間（12月4日～10日）に合わせて実施される、法務局主催の「人権相談所」の案内を、こうほう佐倉12月1日号に掲載しました。</p> <p>◆寄贈された生理用品を配布する際に、市や社会福祉協議会で行っている相談窓口や相談会を記載した相談案内リーフレットも一緒に配布しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「法律・人権・行政相談」人権相談件数（R3年度）：16名 ・「女性のための相談」相談件数（R3年度）：91名（電話相談含む）
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆法律・人権・行政相談は、概ね毎回予約がすべて埋まっており、ミウズの女性相談についても、定期的な利用がある状況です。これらのことから、市主催の各相談事業は、市民の需要が高く、今後も継続して実施していくべきと考えます。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>法律・人権・行政相談は、平日開催でしたが、より多くの市民が利用できるよう、令和4年度は一部日曜日にも相談を開催する予定です。</p> <p>ミウズの女性相談は、市民の認知度が依然低い状況にあるため、効果的な広報を行っていく必要があります。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	①人権侵害を許さない社会環境づくり

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 メディア・リテラシーに関する意識啓発
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	様々なメディアから発信される情報を、主体的に収集・判断できる能力の向上を図り、理解を深めるための学習機会や情報を提供します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで、メディア・リテラシーに関する図書3冊を配架、貸出しをしています。 （『マスコミは何を伝えないか』『メディア・リテラシー入門』『メディア・リテラシーとジェンダー』） ※平成28年度には、ミウズでメディア・リテラシーに関する講座を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆情報化社会における昨今、様々な意見・考え・内容が煩雑する中で正しい情報をピックアップできる手段を身に着けることができます。
	今後の課題・改善点 状況に合わせて、図書の更新や講座の開催を考えていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	①人権侵害を許さない社会環境づくり

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 人権尊重の視点に立った広報活動
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等をはじめとした人権に配慮した広報紙や広報番組を作成します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆広報紙は目標値を上回り、広報番組は目標を達成することができました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 男女平等や性の多様性など、人権に配慮した表現について、引き続き慎重に取り扱っていきます。
指標	（目標）広報誌に関連記事を掲載 年6回以上 （実績）広報誌に関連記事を掲載 年9回 （目標）人権尊重の視点に立った題材の広報番組の放送 年4回以上 （実績）人権尊重の視点に立った題材の広報番組の放送 年6回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	② 市役所におけるあらゆるハラスメント行為の防止

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 ハラスメント行為等に関する調査・研究の実施
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	市職員を対象にした職場環境調査を活用し、人権を尊重する視点での項目を設定し、実態の把握に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和3年12月から翌年1月に実施した「職員自己点検表」にハラスメントに関する点検項目を設定し、全職員に調査・チェックを実施しました。 ◆例年4月に実施する新規採用研修及び4級・6級昇格者研修（ライン研修）において、ハラスメントについての時間を設け、ハラスメント行為の防止に関する周知を図りました。
	事業の成果・効果 ◆職員自己点検表では、自身の言動の確認を求め、ほとんどの職員がハラスメントに該当する行為は行っていないことが確認できました。 ◆研修では、ハラスメントについて見識を深めることができた、今後に活かすことができる等の感想が多く、効果的な内容であったことが窺えます。
	今後の課題・改善点 これまでのハラスメントの理解、意識啓発に加え、行為者への厳正な対処方針・内容の明確化と周知・啓発にも努めてまいります。
指標	（目標）職場環境調査を活用したセクハラに関する実態調査及び意識啓発 全職員に年1回 （実績）全職員に年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	② 市役所におけるあらゆるハラスメント行為の防止

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 ハラスメント行為等の相談窓口の充実
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	利用しやすい相談体制の構築を目指し、相談窓口の充実を図ります。（専用電話の導入、相談窓口の外部委託化の検討等）

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <ul style="list-style-type: none"> ◆人事課長直轄の相談窓口として女性保健師を充て対応にあたっています。 ◆庁内メール、職場に関する申告書を活用し、プライバシーに配慮した相談体制を図りました。
	事業の成果・効果 <ul style="list-style-type: none"> ◆職員からメールや電話にて問い合わせがあった内容については、本人のプライバシーの厳守しながら、事実関係を迅速かつ正確に把握し、対処にあたりました。また、相談者本人の同意を得た上で、所属長や同僚からの話を聴取する等の対応にあたりました。
	今後の課題・改善点 <p>相談窓口に関して、どのように利用できるか、相談者が守られ安心して相談できる窓口であることを、ポスターなどの掲示で周知します。さらに、職員の意識を高め、窓口の存在や取り組みについて知っていただけるよう、啓発に取り組んでいきます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	② 市役所におけるあらゆるハラスメント行為の防止

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7 市職員の行動規範の徹底と研修の実施
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	職場におけるセクシュアル・ハラスメントの防止に関する要綱」についての研修会等を実施し、周知を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆「職員自己点検表」にハラスメントに関する項目を設定し、全職員に調査・チェックを実施しました。 ◆新規採用職員研修及び4級・6級昇格者研修の中で、ハラスメント行為の防止に関する周知を図りました。
	事業の成果・効果 ◆研修では、ハラスメントについて見識を深めることができた、今後に活かすことができる等の感想が多く、効果的な内容であったことが窺えます。
	今後の課題・改善点 管理的立場に求められる意識啓発はもとより、任意職員についても参加できるようなプログラムを検討して参ります。
指標	（目標）新規採用職員等、未受講者に対する研修の実施 年1回 （実績）職員自己点検表による調査・チェック1回、新規採用研修1回、6級昇格者研修1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③ 国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 国際的な男女平等に関する情報及び在住外国人との交流機会の提供
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	佐倉国際交流基金や佐倉日蘭協会等と連携し、文化や風習、男女平等意識など外国での価値観や国際情勢等について、相互理解を深めるための情報提供を行うとともに、多様な文化に対して開かれた都市となるよう、市民レベルでの国際交流の推進や交流機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉国際交流基金との共催で、国際理解講演会を実施しました。 6月：「ポストコロナ時代の産業政策の論点」（参加者141人） 9月：「中国とどう向き合うか、中国の国家戦略を解き明かす」（参加者260名） ◆佐倉国際交流基金との共催で、小中学生を対象とした佐倉国際スピーチコンテストを開催しました。（小学生：10人、中学生：12人）
	事業の成果・効果 ◆講演内容について「大変良かった」「良かった」との回答が多く、国際情勢等についての理解を深める機会になりました。 ◆小中学生が、英文を暗唱する「レシテーション」、自分の好きなものなどについて英語で話す「スピーチ」を行い、国際交流意識を醸成する機会になりました。
	今後の課題・改善点 今後も、国際的な相互理解や国際交流の推進につながる事業を実施していきます。
指標	（目標）講演会などの実施 年2回 （実績）2回実施 （目標）交流機会の提供 年1回 （実績）1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 国際的な男女平等に関する情報及び在住外国人との交流機会の提供
所管課	文化課
区分	継続（第2期）
事業概要	佐倉国際交流基金や佐倉日蘭協会等と連携し、文化や風習、男女平等意識など外国での価値観や国際情勢等について、相互理解を深めるための情報提供を行うとともに、多様な文化に対して開かれた都市となるよう、市民レベルでの国際交流の推進や交流機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆【佐倉オランダ児童交流事業】昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、児童の健康と安全に配慮して、事業を中止しました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	文化課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③ 国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 外国人への情報提供及び相談機能の充実
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	多言語による情報提供を進めるとともに、佐倉国際交流基金等と連携し、相談機能の充実や日本語学習の支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆多言語による情報提供 外国語版広報紙（英語、スペイン語、中国語）を毎月1回発行しました。 また、外国人来庁者に対して、国際交流推進員及び語学通訳サポーターによる英語・スペイン語・中国語での窓口対応を行いました。 ◆相談機能の充実 佐倉国際交流基金に外国人生活相談事業を業務委託し、英語、スペイン語、中国語による電話及び面接による相談を実施するとともに、学校や病院での通訳、あるいは子育て支援などの文書の翻訳などの外国人支援活動を実施しました。 ◆日本語学習の支援 佐倉国際交流基金に外国人のための日本語講座事業を委託し、原則、週1回、対面や郵送、メールによる日本語学習の支援を行いました。
	事業の成果・効果 ◆上記の事業を着実に実施しました。
	今後の課題・改善点 現行の事業を継続していきます。
指標	（目標）多言語による情報提供 月1回以上 （実績）毎月1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③ 国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	10 国際交流を担うボランティアの充実
所管課	広報課
区分	新規
事業概要	外国人が抱える言語やコミュニケーションに伴う問題を解決するために、千葉県や佐倉国際交流基金と連携し、外国人を支援するボランティアの養成を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆多文化共生や、外国人とのコミュニケーションの取り方についての講座を YouTube で配信しました。
	事業の成果・効果 ◆「英語だけでなく、やさしい日本語でのコミュニケーション方法もあるということを知り、心がけようと思った」などの感想があり、外国人とのコミュニケーションを促進する機会になりました。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルスの感染拡大防止を考慮し、YouTube での配信としましたが、今後、対面でのボランティア養成講座も実施できるよう検討します。
指標	（目標）講座等の開催 年1回 （実績）1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	A 人権侵害のない社会づくり
施策の方向	③国際理解・文化交流の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 1 学校における国際理解教育の推進
所管課	指導課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	市立小中学校に英語指導員（ALT）を派遣し、様々な国の文化にふれる機会を促進します。また、ALT の雇用にあたっては、性別や出身国等、さまざまな属性の人を雇用するよう考慮します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）	
実施状況	実施内容や改善した点	
	<p>◆男性13名、女性6名のALTを雇用しました。また、オーストラリア、カナダ、フィリピン、イギリス、モロッコ、アメリカ合衆国、マレーシア、ガーナ出身のALTを雇用し、1年毎に配置替えをすることで、児童生徒が様々な国の文化にふれる機会を促進しています。</p>	
	事業の成果・効果	
	<p>◆授業における様々な場面において、各ALTに出身国の文化や習慣などを紹介してもらうことを通して、児童生徒が様々な国の文化にふれることができました。</p>	
	今後の課題・改善点	
	<p>◆男性のALTの割合が大きいため、女性のALTも積極的に雇用していきたいと思えます。</p>	
指標	（目標）ALTによる英語・外国語活動授業の実施 （実績）ALTによる英語・外国語活動授業の実施	全小中学校での実施 全小中学校での実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 セクハラ、DVに関する情報提供
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	個人の人権を尊重するという視点から、セクハラ、DV など性差に由来する人権侵害や暴力の根絶に向けた情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆セクハラ等ハラスメントについて、基礎知識だけではなく、ハラスメントを起こさないための注意点などを学ぶ講座を開催しました。</p> <p>講座名：「多様性が認められ活かされる職場になるために～パワハラ、セクハラを考えてみませんか？～」(YouTube 配信)</p> <p>講師：宮腰 直子さん 日時：11月24日(水)～11月30日(火) 再生回数：180回 内容：セクハラ等ハラスメントについて、概念等の基礎知識の他、ハラスメントの防止やハラスメントが起きてしまった時の事業主としての対策等について。</p> <p>◆ミウズにおいて、あらゆる暴力を根絶する運動「パープルリボン・プロジェクト」を実施しました（こうほう佐倉 11/15 号に掲載）。市内施設（17 か所）の協力ののもと、施設の窓口に「DV 防止」アピール立体リースを設置しました。</p> <p>◆ミウズのテーマ展示（11 月）で、女性に対する暴力をなくす運動について掲示をしました。</p> <p>◆ミウズで DV に関する図書 6 冊（内容：精神的 DV、夫からのモラルハラスメント、モラハラ環境を生き抜いた人たち、DV シェルターの女たち、恋する前に—DV しない・されない 10 代のためのガイドブック、愛を言い訳にする人たち—DV 加害男性 700 人—の告白—）の貸出をしています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆オンライン講座については、商工会議所と連携し、商工会議所 HP で講座の案内を行ったため、市民だけではなく、市内事業者に対しても、情報提供を行うことができました。</p> <p>◆ミウズの「パープルリボン・プロジェクト」で設置した「DV 防止」アピール立体リースは、施設から好評であったと聞いています。リースを設置することで「パープルリボン・プロジェクト」について知っていただく機会に繋がったと考えています。</p>

	今後の課題・改善点 より多くの人に実態や対策を知ってもらうため、多様な情報提供の方法を考えていく必要があります。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
4.7 /5 (評価 A)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 セクハラ、DVに関する情報提供
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	個人の人権を尊重するという視点から、セクハラ、DVなど性差に由来する人権侵害や暴力の根絶に向けた情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性に対する暴力防止運動に合わせ、県の作成した回覧用リーフレットを11月に自治会回覧用に配布しました。配布数：4,487枚。 ◆県の配布するDV相談に関するカード及びステッカーを市庁舎、保健センター、コミュニティセンター、公民館、図書館に配布しました。配布数：カード200枚、ステッカー80枚
	事業の成果・効果 ◆旧児童青少年課を含む過去3年のDV相談対応のべ件数はR1年度269（電話124、面接145）件、R2年度320（電話172、面接148）件、R3年度579（電話473、面接106）件と、DV相談支援機関として着実に定着していると考えます。
	今後の課題・改善点 方法、内容を検討しつつ、実施を継続します。
指標	（目標）啓発リーフレットの配布・住民回覧 年1回以上 （実績）上記

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
ポスターとリーフレットの配布が続いているので、プラスαで何か実施していただければと思います。	職員が原案作成したリーフレットを別途作成。相談時に使用して状況を確認、情報提供し助言しています。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.4₅</p> <p>(評価B)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	13 デートDV防止に関する啓発の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	若年層向けに、デートDVに関する正しい理解を促進するための啓発活動を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで、デートDVに関する図書（恋する前に—DVしない・させない10代のためのガイドブック）の貸出しをしています。 ◆ミウズ内のテーマ展示「若年層の性暴力被害予防について」の中で、性犯罪についても掲載しました。
	事業の成果・効果 ◆若年層の頃からDVについて学び、日々意識し考えるようになることで、将来的なハラスメント抑制につながります。 ◆被害にあった場合の対策法を知っていることで、事が大きくなる前に対処することができます。
	今後の課題・改善点 デートDVに対する正しい理解と対策を若年層に周知していくとともに、知識を若年層に伝えることができるよう、幅広い世代に啓発していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	13 デートDV防止に関する啓発の実施
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第3期改定）
事業概要	若年層向けに、デートDVに関する正しい理解を促進するための啓発活動を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆若者世代がDV被害者及び加害者になることの防止に向け、デートDV防止啓発リーフレットを印刷作成し、成人式資料と併せ配布しました。→印刷部数1,400部
	事業の成果・効果 ◆若年層の目に触れることで、将来にわたり両性（その他の性も含め）が互いを尊重することが期待されます。
	今後の課題・改善点 引き続き事業実施して参ります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 4 DV についての学習機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	性差に由来する暴力の根絶に向けて、講座・講演会等の学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和 3 年度は、他のテーマで講座を開催したため、DV 防止に関する学習会は実施していません。なお、直近では令和 2 年度に DV 防止に関する学習会を実施しています。 ◆「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11/12～11/25）にあわせ、こうほう佐倉 11/15 号に DV 防止と相談窓口の記事を掲載しました。また、同期間にミウズにおいて、あらゆる暴力を根絶する運動「パープルリボン・プロジェクト」を実施し、市内施設（17 か所）の協力のもと、施設の窓口に「DV 防止」アピール立体リースを設置し、暴力撲滅に向けた運動について啓発しました。 ◆ミウズのテーマ展示（11 月）で、女性に対する暴力をなくす運動について掲示をしました。
	事業の成果・効果 ◆広報誌や市の施設での啓発を行うことにより、多くの人に情報提供が行えます。
	今後の課題・改善点 DV 防止に関する講座については、定期的を開催していく必要があります。また、状況にあわせた情報提供を行っていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	15 DV 被害者に接する関係職員への研修機会の提供
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	DV 被害者に接する関係職員に対して、被害者の人権等に十分な配慮がなされるよう、研修機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆DV 被害者支援に関する研修に参加し、関係職員で内容を共有しました。 →研修参加回数 のべ11回（うち、オンライン開催6回、集合開催5回） ◆市職員を対象に、来庁者に DV 被害が疑われる場合に適切に対応できるよう、こども家庭課、高齢者福祉課、障害福祉課の3課合同で家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル研修を実施しました。 →R3. 参加者数34名
	事業の成果・効果 ◆市職員対象の研修では受講者の約9割が“理解できた”“大体理解できた”と回答。対面方式にすることで受講者の反応も得やすく、説明に際し不適切な対応の具体例も示したことで理解が深められました。
	今後の課題・改善点 方法、内容を検討しつつ、実施を継続します。市職員研修については人事課と協議し、新採職員研修として受講を義務化することを検討中です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.8_{/5} (評価 A)</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	16 性の商品化、性被害及び望まない妊娠の防止に関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、関連情報の収集・提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズ内のテーマ展示「女性に対する暴力をなくす運動について」の中で、性犯罪についても掲載しました。 ◆ミウズで、実父から受けた性虐待について書かれた図書や、AV出演を強要された女性たちについて書かれた図書を貸出しています。 ◆内閣府のAV出演強要及び「JKビジネス」等被害防止啓発サイトに、女性問題に関する相談窓口として、ミウズについて掲載されています。
	事業の成果・効果 ◆図書の貸出だけでなく、テーマ展示を行うことで、多くの人に情報提供が行えます。 ◆ミウズという相談窓口の存在は、被害にあった方の救済場所として機能することができます。
	今後の課題・改善点 状況にあわせた情報提供を行っていく必要があります。 ミウズの女性相談は、市民の認知度が依然低い状況にあるため、今後は、手法を再検討するなど、より効果的な広報を行っていく必要があります。 図書や展示は、興味を持っている方が対象となることが多いため、そうでない方に興味を持ち学習していただく手法を検討する必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①ドメスティック・バイオレンス（DV）防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	16 性の商品化、性被害及び望まない妊娠の防止に関する情報の提供
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、関連情報の収集・提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆思いがけない、予期してなかった妊娠に戸惑う人への相談に対応し、市のホームページに「予期せぬ妊娠 SOS」を掲載しています。また、必要に応じて「にんしん SOS ちば」等の他の相談機関やサポートが受けられるサービスの紹介を行っています。 問い合わせ件数：0 件 ◆パパママクラスにおいて、「お産後のママの健康と生活」に関する助産師の講義を行い、望まれた妊娠へとつながるように家族計画に関する指導を行っています。 パパママクラス開催回数：10 回 参加人数：241 人（妊婦 121 人、夫・パートナー120 人） ◆予定外の妊娠や多産の家庭には、新生児訪問等の機会を利用して、保健師・助産師による家族計画指導を行っています。
	事業の成果・効果 ◆パパママクラスでは、パパ用・ママ用にそれぞれアンケートを実施しています。「出産後の母親の体やこころの変化が理解できた」「周りがサポートしていくことが大切だと理解できた」などの感想がありました。
	今後の課題・改善点 ホームページや動画を活用した情報提供を充実していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	①DV防止への取組強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	17 性に関する正しい知識の習得
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	性を人権尊重の視点からとらえることができるよう、学校教育における指導・啓発を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各小・中学校では、体育（小学校）、保健体育（中学校）だけでなく、道徳や特別活動など学校教育活動全体を通じて、児童生徒の発達段階を踏まえ、性に関する正しい知識を習得できるよう指導しました。具体的には、心身の機能の発達に関する理解や性感感染症等の予防などの科学的知識については保健で扱い、性に関する倫理的な面や人間関係の重要性、自分や他者の価値を尊重し相手を思いやる心を醸成することなどについては、道徳や特別活動などで指導しました。 ◆児童生徒の発達段階を踏まえ、集団指導の内容と個別指導の内容を区別して適切に指導しています。 ◆授業では、養護教諭とのチームティーチングにより一層の指導の充実を図りました。
	事業の成果・効果 ◆保健や道徳の授業をとおして、男女の心身の発達の違いを理解することで、お互いの良さを認め合いながら、思いやる気持ちを育てることができました。
	今後の課題・改善点 養護教諭や外部講師のチームティーチングを一層充実させていきます。
指標	（目標）小中学校での性教育の実施 全小中学校での実施 （実績）全校で実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	18 女性のための相談窓口に関する広報の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性のための相談窓口について、広報紙、ホームページ等を活用し、広報活動の充実と情報の周知を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆毎週金曜日にミウズで実施している「女性のための相談」について、こうほう佐倉毎月1日号や情報誌「ミウズ」に、相談案内を掲載しました。 ◆名刺サイズの相談案内カードを、ミウズがあるレイクピアウスイのエレベーター内や、ミウズ入り口付近の配架コーナー、カウンターなどで配布しています。 ◆「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11/12～11/25）にあわせ、こうほう佐倉 11/15号に相談窓口の記事を掲載しました。
	事業の成果・効果 ◆ミウズの存在を知っていただくことで、男女平等の意識啓発や相談窓口の活用につながります。また、何かあった時の相談先として機能していくことで、救われる人が増えていきます。
	今後の課題・改善点 幅広い方々に利用していただくとともに、利用者を増やしていくため、さらなる案内手段を検討していく必要があります。
指標	（目標）広報誌での案内 年12回 （実績）年12回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	18 女性のための相談窓口に関する広報の充実
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第2期）
事業概要	女性のための相談窓口について、広報紙、ホームページ等を活用し、広報活動の充実と情報の周知を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性のための相談窓口を「こうほう佐倉」に毎月掲載（1日号）しました。市 web サイトには通年で掲載しています。 ◆千葉県女性サポートセンター及び内閣府「DV 相談ナビ」のリーフレット及び名刺サイズ案内、弁護士会の DV 問題法律相談等の案内を配布。名刺サイズは女性用トイレや窓口カウンター、リーフレットはパンフレットスタンドに常設配架し、相談窓口周知に努めました。
	事業の成果・効果 ◆継続して案内することで、市民及び関係機関にも定着していると考えます。
	今後の課題・改善点 引き続き実施して参ります。
指標	（目標） 広報・ホームページへの掲載 毎月 （実績） 通年実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	19 市の相談機能及び関係機関との連携の強化
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	法人委託する地域包括支援センター、民生委員・児童委員、主任児童委員と連携し、各世代及びニーズに応じた相談を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆高齢者（65歳以上）の虐待（DVを含む）等に関する相談は、市内5ヶ所の地域包括支援センターと高齢者福祉課において受理しました。対象者の希望や心身状態等に応じて、介護保険サービスや権利擁護に係るサービス等を活用し、生命の安全を最優先する方法を提案・支援するとともに、その後においても、地域包括センター等と連携して訪問や見守りを行いました。
	事業の成果・効果 ◆【令和3年度 高齢者虐待通報のうちDVに関する通報件数】29件 ※上記通報の被害者性別（疑い含む） 男性12件、女性17件
	今後の課題・改善点 家庭内における虐待について、相談、通報、関連情報が入りやすい体制整備に努めます。また、日頃の相談対応、訪問活動、関係者会議において、高齢者から直接の訴えがない場合でも、担当者がそのリスクを発見し、早期対応できるよう努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
高齢者虐待は被害者が高齢の母親や妻になりがちですので、今後その部分で男女平等参画を意識していただければと思います。	要介護状態など心身状態が低下している方が被害になるリスクを踏まえ、地域の関係者と連携した相談体制を充実させるとともに、養護者の介護負担軽減を図るための支援等も行っております。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
4.9 _{/5} (評価 A)	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	19 市の相談機能及び関係機関との連携の強化
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	法人委託する地域包括支援センター、民生委員・児童委員、主任児童委員と連携し、各世代及びニーズに応じた相談を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆児童、高齢者、障害者それぞれの虐待防止ネットワークを包括し、かつDV被害者支援も併せて行うための「佐倉市家庭等における虐待・暴力防止ネットワーク」を構成し、分野を超えた関係機関の連携を図りました。</p> <p>◆民生委員・児童委員、主任児童委員の各地区協議会定例会及び児童専門部会において、虐待及びDV対応を周知しました。また、見守りの必要な世帯について情報交換を行いました。</p> <p>→地区定例会：14回 児童専門部会：1回 個別情報交換：24回実施</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆関係機関と連携して各種の相談に対応しました。また、DV相談については本人の意思を確認し、千葉県女性サポートセンター及び警察と連携し、保護機関へ移送しました。</p> <p>◆相談支援にあたっては、DV相談窓口としての看板等はあえて設置せず、相談者が加害者等に目撃されることが無いよう、相談場所や移動経路、支援職員の体制に配慮しました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>方法、内容を検討しつつ、実施を継続します。</p>
指標	（目標）来所・電話・訪問相談（実績）市全体 608 件（内、こども家庭課 579 件）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.8_{/5} (評価 A)</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	20 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆警察・保健所・地域包括支援センター等の関係機関や親族等と連携を図り、被害高齢者等に対し、訪問・助言・支援を状況に応じて行いました。対象者の心身状態により介護保険サービス等の利用に繋ぐとともに、その利用が困難な者には措置入所を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆【令和3年度 高齢者虐待通報のうちDVに関する警察等関係機関からの通報】27件 （高齢者虐待通報のうちDVに関する通報件数29件） ◆【令和3年度 高齢者虐待通報のうちDVに関する通報で分離支援した件数】3件
	今後の課題・改善点 引続き、関係機関との連携を図りながら、相談・通報のあった対象者の状況を見極め、必要に応じて助言や緊急避難支援を実施します。また、精神疾患等の疾病により家庭内で暴力が発生している場合には、障害福祉課や専門機関、医療機関等と連携して対応してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
コロナ禍で今までにない状況におかれていますので、声を上げやすい環境、仕組みを作っていたらと思います。	コロナ禍で介護サービスの利用控えや閉じこもりがちな世帯など、関係者と連携した見守り等を継続して行い、早期発見・早期対応に努めてまいります。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.7_{/5}</p> <p>(評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	20 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	障害福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市家庭等における虐待・暴力対策ネットワークによって、DV・児童虐待（こども家庭課）、高齢者虐待（高齢者福祉課）、障害者虐待（障害福祉課）の各ネットワーク間で緊密な連携が可能なシステムが構築・運用されています。 ◆令和3年度障害者虐待通報件数 16件 うちDV案件で障害福祉課が窓口となり対応した件数 3件
	事業の成果・効果 ◆虐待通報を受けた際、各ネットワークおよび関係機関と情報共有をし、必要な支援につなげることができました。
	今後の課題・改善点 緊急時における確実な居室確保と支援体制の整備が課題となっています。 障害者虐待の事実があり、緊急性かつ重要性が高い場合は、その都度短期入所先などの一時保護先を苦慮しながら探していますが、居住系事業所と協定を締結し、常に一時保護可能な居室を確保している自治体もあることから、今後当市も検討の必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
コロナ禍で今までにない状況におかれていますので、声を上げやすい環境、仕組みを作っていたらと思います。	相談窓口を周知するとともに、支援体制の充実を図りたいと考えています。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
4.6 _{/5} （評価 A）	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	20 緊急保護等を求める家庭内等暴力被害者の支援
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、被害者及びその家族に適切な支援を行うとともに、状況に応じて緊急避難支援を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆相談支援を行い、本人の希望及び必要に応じ千葉県女性サポートセンター、印旛健康福祉センター（配偶者暴力相談支援センター）及び警察と連携。保護機関への移送等も含め対応しました。 ◆相談支援にあたっては、DV 相談窓口としての庁内案内等はあえて設置せず、相談者が加害者や知人等に目撃されることが無いよう、相談場所や職員の体制に配慮しました。
	事業の成果・効果 ◆関係機関と連携して各種の相談に対応しました。また、DV 相談については本人の意思を確認し、千葉県女性サポートセンター及び警察と連携し、保護機関へ移送しました。
	今後の課題・改善点 引き続き事業実施して参ります。
指標	（目標）シェルター入所随伴及び緊急避難支援 （実績）随時実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
コロナ禍で今までにない状況におかれていますので、声を上げやすい環境、仕組みを作っていただければと思います。	新型コロナウイルス感染拡大状況下であっても、訪問、市庁舎、近隣公共施設・事業所を使用しでの面接や電話、電子メールでの相談等、相談者の状況や希望に応じて適切に、相談しやすい方法で対応しております。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.8_{/5}</p> <p>(評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	2 1 配偶者暴力相談支援センターに関する研究
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第3期）
事業概要	DV 相談への対応の向上を図るため、配偶者暴力相談支援センターの設置について研究します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆配偶者暴力相談支援センターについては、県の配偶者暴力相談センターである印旛健康福祉センターが近距離にあり、状況に応じ連絡を取り合っています。手続きの内容に応じ、印旛健康福祉センターへ場所を移してもらう必要もあるため、市としては当面設置しない方針です。
	事業の成果・効果 ◆DV 相談証明以外の相談支援に係る業務は既に実施しており、各機関の役割分担の中で相談・支援体制は確保できていると考えます。 ◆健康保険、公営住宅及び新型コロナウイルス感染拡大に関連する各種給付金については、令和 3 年度から配偶者暴力相談支援センターに限らず市町村の担当部署の交付する書面でも手続き可能となりました。
	今後の課題・改善点 引き続き、国や県の動向に注意しながら検討してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	22 配偶者等暴力被害者の自立支援の充実
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第3期）
事業概要	DV 被害者の自立に向け、個々のニーズに応じ、行政機関の各種手続きに関する情報の提供や同行などの援助を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆個別の相談を受ける中で個々のニーズを把握し、必要な支援を検討し、関係機関及び庁内各課と連携しながら情報提供、状況に応じ同行支援も行っております。
	事業の成果・効果 ◆直接の成果、効果の測定は困難ですが、相談支援事例については適切に対応しています。
	今後の課題・改善点 引き続き事業実施して参ります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	23 実情に合わせた相談・支援施策の研究
所管課	自治人権推進課
区分	継続（第3期）
事業概要	男性相談窓口やDV加害者対策などの施策について、調査、研究を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男性から相談等があった場合には、必要に応じて千葉県男女共同参画センターの「男性のための総合相談」を案内しています。また、市役所の市民の利用頻度が高い男性トイレに「男性相談周知カード」を設置しました。
	事業の成果・効果 ◆男性の相談先もある実態を把握してもらうことができます。
	今後の課題・改善点 男性も相談しやすい環境を整え、相談できる設備を有していることを周知させていく必要性があります。 男性も被害者になりうるという現状を、知っていただく機会の創出が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	23 実情に合わせた相談・支援施策の研究
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第3期）
事業概要	男性相談窓口やDV加害者対策などの施策について、調査、研究を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男性からのDV被害相談等があった場合も、女性の相談者と同様に対応しています。必要に応じ、千葉県男女共同参画センターの実施する「男性のこころと身体の健康相談」を紹介しています。 ◆千葉県男女共同参画センターの実施する「男性の電話相談」の案内（名刺サイズ）を、庁内の男性トイレ（3箇所）に設置しています。 ◆DV加害者対策については、国や都道府県でも困難な課題であり、具体的な取り組みに至っていないのが実情です。今後とも、国や県の動向を注視しつつ研究して参ります。
	事業の成果・効果 ◆直接の成果、効果の測定は困難ですが、相談支援事例については適切に対応しています。
	今後の課題・改善点 引き続き事業実施して参ります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	②DVに関する相談・支援体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	24 DV、ストーカー行為や虐待等の被害者保護のための住民基本台帳の閲覧等の制限
所管課	市民課
区分	継続（第3期改定）
事業概要	被害者と被害者の同一世帯員を加害者の暴力から保護するため、被害者等からの申し出により、住民基本台帳の閲覧等の制限をします。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆被害者等からの支援申出により、「住民票の写し」、「住民票記載事項証明書」、「戸籍の附票の写し」の交付制限、住民基本台帳の閲覧制限を行いました。また、なりすまし等による不正請求を防止する観点から厳格な本人確認を行いました。 ◆他部署においても、その対象者の情報の閲覧制限を行う必要があるため、連携しながら支援・援助を行いました。 ◆支援措置申出者には必要に応じてそれぞれの相談窓口に申出をしていただくよう周知しました。 ◆被害者の住所地等の支援措置情報が、加害者に漏れないよう厳重に取り扱いました。 ◆マイナンバー制度における情報連携については、マイナポータル上該当者の情報提供の請求があっても、不開示とする設定を行っており、請求元へ確認をしたうえで情報提供を行っています。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	市民課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	25 DV関係機関との情報共有及び連携の強化
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	家庭内等における暴力対策庁内連絡会議及び家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク会議の機能を充実し、関係機関との連携強化を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで実施している「女性のための相談」では、相談内容に応じて、関係機関を紹介しています。
	事業の成果・効果 ◆相談内容に応じた案内をすることにより問題解決に繋がっていきます。
	今後の課題・改善点 適切な関係機関への紹介を継続できるよう、ミウズとの連携を強化していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	25 DV関係機関との情報共有及び連携の強化
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第2期）
事業概要	家庭内等における暴力対策庁内連絡会議及び家庭等における虐待・暴力対策ネットワーク会議の機能を充実し、関係機関との連携強化を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆児童、高齢者、障害者それぞれの虐待防止ネットワークを包括し、かつDV被害者支援も併せて行うための「佐倉市家庭等における虐待・暴力防止ネットワーク」を構成し、代表者会議を開催。分野を超えた情報交換と関係機関の連携を図りました。 →「佐倉市家庭等における虐待・暴力防止ネットワーク」代表者会議の開催：年1回（令和3年度は令和3年10月1日実施）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆直接の成果、効果の測定は困難ですが、連携の必要な相談支援事例については適切に対応しています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 方法、内容を検討しつつ、実施を継続します。
指標	（目標）暴力対策ネットワーク会議代表者会議及び庁内会議の開催 年1回以上 （実績）上記

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	26 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <p>◆「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」により、高齢者の福祉に職務上関係のある者は、高齢者虐待の早期発見に努めなければならないとされています。高齢者福祉課・介護保険課の業務（相談業務、要介護認定、介護保険料相談、介護給付、介護予防事業等）において、虐待が疑われる場合には速やかに報告を行っています。また、「家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル」を整備し、市役所全ての窓口対応で、暴力被害者の疑いがある高齢者を発見したときは、高齢者福祉課へ連絡することについて周知をしております。</p>
	事業の成果・効果 <p>◆令和3年度 市役所職員からの通報件数：7件 ◆令和3年度 家族間等暴力被害者窓口対応マニュアル研修：実施回数 1回 （担当：高齢者福祉課 参加人数 34名）</p>
	今後の課題・改善点 <p>引続き、被害者の早期発見のための対応窓口と方法の周知、関係各課・機関との連携に努めます。また、高齢者虐待ではないと判断したケースについても、警察等関係機関と連携し、助言や見守りの支援に努めます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.8_{/5} (評価 A)</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	26 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	障害福祉課
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市障害者総合支援協議会において、障害者虐待の発生状況等を報告するとともに、関係機関への周知や予防に向けた協力を依頼しました。 ・第1回佐倉市障害者総合支援協議会：令和3年10月8日 ・第2回佐倉市障害者総合支援協議会：令和4年3月16日
	事業の成果・効果 ◆障害支援区分認定調査時虐待が疑われ、相談機関へつながった案件はありませんでした。
	今後の課題・改善点 障害者虐待の早期発見に向けて、障害支援区分認定調査を委託する相談支援事業所に加え、障害者関係事業所等に対しても相談窓口や相談方法の周知に努めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
障害者のかたなどは、自分ではなかなか声を上げにくい状況があるので、被害者の早期発見のため、一層の働きかけや、情報収集方法の検討をお願いします。	関係機関との連携を強化し、機能の活性化に努めていきます。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.7_{/5} (評価 A)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	③関係機関との連携強化

1 事業の概要

事業 No.・事業名	26 被害者の早期発見に向けた機関の連携
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	母子保健をはじめとする各種保健事業、要介護認定及び障害支援区分認定調査において、家庭内等暴力被害者を早期に発見し、相談機関につなげていきます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆乳児家庭全戸訪問事業、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査について受診勧奨を実施し家庭環境や健康状態を把握することで早期発見に努めています。</p> <p>訪問実績：全戸訪問事業 787 件（訪問実施率 93.5%）</p> <p>※ほか新型コロナウイルス感染症対策ため訪問を希望しなかった方に対して実施した電話・面接 36 件</p> <p>健診実績：1歳6か月児健康診査 30 回、852 人（受診率 96.4%）</p> <p>3歳児健康診査 30 回、1,032 人（受診率 93.6%）</p> <p>◆訪問や健診では、児童虐待や家族関係にかかわる問診を強化し、母子保健事業だけでなく予防接種歴が不適切な者に対し家庭訪問等で養育環境の把握をする等、児童虐待や DV が疑われるケースの早期発見に努め、発見した場合は、こども家庭課などの相談機関につなげています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆相談機関につなげた後も、訪問や母子保健事業において継続的に状況を確認することで、被害の拡大防止を図っています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>引き続き母子保健事業を通じて家庭内等暴力被害者の早期発見と相談機関へのつなぎを行います。</p>

指標	<p>(目標) 各種保健事業未受診者への受診推奨の強化による受診率の向上 全戸訪問事業：95% (生後4か月まで) 1歳6か月児健診：95% 3歳児健診：95%</p> <p>(実績) 全戸訪問事業 787件 (訪問実施率 93.4%) ※ほか新型コロナウイルス感染症対策ため訪問を希望しなかった方に対して実施した電話・面接 36件 1歳6か月児健康診査 30回、852人 (受診率 96.4%) 3歳児健康診査 30回、1,032人 (受診率 93.6%)</p>
----	---

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.8_{/5} (評価 A)</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	27 暴力の発生を防ぐ環境づくりの推進
所管課	危機管理課（危機管理室）
区分	継続（第2期）
事業概要	関係団体と連携した犯罪防止のための地域防犯パトロールを実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆防犯団体及び警察との地域防犯パトロール（合同パトロール）は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止となりましたが、子どもや女性への声掛け事案などが発生した場合は、その都度パトロールを実施しました。
	事業の成果・効果 ◆平成14年度以降、犯罪の発生件数が右肩下がりに減少しています。
	今後の課題・改善点 犯罪発生件数の減少傾向を維持するため、引き続き、警察、市民及び市が一丸となって犯罪発生の抑止に取り組む必要があります。
指標	（目標）防犯資器材の新規貸し出し団体 年5団体（実績）11団体 （目標）ホームページ等の情報更新 年5回（実績）30回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	27 暴力の発生を防ぐ環境づくりの推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	関係団体と連携した犯罪防止のための地域防犯パトロールを実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆学校内外における安全確保に関する活動を、「eye」と「愛」で子どもを見守るという「アイアイプロジェクト」とし、学校・家庭・地域が連携・協力し、見守り活動に取り組みました。 ◆学校や防犯ボランティアへ防犯資材や情報を提供するほか、警察などの機関や学校、地域との連携を図りました。 ◆業者委託による登下校時の巡回パトロールと、教育委員会事務局職員による青色回転灯装備車での下校時の巡回パトロールを実施しました。 ◆登下校の安全を守るため、佐倉市内の小中学校、地域、保護者で意見交換をする「スクールガードフォーラム」を企画しました。 <p>日時・会場 令和3年7月30日 ・中央公民館 募集人数 180名 新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止となりました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆学校において、PTA の会議や学校だより等で活動報告やボランティアへの参加を呼びかけたことで、保護者の関心が高まり、昨年度より保護者の防犯パトロールや見守り活動への参加人数が増加しています。 <p>今後の課題・改善点</p> <p>新型コロナウイルス感染症予防のため意見や情報交換のための会議の回数が減ってしまったので、感染状況に応じた連絡・情報共有の仕方を工夫していく必要があります。</p>
指標	<p>（目標）緊急安全情報の提供</p> <p>（実績）市 HP 掲載 業者へ重点警備依頼 学校によるメール配信</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	○	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	28 暴力を誘因する住環境の改善・整備
所管課	道路維持課
区分	継続（第3期）
事業概要	道路照明灯や街灯の設置を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆令和3年度の1年間において、市道へ道路照明灯30基を設置しました。 佐倉市街灯補助金交付申請：上期・下期として2回に分け補助金を交付しました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標）設置予定灯数に対する設置済灯数の割合 99%以上 （実績）令和3年度設置要望に対し、91%実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	道路維持課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	B 性差によるあらゆる暴力の根絶
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防犯対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	29 女性に対する暴力を誘因する環境の改善
所管課	都市計画課
区分	継続（第2期）
事業概要	女性への暴力を誘因する違反広告物の指導を通じて、地域の環境、防犯面での向上を図ります

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆違反広告物除却作業実施回数12回
	<u>事業の成果・効果</u> ◆違反広告物の除却を通じ、地域の環境面、防犯面での向上が図られました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 近頃、女性への暴力を誘因する違反広告物については媒体の変化によって、見受けられないため指標の見直しの時期にあると考えます。
指標	（目標）違反広告物設置者への指導 随時 （実績） 12回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	都市計画課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	30 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆認知症の正しい理解と関わり方について学ぶ「認知症サポーター養成講座」を、市主催及び地域団体や学校、企業等での出前講座として開催しました。 ◆高齢者の相談窓口として設置している地域包括支援センター業務において、介護者教室を開催しました。
	事業の成果・効果 ◆認知症サポーター養成講座 実施回数：26回 受講者数 712人（男性 304人、女性 408人） ◆介護者教室 実施回数：20回 延参加人数：213人（男性 78人、女性 213人） 内容：介護のコツ、フレイル予防、認知症の人とのコミュニケーション等
	今後の課題・改善点 令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず、開催が中止となることがありました。今後も感染症流行の状況をみながら、相談窓口の周知、個別の電話相談等集合形式以外の方法により、必要時にタイムリーに知識の習得や相談ができるよう努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.1 /5 (評価 B)</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	30 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆子育て支援センターで実施を予定していた「子育て講座」は、人数制限や感染防止の対策を講じ以下のとおり実施いたしました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年4月「季節の行事で子どもを豊かに育てよう」を実施。参加者：4組8名 ・令和3年5月「絵本の読み聞かせ講座」を実施。参加者無し ・令和3年6月「のりものをつくってあそぼう」を実施。参加者：3組6名 ・令和3年7月「食育講座」を実施。参加者5組10名 ・令和3年8月「乳幼児の事故予防」を実施。」父親が参加しやすいよう土曜日に実施。参加者：1組2名。父親の参加無し ・令和3年9月「防災の備え」を実施。オンライン講座。参加者：1名 ・令和3年10月「保育園入園について」を実施。参加者：5組10名 ・令和3年11月「乳幼児の虫歯予防」を実施。参加者：4組8名 ・令和3年12月「乳幼児の事故予防」を実施。参加者：2組4名 ・令和4年1月「わらべうたベビーマッサージ」を実施。参加者：4組8名 ・令和4年2月「親子で楽しい制作」まん延防止等重点措置期間の為中止。 ・令和4年3月「今日の元気は早寝・早起き・朝ごはん」まん延防止期間延長の為中止 <p>事業の成果・効果</p> <p>◆男性参加がしやすいように、土曜日に講座を実施したが、8月は夏休みと重なり家族での外出予定の為か、通常よりも参加者も少なく、男性の参加もありませんでした。</p>

	<p>今後の課題・改善点</p> <p>8月に土曜日の講座を実施しましたが、通常より参加者が少なかったです。8月という時期も良くなかったかと思われるため、来年度は時期を変えて土曜日の講座を実施していきたい。</p>
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
テレワーク等も進んでいるので、オンライン等で育児に関する情報提供をお願いします。	子育て支援センターの行事等に関しては、市のホームページのほか、佐倉市の公式LINEアカウントでも情報発信しています。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>3.9_{/5}</p> <p>(評価 B)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	① 固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	30 男性の育児や介護に関する情報と学習機会の提供
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女が共に育児や介護に関わることの重要性について理解を深め、男性の積極的な参加をうながすための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆妊娠届出・母子健康手帳交付時の面接で働く女性・男性のための育児の制度の説明、動画配信「産後のママと身体の変化とこころ、パパにできること」を案内しています。パパママクラス参加時に内閣府作成のリーフレット「^{まるまる}〇〇家大作戦」を配付し、男女が育児に関わることへの理解を促す情報提供を行っています。</p> <p>◆パパママクラスを土日に開催しています。講座では、「お産後のママの健康と生活」において、女性ホルモンが与える育児や生活への影響とその対応方法について男女ともに理解する機会を提供しています。また、毎年度男性に妊婦ジャケットを用いた妊婦体験を行っています。新型コロナウイルス感染症対策のため実施しませんでした。</p> <p>妊娠届出・母子健康手帳交付時の周知件数：848件 パパママクラス開催回数：10回（新型コロナウイルス対策のため定員制限し開催） ^{まるまる}〇〇家大作戦配付数：241</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆パパママクラスのアンケート結果では、「夫婦でお互いの気持ちを話し合うことの大切さがありました」「赤ちゃんが泣くのは当たり前と知り気持ちが楽になりました」など意見が聞かれていました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>ホームページや動画配信などによる情報提供を引き続き行っていきます。 働く女性・男性のための育児の制度について周知していきます。</p>

指標	<p>(目標) 母子健康手帳交付者へのこれから父になる男性に向けた育児参加リーフレットの配布</p> <p>(実績) 動画配信案内配付数：848 件 (転入妊婦にもチラシを配布しているため、転入含む)</p> <p>〇〇家大作戦配付数：241</p>
----	---

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.8_{/5}</p> <p>(評価 A)</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆日本の女性の置かれている様々な問題について一緒に考える、をテーマにした講座を開催しました。</p> <p>講座名：「自分らしく生きるための身近なジェンダー」（Zoom 配信） 講師：遠藤 恵子さん 日時：6月28日（月） 募集人数／参加者数：20名／20名 内容：ジェンダー平等のための国際的な動きや日本の政策の歩みの他、性別役割意識の解消などの日本の女性が抱える問題について等。</p> <p>◆男女平等参画講演会を開催しました。</p> <p>講演名：「私らしく輝く場所のみつけかた～カメのように一步一步～」(YouTube 配信) 講師：神田 茜さん 配信期間：12月15日（水）～12月28日（火）再生回数：47回 内容：男性の世界である講談師として活躍する女性講談師の歩んできた道のりについて、対談形式のトーク。新作講談。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆講座「自分らしく生きるための身近なジェンダー」では、アンケートを提出した受講生全員が「非常に良い」、「良い」の回答で、「興味深く聞かせてもらった」、「貴重な話を聞いた」といった感想が記載されていました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>学習会は、市民が参加したいと思えるテーマを見つけ、開催していく必要があります。また、状況に合わせ、オンライン講座を活用し、学習機会の提供を続けていきます。</p>

指標	(目標) 学習会の開催 年2回 (実績) 2回実施
----	---------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
4.6 _{/5} (評価 A)	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	中央公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u>
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 令和2年度までは家庭教育共通講座「親子で食育講座」（令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）を実施してきましたが、コロナ禍の中、実施は難しくなりました。今後の講座実施については、参加者及び講師の感染防止対策を講じた上での開催、もしくは動画配信での開催を検討することが必要と考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	和田公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆例年実施している「子育て教室」「楽しい家庭教育講座」「佐倉っ子塾料理教室」は新型コロナウイルス感染症の影響により、いずれも開催を見合わせました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	弥富公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆例年、小学校1年生～6年生を対象として開催している料理教室については、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、令和3年度については未実施です。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 感染症まん延防止対策を行いつつ実施できる事業を企画することが求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	根郷公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆「防災キャンプ」 例年、根郷地区青少年住民会議の協力のもと、根郷地区の小学 5,6 年生に災害時を想定した共同生活体験として、1泊2日のキャンプを実施しています。避難所運営や食事作りを通して、男女における役割分担意識の解消について学習しています。 但し、今年は、公民館利用制限のためグループ活動や食事作りを行わず、「防災デイキャンプ」として実施しました。 7月11日（日）（13人）
	事業の成果・効果 ◆災害の怖さがわかった。 ◆災害のとき、学校が大切な役目をしていることがわかった。 ◆日ごろから災害に備えておこうと思った。 ◆コロナ感染予防も考えつつ内容を深くしたり、体験することや考えることを増やせたら良い。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症状況見ながら、事業のプログラムの改善を検討していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	あくまで想定プログラムを実施した場合
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	あくまで想定プログラムを実施した場合
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	あくまで想定プログラムを実施した場合
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	あくまで想定プログラムを実施した場合
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>3.8₅</p> <p>（評価 B）</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	志津公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆例年、成人教育として開催している「しづ市民大学」については、“3密の回避”など新型コロナウイルス感染症感染防止対策を最優先にし、開講講座・授業回数・受講者定員などを縮小して行いました。しづ市民大学運営に関する運営委員は、男性6人・女性2人であり、積極的にしづ市民大学の運営に関わっています。 <input type="checkbox"/> しづ学入門:実施回数7回、卒業生30人 <input type="checkbox"/> 健康とくらし:実施回数7回、卒業生29人
	事業の成果・効果 ◆豊かな人生をおくるために自分らしく学び続ける場の提供と拡充を図りました。令和3年度のアンケートからは、しづ市民大学の受講のコースの選択や授業のコマ数を増やしてほしいといったご意見がありました。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染拡大は、社会や経済に深刻な影響を与えています。その中で市民大学の従来のスタイルをどのように展開するのか、新しい時代の地域の居場所づくりや価値について検討し、令和4年度のしづ市民大学については、1コース増加して、コース数を3コース、講義は、各コースともに10回実施します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.4₅</p> <p>（評価 B）</p>	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	①固定的な性別役割分担意識と慣行の見直し

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 1 固定的な性別役割分担意識や慣行の見直しの促進
所管課	臼井公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	「男は仕事、女は家庭」に象徴される固定的な性別役割分担意識や慣行を見直し、男女が共に参画して社会づくりを進める意識の浸透を図るための情報や学習機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆講座名：コミュニティカレッジさくら 「身近な人権 ～ひとを人として認める地域とは?～」 内 容：女性の人権をはじめ、子ども、高齢者、障害者等さまざまな人権を尊重し、偏見や差別、社会にある不合理・社会慣習等をなくす努力や人権教育の現状について学習しました。 受講者：コミュニティカレッジさくら1学年（男性6名、女性3名）
	事業の成果・効果 ◆受講者の感想 ・普段さりげなく使用している言葉の中にも差別的な言葉がある事に気づいた。 ・人権と差別について講義を受け大変参考になった。今後、人権や差別について考えて行きたい。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、事業の実施方法についての検討が必要になります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.2₅</p> <p>(評価 B)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズにおいて各種学習会を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分らしく生きるための身近なジェンダー」（Zoom 配信） 日時：6月28日（月） 定員20名/参加者20名 ・「多様性が認められ活かされる職場になるために～パワハラ、セクハラを考えてみませんか？～」（YouTube 配信） 配信期間：11月24日（水）～11月30日（火） 再生回数：180回 ・「女性のための再就職応援講座」（中央公民館） 日時：3月第2～4木曜日（全3回） 定員10名/参加者8名 ・「みんなで学ぶ「生理の貧困」～性に関わる健康や権利について～」（YouTube 配信） 配信期間：3月15日（火）～3月31日（木） 再生回数：102回 <p>◆自分らしく生きることのみつけかたをテーマに男女平等参画講演会を開催しました。 講演名：「私らしく輝く場所のみつけかた～カメのように一步一步」（YouTube 配信） 配信期間：12月15日（水）～12月28日（火） 再生回数：47回</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆オンライン講座を実施することで、日時や場所を選ばず、多くの方に視聴いただき、男女平等参画社会に関心をもっていただくことが出来ました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>コロナ渦ではありますが、オンライン形式であれば開催することができます。しかし、ネット環境を使いこなすのが難しい方へのフォローも必要です。また、今後はテーマに合わせて、開催方法を決め、より多くの方に男女平等参画社会に関心をもっていただけるようにしていきたいと考えています。</p>

指標	(目標) 講演会等の開催 年2回 (実績) 5回実施
----	----------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	社会教育課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆いじめをテーマにした講演会を実施し、いじめの先にある人権や男女平等参画について考える機会の提供を図りました。 講座：令和3年度佐倉市人権教育講座講演会 日時：令和3年12月2日（木）～16日（木） 開催方法：オンラインでの限定配信 講師：小森 美登里 氏 テーマ：いじめって何ですか？～いじめに対する大人の認識を考える～ 参加人数：221名 視聴回数：224回
	事業の成果・効果 （アンケート一部抜粋） ◆軽い気持ちで相手にしていることが相手を深く傷つける可能性もあることを、私たち、大人がどのように子ども達に伝えていくべきなのか、改めて考えを巡らせる機会となった。 ◆いじめについて改めて考える機会をいただきました。自分の言動を省みながら人とのつながりを大切にしていきたいです。 ◆いじめはいじめられる側にも理由があるとよく聞きますが、改めていじめられている側の辛さを考える機会になりました。
	今後の課題・改善点 会場での開催や、オンライン開催でも、講師とやりとりできる機会を設けるなど、より学習効果が高まる開催方法を検討する必要があります。

指標	(目標) 講座・講演会の開催 年1回以上 (実績) 年1回
----	-------------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	オンライン配信とすることで、仕事や子育ての合間など、参加者の都合のいい時間に好きな場所で参加できる講演会となりました。
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	中央公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆成人教育事業「佐倉市民カレッジ」のカリキュラムの中で、当該事業のテーマに該当するものとして主に下記の学習活動を実施しました。 ◆令和3年9月9日（木）第1学年/学習テーマ：共生社会/学習内容:男女平等参画について/講師：城西国際大学国際人文学部国際文化学科 准教授 遠藤恵子/参加者：市民カレッジ1年60名
	事業の成果・効果 ◆佐倉市や世界・日本における男女平等参画への取り組みや課題等について学び、参加者の男女の自立や男女平等についての意識が高まりました。
	今後の課題・改善点 コロナ禍前は、市民カレッジの授業で男女が協力して料理を行う調理実習をカリキュラムの中に組み込んでいましたが、それができない現在、男女平等参画社会づくりを学ぶ実習形式の授業を、感染対策を十分に講じた上で実施する必要があると考えられます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆「子育て教室」「家庭教育講座」の講座は新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆新型コロナウイルス感染症の影響により中止。
	<u>今後の課題・改善点</u> 小学生以上の親子等に対象を変更するなどを検討します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆子育て教室として、スマートフォンやタブレットなどのデジタルメディアを子どもが家庭で使用する際に、どのようなポイントを押さえ、教育の面から活用できるかを学ぶ講座を実施しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆家庭教育「デジタル時代の子育てを一緒にアップデートしませんか？」より参加者感想「私達が幼少期には無かったツールを使用しているなかで、本当にこのままで良いものなのか、日々疑問があったので、参加しました。」
	<u>今後の課題・改善点</u> 例年行っていた事業が中止になっているものが多く、感染防止対策をとりながら事業実施する方法・内容が求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	根郷公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女平等参画を推進するための事業について、情報収集・研究を行いました。 ◆男女の自立や意識を高めることを目的とした講座の開催に向けた研究を行います。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染状況を見ながら、事業の実施を検討していきたい。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	あくまで実施した場合
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	あくまで実施した場合
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	あくまで実施した場合
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	あくまで実施した場合
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆新型コロナウイルス感染症の影響で、ステイホーム（在宅）する時間が増え、料理に関する興味を持つ方が増加傾向にあることから、包丁研ぎを学び、料理に役立てることを目標とし、新型コロナウイルス感染症の対策として、定員を絞り講座を実施しました。 ○包丁について学ぶ:参加者6人（男性4名・女性2名）
	事業の成果・効果 ◆座学では、包丁に関する歴史や製法、その材質等幅広く学び、実際に包丁研ぎ体験を行い、一人ひとりに先生が指導を行う事ができました。受講生からは包丁の扱い方に関する質問が多く、家で実践することを前提に受講されている様子や満足度の高い講座であったとアンケート評価をいただきました。
	今後の課題・改善点 場所・空間を他者とも共有しながらの直接の体験は、触覚等も伴い、より大きな満足や感動をもたらします。市民のニーズに応えるよう内容について工夫しています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 2 男女平等参画を推進するための事業の研究及び講座、講演会等の実施
所管課	臼井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、より多くの人に関心を持ってもらえる事業の研究を進め、男女の自立や意識を高めることを目的とした講座、講演会等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆講座名：コミュニティカレッジさくら 「身近な人権 ～ひとを人として認める地域とは?～」 内 容：女性の人権をはじめ、子ども、高齢者、障害者等さまざまな人権を尊重し、偏見や差別、社会にある不合理・社会慣習等をなくす努力や人権教育の現状について学習しました。 受講者：コミュニティカレッジさくら1学年（男性6名、女性3名）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆受講者の感想 ・普段さりげなく使用している言葉の中にも差別的な言葉がある事に気づいた。 ・人権と差別について講義を受け大変参考になった。今後、人権や差別について考えて行きたい。
	<u>今後の課題・改善点</u> 新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、事業の実施方法についての検討が必要になります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	33 男女平等参画社会づくり推進期間に合わせた啓発事業の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画社会の形成に向け、国が定める男女共同参画週間（6月23日から29日まで）に合わせ、講演会等の事業を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆男女共同参画週間に合わせ、講座を開催しました。 講座名：「自分らしく生きるための身近なジェンダー」（Zoom 配信） 講師：遠藤 恵子さん 日時：6月28日（月） 募集人数／参加者数：20名／20名 内容：ジェンダー平等のための国際的な動きや日本の政策の歩みの他、性別役割意識の解消などの日本の女性が抱える問題について等。</p> <p>◆男女共同参画週間に合わせ、ミウズでミウズ登録団体のパネルを展示しました。</p> <p>◆男女共同参画週間に合わせて講演会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、12月に開催時期が変更となりました。 講演名：「私らしく輝く場所のみつけかた～カメのように一步一步～」(YouTube 配信) 講師：神田 茜さん 配信期間：12月15日（水）～12月28日（火） 再生回数：47回 内容：男性の世界である講談師として活躍する女性講談師の歩んできた道のりについて、対談形式のトーク。新作講談。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆講座「自分らしく生きるための身近なジェンダー」では、アンケートを提出した受講生全員が「非常に良い」、「良い」の回答で、「興味深く聞かせてもらった」、「貴重な話を聞いた」といった感想が記載されていました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>状況に合わせた啓発方法を考え、男女共同参画週間に合わせて事業を実施していく必要があります。</p>

指標	(目標) 講演会等の開催 年1回 (実績) 1回実施
----	----------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	3 4 男女平等参画に関する情報誌等の発行
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画を推進するための情報誌や啓発リーフレットを発行し、継続的、効果的に啓発します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆情報誌「ミウズ」を、4月・10月に発行（各 2,000 部）し、市役所をはじめ関係機関や市内出先機関に配置、ミウズ学習会でも配布しました。 [4月掲載内容]「ミウズ」についての案内、講座報告、パープルリボン・プロジェクト、すべての女性が輝く令和の社会へ、おすすめ図書 他 [10月掲載内容]講演会案内（期間限定 YouTube 配信）、講座報告、開催講座の紹介、パープルリボン・プロジェクト、SDGs とジェンダー平等おすすめ図書 他 ◆審議会・委員会等の女性委員の比率向上のため、公募委員の募集が多くなる時期に市 HP に啓発記事をアップしました。また、こうほう佐倉 1/15 号では同様の記事を公募委員の募集に合わせて掲載しました。
	事業の成果・効果 ◆内容・対象ともに幅広く、男女平等参画の啓発を行うことができます。
	今後の課題・改善点 社会の状況に合わせた内容を意識し、より多くの方に興味をもってもらえるような情報誌やリーフレットの発行を目指し、ミウズと連携していきます。
指標	（目標）情報誌等の発行 年2回 （実績）年2回（4月、10月） （目標）リーフレット等の発行 2年に1回 （実績）市 HP に啓発記事を掲載（令和4年1月）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	35 若い世代に向けた講座等の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	若い世代に向けた学習機会を提供し、男女平等参画に対する関心を深めるように努めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダーに関する講座の開催 ・成人式等、若い世代が集まる機会や青少年施設を活用した男女平等参画に関する資料等の配布

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆情報誌「ミウズ」や学習会のチラシを若い世代も利用するヤングプラザや図書館等に配架しました。</p> <p>◆ジェンダーに関する講座を開催しました。 講座名：「自分らしく生きるための身近なジェンダー」（Zoom 配信） 講師：遠藤 恵子さん 日時：6月28日（月） 募集人数／参加者数：20名／20名 内容：ジェンダー平等のための国際的な動きや日本の政策の歩みの他、性別役割意識の解消などの日本の女性が抱える問題について等。</p> <p>◆若い世代に関心が高いと思われる「生理の貧困」を切り口に、リプロダクティブ・ヘルス／ライツに関する講座を開催しました。 講座名：「みんなで学ぶ「生理の貧困」～性に関わる健康や権利について～」(YouTube 配信) 講師：谷口 歩実さん 配信期間：3月15日（火）～3月31日（木） 再生回数：102回 内容：「生理の貧困」の背景にある社会の男女の不平等について等。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆若年層にとっても、男女平等に対する意識づけは大切なものであり、チラシ配架やオンライン講座を活用することで広く啓発することができます。YouTube 配信の講座では、視聴者から、時間を選ばず自分の都合で見ることができ良かった、という声をいただきました。</p>

	今後の課題・改善点 若年層から男女平等参画を意識し、考える機会を増やしていく啓発活動や読みやすく、興味を持ってもらえるようなチラシの発行等を検討します。	
指標	(目標) —	(実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	35 若い世代に向けた講座等の実施
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第2期）
事業概要	若い世代に向けた学習機会を提供し、男女平等参画に対する関心を深めるように努めます。 <ul style="list-style-type: none"> ・ジェンダーに関する講座の開催 ・成人式等、若い世代が集まる機会や青少年施設を活用した男女平等参画に関する資料等の配布

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆若者が DV 被害者及び加害者になる事の防止に向け、デート DV 防止啓発リーフレットを作成し、成人式資料と併せ配布しました。 → 印刷部数：1,400部
	<u>事業の成果・効果</u> ◆若年層の目に触れることで、将来にわたり両性（その他の性も含め）が互いを尊重することが期待されます。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き事業実施して参ります。

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	②男女平等推進のための意識啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	36 民生・児童委員に対する男女平等参画意識の醸成
所管課	社会福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域で活動する民生・児童委員に対する研修の実施や情報提供によって、男女平等意識の浸透を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆各地区定例協議会において、地域社会づくり等に関する意見交換や自主研修等を実施することを通して、男女平等意識の啓発に努めました。</p> <p>【各地区定例協議会の開催 56 回/年実施】</p> <p>【内訳】</p> <p>○開催目標 84 回/年（佐倉地区、臼井地区、志津北部地区、志津南部地区、根郷地区和田地区、弥富地区、千代田地区の計 8 地区 ただし、和田・弥富地区は合同開催のため 7 つの地区定例会×12 か月）○新型コロナウイルス感染症拡大防止ため地区定例会全体で 28 回を物品の受け渡しのみで開催し集会型の会議は中止＝計 28 回中止</p> <p>◆佐倉市男女平等参画審議会に民生委員が委員として委嘱されており、審議会に参画しました。</p> <p>◆民生委員・児童委員が市民の相談支援にあたる中で、市民の情報に対する判断の向上に資するために、基礎知識に関する資料などの情報提供を行いました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆新型コロナウイルス感染症の影響が継続し各地区定例会時においても機会が限られる状況でしたが、委員相互での意見交換を行い、男女平等意識の醸成を踏まえたうえで市民の生活相談の問題を考えることができました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>継続する新型コロナウイルス感染症などの影響もあり、新しい生活様式や人と人のかかわり方などを検討していく必要があります。（IT 技術を利用した会議や相談の方法など。）</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③ 男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	37 ケーブルテレビを利用した情報の提供
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	ケーブルテレビによる市の広報番組において関係番組を放送し、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆特にジェンダー問題を扱った題材を放送し、男女平等はもとより、様々な視点から人権について、意識の向上を図れるよう努めました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆それぞれ、市内約 20,000 世帯のかたに PR できました。 約 44,000 世帯（296 加入世帯）×47.0%（番組を見ている割合）=20,680 世帯
	<u>今後の課題・改善点</u> 多様性が進み、男女平等の在り方も少しずつ変化してきているように思います。その変化を捉えた放送を心がけていきたい。
指標	（目標）男女平等参画を題材とした広報番組の放送 年4回以上 （実績）女性救助隊員の挑戦 9/6 生理用品贈呈式 10/4 佐倉市×WE ラブ赤ちゃんプロジェクト 10/11 身近に考えるジェンダー問題 12/6

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	男女平等や性の多様性については、表現上、特に慎重に取り扱っています。
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③ 男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	38 広報紙に掲載する男女平等参画に関する記事の充実
所管課	広報課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等参画社会づくりに向け、広報紙に様々な関連情報を掲載し、記事の充実に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）	
実施状況	実施内容や改善した点 ◆広報紙は目標値を上回り、目標を達成することができました。	
	事業の成果・効果 ◆わかりやすい表現やデザインに考慮し掲載することで、イベントに参加する方が増え、男女平等に配慮した行動をとれる市民を増やします。	
	今後の課題・改善点 広報紙に特集記事を掲載し、啓発を図ります。	
指標	（目標）男女平等参画社会づくりに関する情報の掲載 （実績）男女平等参画社会づくりに関する情報の掲載	年6回以上 年7回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	広報課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	38 広報紙に掲載する男女平等参画に関する記事の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画社会づくりに向け、広報紙に様々な関連情報を掲載し、記事の充実に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆こうほう佐倉に、男女共同参画週間をはじめ、関連記事を掲載し、提供情報の充実に努めました。 6月：ミウズ学習会「自分らしく生きるための身近なジェンダー」の案内、男女共同参画週間／10月：生理用品の無償配布／11月：「女性に対する暴力をなくす運動」期間、ミウズ学習会「多様性が認められ活かされる職場になるために」の案内／12月：ミウズ講演会の案内／1月：審議会の委員になってみませんか？、男女平等参画審議会委員公募、ミウズ学習会「女性のための再就職応援講座」の案内／2月：国際女性デー☆ミウズ上映会の案内／3月：ミウズ学習会「みんなで学ぶ「生理の貧困」～性に関わる健康と権利について～」、生理用品の無償配布
	事業の成果・効果 ◆佐倉市民に対し、男女平等参画社会に向けての啓発を行うことができます。
	今後の課題・改善点 社会状況に合わせた内容や講座の案内、自治人権推進課の取り組みなどを掲載し、男女平等参画社会への意識啓発を推進していきます。 より興味を持っていただけるような広報内容を検討していきます。

指標	(目標) 広報誌への関連情報の掲載 年10回以上 (実績) 年7回掲載
----	-------------------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	39 男女平等参画に関する図書及び資料の収集と提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	法律や制度をはじめ、国、県、地方公共団体等による男女平等参画への取組等について、広く情報を収集整理し、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズの図書コーナーに、男女平等参画に関する図書や他市情報誌等を配架・貸出ししています。</p> <p>◆ミウズ掲示板を使って、テーマ展示やニュースクリップを実施しました。</p> <p>4月：問われる本気度 縮められるか？男女の格差／5月：SDGs とジェンダー平等／6月：男女共同参画社会とは／7月：4コマまんがで身近な男女共同参画「ナイスさんかく！」／8月：コロナ下の女性への影響と課題に関する研究報告～誰一人取り残されないポストコロナの社会～／9月：若年層の性暴力被害予防について／10月：みんなで目指す！SDGs×ジェンダー平等／11月：女性に対する暴力をなくす運動について／12月：リプロダクティブ・ヘルス/ライツ 生涯を通じた女性の健康支援／1月：ジェンダー格差とその問題点とアンペードワーク（無報酬労働）とは？／2月：ジェンダー平等社会へ 2022／3月：3月8日は国際女性デー</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆様々な視点・観点から男女平等参画を考える機会の提供ができます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>毎月内容を変え、見に来た方が飽きのこないよう継続していきます。また、より多くの方に目をとめていただけるような興味をそそる工夫をミウズと連携し施していきます。</p>
指標	<p>（目標）男女平等参画推進センター内掲示の更新 年4回以上</p> <p>（実績）年12回更新</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆図書館ネットワークシステムを活用し、ミウズ所蔵資料の情報提供を実施しました。 また、市内図書館及び公民館と連携し、相互に資料の貸出・返却業務を行いました。
	事業の成果・効果 ◆興味をもっていただいた多くの方に希望に即した資料の提供ができます。
	今後の課題・改善点 今後も図書館及び公民館と連携し、多くの人が男女平等参画の資料等を借りることができるようにしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	佐倉図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆図書館ネットワークシステムを活用し、市内図書館並びに公民館・男女平等参画推進センター（ミウズ）とオンラインで連携し情報を共有しました。 ・令和3年度開館日数 284日 ・令和3年度貸出冊数 5,844冊
	<u>事業の成果・効果</u> ◆市民の利便性を高め、情報活用の充実に努めました。
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	志津図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆図書館ネットワークシステムを活用し、市内の図書館、公民館図書室及び男女平等参画推進センター（ミウズ）とオンラインで連携しデータを共有することで、市民の利便性の向上を図りました。 ◆パープルリボンプロジェクト(女性に対する暴力をなくす運動)に関連し、ミウズの依頼により図書館内に「DV防止」アピール立体フレーム等を展示し啓発活動を行いました。
	事業の成果・効果 ◆図書館ネットワークシステムを、男女平等参画推進センター（ミウズ）に導入したことでミウズの周知と来所者増加への一助を担っていると考えます。
	今後の課題・改善点 今後は、図書館資料の貸出・返却のみならず、図書館内での「テーマ展示」や「絵本の読み聞かせ」、視聴覚資料を用いた「上映会」等について、『男女平等参画』に関連する題材を取り上げ、主管課と連携しながら啓発活動をしていきたいと考えています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	40 市内図書館等との連携
所管課	佐倉南図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	市内図書館や公民館及び男女平等参画推進センター（ミウズ）等が図書館システムで連携し、情報活用の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆図書館ネットワークシステムを活用し、市内図書館、公民館図書室及び男女平等参画推進センター（ミウズ）とオンラインで連携を図り、データの共有をすることで市民の利便性向上、情報提供に努めました。
	事業の成果・効果 ◆図書館ネットワークシステムを男女平等参画推進センター（ミウズ）に導入したことで、ミウズでの図書の受け取りを指定する人も多く、ミウズへの来館者の増加の一助となっていると考えます。
	今後の課題・改善点 図書館ネットワークシステムを男女平等参画推進センター（ミウズ）に導入したことで、ミウズでの図書の受け取りを指定する人も多く、ミウズへの来館者の増加の一助となっていると考えます。一方で、ミウズへの来館者を本の受け取りだけではなく、男女平等参画について、考えていただくきっかけづくりについて、今後検討していく必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉南図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	C 男女平等の意識づくり
施策の方向	③男女平等参画関連情報の収集、提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 1 インターネット等を活用した情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	インターネットをはじめ、様々なメディアを活用し、男女平等参画に関する情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズのホームページを、セミナー等イベントの開催情報や男女平等参画のテーマに沿った情報に随時更新しました。 ◆市ホームページや市 SNS に、イベントの開催情報や啓発記事を掲載しました。
	事業の成果・効果 ◆講演会やイベント開催を周知することで、市民が参加する機会を多くの方に提供できます。 ◆継続的に様々なコンテンツから情報を掲載していくことで、興味のあるセミナー等に積極的に参加できる環境を整えられます。
	今後の課題・改善点 市の情報に限らず、国や千葉県の情報等を含め、市民が必要とする男女平等に関する情報提供をしていきます。
指標	（目標）ホームページの更新 年5回以上 （実績）17回更新

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 2 就学前における男女平等の推進
所管課	こども保育課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	保育園、幼稚園等における男女平等の視点に配慮した保育や教育を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆名簿やロッカー等の配置について男女の区別はしておらず、保育内容においても男女の区別のない保育をしています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆幼少期から固定的な性別役割分担意識を持つことなく共に育つことができます。
	<u>今後の課題・改善点</u> 今後も継続していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 2 就学前における男女平等の推進
所管課	指導課
区分	継続（第 2 期）
事業概要	保育園・幼稚園等における男女平等の視点に配慮した保育や教育を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆子どもと職員、子どもと子どもの温かい人間関係の中で、男女が互いに仲良く関わる力の育成を図りました。 ◆固定観念による差別とならないよう、指導の中で配慮しました。 具体的には、以下のような内容です。 ＊男子は「青」、女子は「赤」など色で男女の区別をしないようにしました。色を選ぶときは、子どもの意志によって選ばせました。 ＊劇遊び、ごっこ遊びなど遊びの中で、性別や性格で役割を決めることがないように配慮しました。
	事業の成果・効果 ◆遊びを通して、互いのよさを知ったり、男女平等の気持ちを育てたりすることができました。
	今後の課題・改善点 様々な考えの保護者がいます。家庭の人的・物的環境の影響を受けている子どもも少なからずいます。男女平等の気持ちをさらに育てていくためには、今後、家庭との連携が不可欠です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	43 学校教育における男女平等教育の推進
所管課	指導課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	男女平等参画意識の形成やジェンダーにとらわれない自立した男女を育成するため、広く男女平等の視点に立った教育を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学校教育活動全般を通し、一人一人の人権意識、人権感覚を養い、子供一人一人が男女平等という考え方を理解するとともに、この良さを伝え合うことができるコミュニケーション能力を図ることで、両性を個として尊重し合い、ともに協力し合おうとする態度を育成しました。
	事業の成果・効果 ◆道徳の授業で異性についての理解を深め互いに相手の良さを認め合うことの大切さについて取り上げることにより、男女相互について理解するとともに、協力し尊重し合う態度が育成されています。また、社会科の授業で歴史的な事実から男女平等社会に至るまでの経緯を学ぶことで、理解を深めることができました。
	今後の課題・改善点 性の多様性がクローズアップされる現代で、多様な性のあり方を理解し、それぞれ良さを認め合いながら、偏見なく共生していく態度を育成していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
3.9 _{/5} (評価 B)	男女平等は、多くの場で人々が認識しているように感じます。さらに、ジェンダーについての関心が向くように、事業の実施を具体的に考えていただければと思います。

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 4 男女混合名簿の導入促進
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	学校における男女混合名簿の導入促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆小学校では全校で男女混合名簿を作成・活用しています。
	事業の成果・効果 ◆小学校での男女混合名簿の導入により、子どもたちの中に男子が先であるという固定観念がなくなってきています。また、人を呼ぶときに男女関わらず「さん」で呼ぶことが一般的になってきています。
	今後の課題・改善点 中学校では、保健体育の授業や健康診断等が男女別であり、男女混合名簿では対応できない場面があるため、男女混合名簿を導入していません。しかし、社会の情勢を鑑み、場面によって名簿を使い分けるなどの工夫をしながら、中学校での男女混合名簿についても導入を検討する必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 5 個性を生かす進路指導等の推進
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	性別にこだわらず、自分の未来（進路や職業選択等）を考える力となる進路指導を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆教育課程に計画的に位置づけを行い、教科指導や様々な教育活動を通して、キャリア教育を推進しました。
	事業の成果・効果 ◆男女平等意識のもと、自らの興味や能力に応じて、自分の将来や進路を思い描けることができるようになりました。
	今後の課題・改善点 例年、小学校・中学校ともに、各事業所での職場体験学習や職場訪問等の学外での学習を実施していましたが、令和2年以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、実施できておりません。令和4年度もその代替として、校内でできるキャリア教育を充実させる必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	4 6 学校と家庭、地域との連携
所管課	指導課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	<p>PTA 活動等を活用し、家庭や地域と連携して、男女平等参画の醸成を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校における男女平等教育についての広報の推進 ・学校と家庭、地域が連携した男女平等参画の推進

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆道徳科で人権、男女平等参画社会についての題材を扱い、授業の様子や児童生徒の感想などを、学校だよりや学級通信等を通じて家庭に伝えました。</p> <p>◆人権意識の醸成を促すため、学校便りの記事やポスターの掲示等を行いました。</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆学校での男女平等参画についての指導内容を家庭に伝えることにより、学校と家庭、地域が連携した男女平等参画の推進につながりました。また、PTA や学校運営委員と情報を共有することができました。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>男女平等だけでなく、多様な性のあり方についての理解を深める研修や授業等を家庭、地域と連携して計画的に行っていく必要性が感じられます。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>3.7_{/5} (評価 B)</p>	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆家庭教育講演会の代替として、例年、市内の小中学校で小学校入学前児童保護者を対象に行っている学童期子育て学習講演会を、オンラインで一般公開し、学習機会の提供をしました。 テーマ：「自分を好きといえる子に育てたい」 講師：元佐倉小学校校長・元佐倉幼稚園園長 古嶋 美文 氏 配信時期：令和3年10月6日（水）～令和4年2月28日（月） 視聴回数305回+学校での視聴人数123名
	事業の成果・効果 ◆学校からは、対面の方が、参加者の反応を見ながら講演が出来、また講師が質問に答えることが可能など、より保護者の不安などに寄り添うことができ、効果的であるという意見がありました。
	今後の課題・改善点 引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染状況に注視しながら、様々な方法を用い、多くの人に学びの機会を提供できるように検討していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	中央公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆YouTube にて動画配信チャンネル「佐倉市生涯学習チャンネル」に自宅で生涯学習活動ができる動画を制作、アップロードし、オンライン環境にていつでもどこでも学べる講座を実施しました。</p> <p>○YouTube 動画配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「春の植物ハルジオンを染めてみた」令和3年5月18日配信開始 ・「春の植物チューリップを染めてみた」令和3年6月14日配信開始 ・「メダカ観察をはじめてみた」令和3年6月24日配信開始 ・家庭教育講座「公民館を水族館に塗り替えちゃおう！」令和3年8月12日配信開始 ・「メダカ観察をはじめてみた2」令和3年8月18日配信開始 ・青少年教育講座「手作りしめ縄飾り講座」令和4年1月4日配信開始 ・佐倉学講座「根郷地区の歴史に見る鎌倉・室町時代の様相」令和4年3月28日配信開始 <p>対面においては十分に感染防止対策を講じた上で、青少年事業や成人事業にて学ぶ機会を提供しました。</p> <p>○家庭教育講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「親子で作ろう 夏の寄せ植え体験講座」6月19日 21名参加 ・「初めての陶芸にチャレンジ！」7月31日／8月21日ともに15名参加 ・「窓ガラスお絵かきワークショップ」8月9日 25名参加 <p>○青少年教育</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「夏休み子どもゼミナール」7月27日 22名、8月6日 26名、11月13日 25名参加 ・「草木染め講座」8月1日 10名、10月10日 10名、12月4日 10名参加 ・「手作りのしめ縄飾りを作ろう！」12月26日 8名参加

	○佐倉学講座 ・佐倉っ子塾「佐倉おみやげ探検隊」 11月13日 7名 ○成人教育講座 ・「生活を楽しむ 竹細工の魅力」 12月19日 29名
	事業の成果・効果 ◆対面の講座については、参加人数を絞り、感染対策を徹底した上で実施しましたが、コロナ禍でイベント、講座が減少、特に子どもが参加できるイベントが減っていることから、好意的な意見が多数を占めました。 YouTube 配信においても、どの動画も100回前後再生され、対面で講座が例年のように実施できない中、多くの人に生涯学習の機会を提供できたと考えます。
	今後の課題・改善点 コロナ禍の中、生涯学習の機会を提供するためには、十分に感染対策を講じた上での講座の開催、または動画配信による講座開催をしっかりと定着させることが必要と考えられます。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	和田公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆和田地域学（年5回/のべ54名が参加。会場：和田ふるさと館ホール 他） 和田地区の自然、歴史、文化、産業等を学ぶ場として、市内一般成人対象として男女平等の視点も踏まえて実践しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆地域学は新型コロナウイルス感染症の影響下のなか、内容、人数、回数等を考慮して実施しました。高齢の方々や男女に関係なく参加しやすいものとなりました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 地域学について、開催規模をさらに見直して安全性を保ちながら、より良い交流の機会としていきたい。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	弥富公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆家庭教育事業・青少年教育事業・成人教育事業等の実施により、生涯にわたり学ぶことのできる機会を提供しました。（家庭教育1事業・青少年教育3事業・成人教育4事業）
	事業の成果・効果 ◆成人教育事業「弥富文化財収蔵庫見学会」より参加者感想 「昔の小学校の建物が昔のままに活用されており、とても懐かしく、これからも残してほしいと思いました」
	今後の課題・改善点 例年行っていた事業が中止になっているものが多く、感染防止対策をとりながら事業実施する方法・内容が求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	根郷公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆公民館の主催事業を実施することで、性別や年齢に関係なく、生涯にわたり学ぶことのできる機会を提供しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シニアのための健康づくり講座 <li style="margin-left: 20px;">Aグループ 10月6日（15人）・20日（14人） <li style="margin-left: 20px;">Bグループ 10月13日（13人）・27日（13人） <p>事業の成果・効果</p> <p>◆シニアでも無理なく出来る体操 例えばきくち体操等やリラクソヨガ等を企画して欲しい。</p> <p>◆コロナ収束後 4回コースでやっていただきたい。</p> <p>◆定期的に継続してほしいです。（外出する事が楽しいので）</p> <p>◆コロナの中、注意に注意を重ねて挙げて下さり感謝しかありません。有難うございました。</p> <p>◆前回の帰りに体が軽くなっていて、うれしかったです。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>新型コロナウイルス感染状況を見ながら、事業の内容の見直しを検討していきたい。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	志津公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆家庭生活に関する内容、男性も参加できる内容等、様々な角度からの生涯学習講座を企画しました。 ○しづ市民大学「健康とくらし」5月～11月の全7回
	事業の成果・効果 ◆地域の一人ひとりが自らの生活を見直し、心身ともに豊かで充実した人生を送るため、様々な情報を学び地域に還元することを目指します。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症の影響により、男性が家庭で実践できる食事づくりを学び、男女の役割平等を推進しているコース「おやじの食事学」が休講しているため、家庭生活に関する講座の等の充実に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	47 生涯学習活動の推進
所管課	臼井公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	男女平等の視点に立ち、一人ひとりが自分の能力や希望によって、生涯学び続けられる機会の提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公民館事業として、家庭教育事業、青少年教育事業、成人教育事業、コミュニティ事業の実施により、生涯にわたり学ぶことのできる機会を提供しました。 （家庭教育事業1事業、青少年教育事業2事業、成人教育事業2事業、コミュニティ事業1事業）
	事業の成果・効果 ◆性別にかかわらず、生涯にわたり学び続けることのできる機会の提供をしました。
	今後の課題・改善点 令和3年度も、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした事業がありました。 新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、事業の実施方法についての検討が必要になります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各公民館において、学習グループやサークル活動の場として施設や学習機材を提供し、また、利用団体の運営や活動についての相談を受けることで活動の支援をしています。
	事業の成果・効果 ◆新型コロナウイルス感染症の影響により、活動の内容に制限がかかり、市民の方から様々な声をいただきました。
	今後の課題・改善点 感染症対策を継続して実施しながら、安心して活動していただけるよう支援をしています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	中央公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆利用者に向けた来館、部屋利用時の注意喚起（マスク着用、三密回避、部屋の喚起、利用後の消毒のお願いなど）及び職員による部屋の消毒等の感染対策を十分に講じた上、学習グループやサークルの活動の場として施設や学習機材を提供しています。また利用団体の運営や活動についての相談を受けることで、活動の支援をしています。 令和3年度中央公民館利用回数：3,490回 利用人数：44,767人
	事業の成果・効果 ◆コロナ禍の中ではありますが、昨年よりは利用頻度も増加し、感染対策を徹底しながら、利用団体の方は館内で熱心に活動をされていました。
	今後の課題・改善点 今後も利用者が安全に施設を利用できるように、来館時の注意喚起及び職員による部屋の消毒等により、感染リスクを抑えながら、活動の支援を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	和田公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆和田文化工芸展（11～12月/会場：和田ふるさと館歴史民俗資料室）を企画展「縄文弥生期の地域」と合わせて開催しました。
	事業の成果・効果 ◆期間中の来場者は市内外から430人。グループ作品を評価して頂き、良好な感想を得ました。
	今後の課題・改善点 イベント等を通して、グループの継続的発展につなげていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	弥富公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公民館利用団体に対する学習活動の機会と場を提供しました。 （令和3年度社会教育調査 38団体 3,391人）
	事業の成果・効果 ◆依然として使用上の制限がついている状況であり、調理不可、歌唱時でもマスクの着用、身体的接触を伴うダンス等は不可などの活動制限の解除を求める声があります。
	今後の課題・改善点 令和4年4月現在、感染拡大防止のため、調理を目的とした施設の利用ができなかったり、活動に制限があったりするため、感染拡大防止対策と活動内容の充実について、感染状況を踏まえながら利用のルールづくりが求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	根郷公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <ul style="list-style-type: none"> ◆公民館1階ロビーにおいて、サークル会員募集などの情報を掲示しました。 ◆公民館1階風除室を、利用サークルの成果発表の場として提供しました。 ◆サークルの活動内容などを記載した「サークル一覧」を作成し、希望者に配布しました。 ◆公民館主催事業から立ち上がったサークルの活動が円滑にできるよう支援を行いました。
	事業の成果・効果 <ul style="list-style-type: none"> ◆風除室の展示は、絵画や写真のサークルが1団体3か月間、自らの作品を展示した。公民館利用者はもとより、出張所を訪れる人たちも楽しませていました。
	今後の課題・改善点 これらのサービスを継続していきたい。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	志津公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆団体育成として、地域で活動している社会教育関係団体やサークルの支援を実施しています。（志津地区青少年育成住民会議、志津地区社会福祉協議会、佐倉学）
	事業の成果・効果 ◆自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。
	今後の課題・改善点 自主的な地域団体・生涯学習サークルの活動が活発になるよう、団体等の自主性を基本として、引き続き支援してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	①男女平等教育の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	48 市民の自主的な学習グループ、サークル活動への支援
所管課	臼井公民館
区分	継続（第3期）
事業概要	自主学習グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学習グループやサークル活動の場として施設や学習機材の提供をしました。また、感染症への対策として、消毒液等の提供を行いました。 ◆サークル活動などを記載した「サークル一覧」を作成し希望者へ配布しました。
	事業の成果・効果 ◆学習活動に必要なとなる、プロジェクターやスクリーン等学習機材の提供を行いました。
	今後の課題・改善点 学習機材が老朽化してきています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	②教職員への男女平等意識の醸成

1 事業の概要

事業 No.・事業名	49 教職員等への男女平等に関する研修機会の充実
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	子どもたちの意識形成や行動に大きな影響を与える教職員に対し、男女平等教育や性の多様性（LGBT などの性的少数者）についての理解を深めるための研修機会の充実を図ります。 ・男女平等教育に関する教職員校内研修の推進

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各校で実施される研修会は、教員が児童生徒の発達段階に応じた男女平等や相互の理解・協力などの重要性を学ぶ機会となっています。 ◆市主催の人権教育研修会において、性の多様性（LGBTQ などの性的少数者）についての理解を深めました。
	事業の成果・効果 ◆性の多様性について理解を深めたことで、学校における配慮や支援について、様々な角度から考えることができました。
	今後の課題・改善点 性の多様性に関する教職員の研修は、まだ十分とは言えません。今後、児童生徒の実態に応じた配慮や支援ができるよう、計画的に研修を行っていく必要があります。
指標	（目標）人権教育に関する研修会の実施 年1回 （実績）12月に実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	②教職員への男女平等意識の醸成

1 事業の概要

事業 No.・事業名	50 校務分掌等における男女平等意識の推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	性別にこだわらない、適材適所の職務分担を行い、校務分掌における固定的な性別役割分担意識の解消に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆円滑な学校運営を行うためには、校務分掌が機能しなければならないとの認識から、常に適材適所の職員配置と人材育成の視点を意識して職務の分担を実施しています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆固定的な性別の役割分担にとらわれることなく、男女平等の校務分掌がなされています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 取組を継続していきます。
指標	（目標） 校長会議等での啓発 （実績） 校長会議（年5回） 教頭会議（年5回）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	I 人権の尊重
個別課題	D 男女平等の視点に立った教育・学習の推進
施策の方向	②教職員への男女平等意識の醸成

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 1 学童保育等の指導員への男女平等参画意識の推進
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第3期）
事業概要	学童保育所における指導員への男女平等参画に関する意識啓発を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆新型コロナウイルス感染の影響で前年度中止していた職員研修は再開されたものの、男女平等参画の研修の実施はできませんでした。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 研修以外の方法による学童保育所指導員への男女平等参画に関する意識啓発を考えて行く必要があります。
指標	（目標）男女平等参画に関する資料提供の実施 年1回以上 （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	① 政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	52 各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上
所管課	行政管理課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	女性委員の登用率の向上に向け、関係部署へ働きかけ、関係機関の理解を求めるほか、市民に向けた委員公募の積極的な情報提供を行い、目標比率（35%）の達成を目指します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆関係機関に委員の推薦依頼を行っている場合には、附属機関等の設置規程や目的により、推薦の対象がその団体の長の職に限定される場合もありますが、その団体の長でなくとも支障がない場合には、女性を含めた幅広い人材の登用を図りたいところです。 このことを踏まえ、関係機関への推薦依頼時には関係機関へ周知をするなどして、女性委員の登用について、より一層の配慮をするよう、全庁宛に通知を行いました。
	事業の成果・効果 ◆昨年度と比較して、女性委員の割合が16の審議会で増加、5つの審議会で減少となり、その差し引きの結果、全体の女性委員比率は28.0%となり昨年度より1.4%の増加となりました。
	今後の課題・改善点 市民公募枠が設けられている審議会は27あり、市民公募により選任されている委員に限った場合の女性委員の割合は約43.7%となっています。 各種審議会の委員選出は、関係機関からの推薦により候補者が決まる場合には市の関与できる範囲が限られますが、市民公募については市の関与によりさらに女性委員の比率を高めることができる可能性があるため、全庁宛通知にて周知していきます。
指標	（目標）各種審議会、委員会等の女性委員比率 35%以上 （実績）各種審議会、委員会等の女性委員比率 28.0%

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	行政管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
女性が参加しやすい環境の整備をお願いします。	市民公募において、子育てや教育などの女性にとって比較的身近な分野では女性の応募がありますが、それ以外の分野では女性の応募が少ないようです。女性の応募が少ない分野においても女性の参画が進むような取り組みを検討して参ります。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>3.2_{/5}</p> <p>(評価 C)</p>	昨年と同様に、女性が参加しやすい環境の整備をお願いします。

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 2 各種審議会・委員会等の女性委員比率の向上
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（2期）
事業概要	女性委員の登用率の向上に向け、関係部署へ働きかけ、関係機関の理解を求めるほか、市民に向けた委員公募の積極的な情報提供を行い、目標比率（35%）の達成を目指します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆女性委員のいない審議会等の解消を進めるため、県から依頼される「審議会等の女性登用状況調査」を行う際、男女平等参画基本計画に触れ、各所属に審議会委員等における女性委員の登用への配慮を促しました。また、女性委員比率が25%以下の審議会等については、考えられる理由を記入してもらい、各所属への意識づけを図りました。</p> <p>（公募枠に応募する女性が少ない、専門性の観点から女性が少ない、団体推薦の結果男性が多い、団体の代表者枠で男性が多い等）</p> <p>◆職員アンケートに、審議会等の女性登用率向上について意識しているかの項目を設け、職員一人ひとりに意識づけるようにしました。</p> <p>※令和3年度アンケート結果(29年度から、選択肢「該当業務なし」を追加)</p> <p>（該当事業がある回答者が41.47%、うち「常に意識している」18.70%、「意識するように心がけている」18.48%）</p> <p>◆委員公募の多くなる時期に合わせて、市HPとこうほう佐倉1/15号に女性の審議会への参加を促す啓発記事を掲載しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆男女平等参画審議会委員の公募では、前回公募した時より多くの女性から応募がありました。（前回応募者：1名、今回応募者：4名）</p> <p>◆女性登用率が向上し、女性の参画が進むことで、新しい意見等が市政に反映されるようになると考えています。</p>

	<p>今後の課題・改善点</p> <p>庁内会議の人権施策・男女平等参画施策推進会議で、女性委員登用への配慮を喚起する等、目標比率（35%）の達成に向け、啓発を続けていきます。</p> <p>市民向けの啓発についても、より効果的な方法を検討していきます。</p>
指標	<p>（目標）各種審議会、委員会等の女性委員比率 35%以上</p> <p>（実績）各種審議会・委員会等の女性委員比率：28.0%</p> <p>〔令和年度：26.6%、令和元年度：28.2%〕</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
女性が参加しやすい環境の整備をお願いします。	委員比率の高い他市町村の事例等を参考にし、審議会・委員会等の担当課である行政管理課と、女性が参加しやすい環境について、検討していきたいと考えています。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>3.1 /5</p> <p>（評価 C）</p>	昨年と同様に、女性が参加しやすい環境の整備をお願いします。

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	53 審議会・委員会等開催時の託児サービスの充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	政策・方針決定過程の場への女性の参画を拡大していくために、審議会・委員会等開催時の託児サービス実施を関係部署に呼びかけ、育児中の女性の参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆年度当初に、庁内イントラネット（職員が閲覧できる掲示板）で託児サービスに関する啓発を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆育児中の女性の方が安心して審議会等に参加できるようになることで、女性委員の比率向上につながります。
	今後の課題・改善点 関係部署が積極的に託児サービスを利用できるよう、庁内の周知を図ります。
指標	（目標）庁内への託児サービスに関する啓発 年1回以上 （実績）年1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 4 男女平等を基本とした学校運営の推進
所管課	学務課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女平等を基本とした学校運営を推進するとともに、指導的立場への女性教職員の登用など、学校運営の意思決定の場への女性の参画を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆管理職や各主任層などの責任のある立場の役割にも積極的に女性職員の登用を推進しています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆管理職等、女性活躍推進の視点への意識が向上しました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 継続して、管理職に対する啓発、女性職員の管理職や各主任層などの積極的な登用について推進し、主任層における女性割合の拡大に努めます。
指標	（目標）校長会議等での啓発 （実績）校長会議（年5回）教頭会議（年5回）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	学務課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	①政策・方針決定への女性の参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	55 職員の研修機会の充実
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	政策立案能力養成等を目的とした研修への女性の参画を積極的に推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性の参画、活躍推進に関する外部機関研修に、計画的に女性職員を派遣し、女性幹部職員の育成を実施しているところですが、令和3年度は令和2年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、派遣することができませんでした。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 外部機関研修では、感染対策を取ったうえでの開催体制が整ってきています。状況を注視しながら、引き続き研修機会の確保について努めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	5 6 事業所や各種団体等への男女平等意識の醸成
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（2期）
事業概要	男女平等参画社会に関する情報を提供し、男女平等意識の醸成を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズ開催のセクハラ等ハラスメントについて学ぶ学習会で、商工会議所と連携をして、商工会議所 HP から商工会議所員に対して案内を行いました。 講座名：「多様性が認められ活かされる職場になるために～パワハラ、セクハラを考えてみませんか？～」(YouTube 配信) 講師：宮腰 直子さん 日時：11月24日（水）～11月30日（火） 再生回数：180回 内容：セクハラ等ハラスメントについて、概念等の基礎知識の他、ハラスメントの防止やハラスメントが起きてしまった時の事業主としての対策等について。
	事業の成果・効果 ◆再生回数も多く、商工会議所と連携したことで、市内事業者に講座をみていただくきっかけになったと考えています。
	今後の課題・改善点 今後も事業所に向けて効果的な啓発方法を考えていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.3₅</p> <p>（評価 B）</p>	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	57 女性のエンパワーメントを支援する講座等の開催
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	地域活動団体等における各種役員等への女性の参画を促進するために、女性のエンパワーメントを支援する講座等を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆日本の女性の置かれている様々問題について一緒に考える、をテーマにした講座を開催しました。 講座名：「自分らしく生きるための身近なジェンダー」（Zoom 配信） 講師：遠藤 恵子さん 日時：6月28日（月） 募集人数／参加者数：20名／20名 内容：ジェンダー平等のための国際的な動きや日本の政策の歩みの他、性別役割意識の解消などの日本の女性が抱える問題について等。 ◆女性の再就職を応援するパソコン講座（全3回）を開催しました。 講座名：「女性のための再就職応援講座」（ワード・エクセル基礎講座） 講師：渡辺 千春さん 日時・会場：令和4年3月10日、17日、24日（全木曜日）・中央公民館 募集人数／参加者数：10名／8名
	事業の成果・効果 ◆「自分らしく生きるための身近なジェンダー」感想 ・興味深く聞かせてもらった。・貴重な話を聞いた。 ◆「女性のための再就職応援講座」感想 ・就職に必要なスキルがわかり参考になった。 ・4月から仕事が見つかるように希望をもっていきたい。
	今後の課題・改善点 状況に合わせて講座の開催方法（対面やオンライン）や内容を考えていく必要があります。

指標	(目標) 講座等の開催 年1回 (実績) 2回実施
----	---------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	58 農業委員等への男女平等参画の推進
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	固定的な性別役割分担意識に基づく慣行や習慣を見直すとともに、農業委員等への男女平等参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆農業委員会総会において農地法及び基盤強化法の許認可における意思決定過程に参画しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆農業委員会総会 12 回参加
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き、農業委員等の男女平等参画を推進します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	58 農業委員等への男女平等参画の推進
所管課	農業委員会
区分	継続（第2期）
事業概要	固定的な性別役割分担意識に基づく慣行や習慣を見直すとともに、農業委員等への男女平等参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆農業委員に女性2名が活動中、毎月行われる農業委員会総会で意思決定に携わっています。
	事業の成果・効果 ◆毎月行われる農業委員会総会に女性委員2名が出席しています。 ◆農地転用の事前調査会にも女性委員が農業委員として参加しています。
	今後の課題・改善点 慣行や習慣にとらわれず、女性の意見等を積極的に取り入れ、引き続き意思決定等に反映されるように努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	59 農業における女性経営者の育成
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現を推進するための、女性経営者の育成に向けた研修事業を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆コロナ禍において、研修を実施できませんでした。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 状況に合わせて研修の開催方法（対面やオンライン）を考えていく必要があります。
指標	（目標）女性認定農業者数 30人以上 （実績）33人

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	②事業所や各種団体などの方針決定への女性の参画促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	59 農業における女性経営者の育成
所管課	農業委員会
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現を推進するための、女性経営者の育成に向けた研修事業を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆千葉県女性委員の会ブロック別会議・研修会に女性委員2名が出席（1回）
	<u>事業の成果・効果</u> ◆農業の6次産業化についての会議 ◆地域農業等についての意見交換等
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き会議、研修等に積極的に参加するように努めます。
指標	（目標）研修会等への参加 年1回 （実績）千葉県女性農業委員の会の研修に女性員2名が出席

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	③市役所における管理職などへの女性の積極的登用

1 事業の概要

事業 No.・事業名	60 職員の適材適所の配置と職務の男女平等の徹底
所管課	人事課
区分	継続（第2期）
事業概要	事務事業の見直しを行う中で、適正な職務分担ができるよう図ります。 ・管理職に対する男女平等参画に関する意識向上のための研修の強化

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆6級昇格者研修の中で、ハラスメント行為の防止に関する周知を図りました。
	事業の成果・効果 ◆研修では、ハラスメントについて見識を深めることができた、今後に活かすことができる等の感想が多く、効果的な内容であったことが窺えます。
	今後の課題・改善点 今後も性差による固定的な役割分担意識の解消に向けて、啓発を図っている必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	E 意思決定過程における男女平等参画
施策の方向	③市役所における管理職などへの女性の積極的登用

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 1 市管理職への女性登用推進
所管課	人事課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	性別にかかわらず、適切な人事管理を行う中で、女性の管理職への登用を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆女性管理職の積極的登用に努めました。また、男女の性別に関わらず、能力に応じて職員の配置を行いました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆管理的地位にある女性職員の割合が 16.9%となり、女性活躍推進法に基づく特定事業主行動計画に掲げる目標を達成しました。 ◆管理職昇任試験の受験者数は、23名の女性受験者となり、女性の受験割合は 25.3%でした。
	<u>今後の課題・改善点</u> 今後も継続して、適切な人事管理を行う中で、女性の管理職への登用を促進する必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
女性管理職を増やすために、まだまだやるべきことがあると思いますので、職場環境を変える等の取り組みをお願いします。	女性管理職を増やすため、引き続き適切な人事管理を行うとともに、男性・女性の区別なく働きやすい職場環境を構築していきます。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.3_{/5} (評価B)</p>	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 2 商工会議所との連携・協力
所管課	商工振興課（産業振興課）
区分	継続（第3期）
事業概要	商工会議所を通じて、自営業者を含む市内企業等に男女平等参画社会づくりに対する理解と協力を求めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <ul style="list-style-type: none"> ◆国や県から提供された情報を商工会議所へさらに情報提供を行いました。 ◆子育て中のパパやママに市内商店を安心して使用してもらえるように、市内事業者で構成される商工会議所商業部会にて、こども政策課のプロジェクトである「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトの周知啓発を、令和2年度に引き続き行いました。
	事業の成果・効果 <ul style="list-style-type: none"> ◆商業部会にて、市内商店会長等への周知啓発をし、各商店会会員に周知のお願いを行ったところ、本プロジェクトに賛同する商店が増加し、ポスターやステッカーの店頭掲載も併せて増加しました。
	今後の課題・改善点 <p>「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクトについては、今後も商工会議所他部会や、他の会議を利用しつつ、周知啓発に努めたい。「WE ラブ赤ちゃん」プロジェクト以外にも、市の男女平等参画社会づくりに貢献する事業があれば、商工会議所と連携しつつ、市内事業者へ発信したいです。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

1 事業の概要

事業 No.・事業名	63 労働に関する関係法規等や相談窓口の情報提供
所管課	商工振興課（産業振興課）
区分	継続（第2期）
事業概要	労働者の権利と責任に関する理解を深めるために、関係機関と連携して労働に関する法令等や労働に関する窓口等の情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆定期的に国や県から提供される労働に関する各種情報について、広報誌への掲載や、ホームページ記事を作成する等の対応をしています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆成果・効果は把握できていません。
	<u>今後の課題・改善点</u> 市民への情報提供回数を増やすことや、さらに分かりやすい説明方法を検討する等の改善を行いたいと考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 4 多様な働き方ができる環境の整備
所管課	商工振興課（産業振興課）
区分	重点事業・新規
事業概要	共有オフィスやコワーキングスペースなどを提供するスマートオフィスプレースを通じて、市民生活における仕事と生活の調和や新たな雇用の創出等を図り、多様な働き方ができる環境の整備を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <ul style="list-style-type: none"> ◆職住近接の職場としての「コワーキングスペース」の提供 ◆令和2年度より指定管理者制度に移行。スマートオフィスプレース指定管理者の関連施設である子育て支援施設「ユーキッズ（ユウカリが丘子育て支援センター）」と連携し、「一時保育サービス」を提供しました。
	事業の成果・効果 <p>◆新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、都内等への通勤を取り止めて、スマートオフィスプレースでリモートワークを行う市民を、令和2年度と同様の数を呼び込むことができ、職住近接を推進しました。職住近接となった市民は、通勤時間を減らすことで子育てや家事などの時間をより多くとることが可能となり、ライフワークバランスの促進に貢献しました。</p>
	今後の課題・改善点 <p>「ユーキッズ」を活用した「一時保育サービス」については、コロナ禍の状況が続いていることもあり、スマートオフィスプレース利用者の活用に結びつきませんでした。</p> <p>今後、より積極的に「ユーキッズ」との連携によりスマートオフィスプレース利用時の「一時保育サービス」を通じて、子育て世帯に対してPRして自宅近くでも仕事ができることを提案することで、働き方の多様性を促進させたい。</p> <p>スマートオフィスプレースの本来の目的である利用者の交流による新事業の創出を促進する活動については令和3年度もコロナ禍のため難しい状況でした。令和4年度については各種イベントを実施するべく進めており、新規雇用の促進などに結びつく様、手法等を含めて指定管理者と協議をしていきたい。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>3.9_{/5} (評価B)</p>	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	①雇用機会の均等及び職場環境の整備、改善

1 事業の概要

事業 No.・事業名	65 ワーク・ライフ・バランスに取り組む企業へのインセンティブの付与
所管課	契約検査課（契約検査室）
区分	新規
事業概要	市が発注する一定規模の建設工事を対象に実施する総合評価方式の入札において、次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画を策定し都道府県労働局に届出済みである企業を、評価の加点対象とします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和3年度 総合評価方式の入札件数 15件実施しました。
	事業の成果・効果 ◆15件の入札へ参加した66者のうち、29者を評価することができました。（66者、29者ともに重複があります。）
	今後の課題・改善点 総合評価の項目について、事業者への周知を継続します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	契約検査課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	②ワーク・ライフ・バランス意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	66 事業所等へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	商工振興課（産業振興課）
区分	重点事業・継続（第3期）
事業概要	関係機関と連携し、事業所等の取組を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ワークライフバランス意識の普及・啓発を目的として、佐倉工業団地連絡協議会、及び、佐倉第三工業団地連絡協議会事務局へ、各協議会会員企業に対して、テレワークの推進の協力依頼のメール・FAXの送付を依頼しました。
	事業の成果・効果 ◆具体的に取りまとめておりませんが、コロナ禍も相まって、工業団地連絡協議会内の企業数社でテレワークを導入したと聞いています。
	今後の課題・改善点 今年度は、各工業団地連絡協議会へアプローチを行いましたが、今後、他市内経済団体等へアプローチをし、より多くの市内事業者へワークライフバランスの重要性を啓発できればと考えています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
在宅ワークが進み、自由度が高まる働き方ができるチャンスでもあるので、事例紹介等の取組みをお願いします。	多様な働き方の推進に向けて、セミナー等による事例紹介等の取組みを検討します。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
3.4 _{/5} (評価 C)	新たな展開が見えない。というところなので、在宅ワークが進み、自由度が高まる働き方の選択肢も増えていると思うので、ワークライフバランスが実現できるような新たな取組みをお願いします

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	②ワーク・ライフ・バランス意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	67 市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	人事課
区分	継続（第3期）
事業概要	市職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランス意識を持って仕事に当たるとともに、実践していけるように積極的な働きかけや、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆「労働時間の短縮に関する指針」、通知「時間外勤務の縮減に向けての取り組みについて」に基づき、部課長会議及び各部調整担当を通じてワーク・ライフ・バランスの周知を図り、週に1度のノー残業デー実施を呼びかけました。 ◆新たな勤務態様となる、テレワーク勤務、時差出勤、週休日振替の促進を図り、職員の通勤の負担を軽減するなどにより、ワーク・ライフ・バランスの意識啓発を図りました。 ◆年末年始の休暇に合わせた年次有給休暇の取得促進を通知しました。 ◆年1回実施している職員自己点検において、育児介護が女性の仕事であると考えていないかの啓発を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆市職員へワーク・ライフ・バランスの意識を普及・啓発することで、「業務の効率化」や「職場環境を男性・女性の区別なく働きやすくする効果」が期待できます。
	今後の課題・改善点 今後も継続して、市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発を図っていく必要があります。
指標	（目標）市職員に対するワーク・ライフ・バランスに関する啓発 年1回以上 （実績）年1回 （目標）男性職員に対しての、育児・介護休業制度取得に関する啓発 年1回以上 （実績）年1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	人事課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	②ワーク・ライフ・バランス意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	6 7 市職員へのワーク・ライフ・バランス意識の普及・啓発
所管課	自治人権推進課
区分	継続（3期）
事業概要	市職員一人ひとりがワーク・ライフ・バランス意識を持って仕事に当たるとともに、実践していけるように積極的な働きかけや、情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆新規採用職員を対象とした、ワーク・ライフ・バランスを含む男女平等参画についての研修を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆研修全体のアンケートで、「研修の中で印象に残った研修は何ですか?」という質問で、2名の受講生が、上記研修について印象に残ったと回答しています。
	今後の課題・改善点 庁内イントラネット（職員が閲覧できる掲示板）等で、ワーク・ライフ・バランスに関する情報提供等を行っていく必要があります。 受講生にとって、男女平等参画に対する意識が醸成され興味を持ってもらえるような研修の内容を検討していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	68 女性の職業能力開発の支援
所管課	商工振興課（産業振興課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	就労を希望する女性の職業能力を高めるための支援に関する情報提供を行います。 ・関係機関で行われている職業意識、職業能力増進のための講座、訓練機会の情報提供

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆千葉ジョブサポセンター・成田市・香取市・八街市・富里市・酒々井町との共催で、女性向け再就職支援セミナーを開催しました。女性がセミナーに参加しやすいように、利用者向けに託児を用意しました。
	事業の成果・効果 ◆セミナー参加者対象のアンケートを取ったところ、セミナー満足度は100%（「大変参考になった」、「参考になった」と回答した割合）となり、多くの参加者に満足いただいたと考えています。 ◆市民の参加者1名に託児を利用し参加いただきました。
	今後の課題・改善点 より参加者を増やすべく、セミナー開催の周知方法を工夫していきたいと考えます。
指標	（目標）女性を対象として就労支援セミナーの開催 年1回以上 （実績）1回開催（9/18 女性のための再就職支援セミナー）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.1 /5 (評価 B)</p>	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	69 就業相談事業の支援
所管課	商工振興課（産業振興課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	広報紙等を利用し、定期的に就業相談窓口情報を提供するとともに、関係機関との連携を図りながら、女性の就職・再就職等のための相談事業の支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆毎月1日号の広報誌に「地域職業相談室」利用案内の掲載を行いました。そのほか、県の就職支援センター等の支援について、チラシを用いて周知を図りました。
	事業の成果・効果 ◆成果・効果は把握できていません。
	今後の課題・改善点 各種相談機関をまとめている市のホームページ記事を定期的に更新する等の工夫を行いたいと思います。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
次の取組みに繋げるため、効果測定をお願いします。	女性相談者へのアンケート調査等による効果測定を検討します。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
3.7 _{/5} (評価 B)	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	70 関係機関と連携した再就職支援
所管課	商工振興課（産業振興課）
区分	継続（第2期）
事業概要	関係機関と連携し、再就職を支援する情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性向けの就職セミナーを実施する際は、ホームページや広報紙での掲載に加えて、市内の出張所・公民館・図書館でもチラシの配架を実施し、受講希望者に情報が届くよう工夫しました。
	事業の成果・効果 ◆成果・効果は把握できていません。
	今後の課題・改善点 女性の就労を支援する県の機関「千葉県ジョブサポートセンター」についても、積極的に情報提供を行います。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7 1 地域職業相談室の利用促進
所管課	商工振興課（産業振興課）
区分	継続（第2期）
事業概要	公共職業安定所と連携するとともに、地域職業相談室設置について広報し、利用の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> <input checked="" type="checkbox"/> ホームページやチラシによる地域職業相談室の紹介を実施しています。
	<u>事業の成果・効果</u> <input checked="" type="checkbox"/> 周知により、一定の利用につながっていることから、効果はあるものと考えます。
	<u>今後の課題・改善点</u> 近年、求職者の就職活動形態がネットでの求人検索にシフトしつつあることから、地域職業相談室の利用者数は減少傾向です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	③女性の再チャレンジをはじめとした就労支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	72 創業に対する支援
所管課	商工振興課（産業振興課）
区分	継続（第2期）
事業概要	関係機関と連携を図り、創業に関する情報提供等を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆子育て世代が受講しやすいよう、自宅から参加可能なオンライン形式により、起業セミナーを2回、起業経験のある経営者の講演会を1回開催しました。</p> <p>【起業セミナー・第1回】 講座名：佐倉起業塾（入門編）オンライン 講師：千葉県よろず支援拠点コーディネーター 星野将一氏 TSUMUGU 株式会社 代表取締役 佐藤香奈恵 氏 概要等： 起業の専門家による講義や、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながら奮闘する飲食店を運営する女性経営者の体験談等の講演。 日時・会場 令和3年8月28日（土）午後1時～午後3時 募集人数 40名 参加人数 42名（男性25名、女性17名）</p> <p>【起業セミナー・第2回】 講座名：起業塾（入門編） 講師：千葉県よろず支援拠点コーディネーター 森永 逸二郎氏、小沼 梨沙 氏 概要等： 起業の専門家による基礎知識や起業するうえでの事業コンセプト作りを学習する講義。 日時・会場 令和4年3月12日（土）午前10時～正 募集人数 40名 参加人数 27名（男性15名、女性11名、不明1名）</p> <p>【講演会】 講演会名：起業支援講演会 講師：株式会社蜂蜜工房 代表取締役 井嶋 幸裕 氏 概要等： 起業を行われた若手経営者による起業体験談などの講演会。 日時・会場 令和4年3月12日（土）午後1時30分～午後3時 募集人数 14名 参加人数 27名（男性8名、女性6名）（改善・工夫点）</p>

	<p>◆自宅で育児をしながらお子様同伴でも参加しやすい Zoom を利用したオンライン形式で開催。</p> <p>◆平日勤務されている方でも参加しやすいよう、土曜日に開催。</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆参加想定人数を大幅に上回る市民の方に参加頂くことが出来ました。</p> <p>◆アンケート結果からも、小さい子供づれの人がいるなかオンラインでの開催は好評でした。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>起業セミナーの開催当日及び開催後の案内文において市制度融資を案内して、平日に接触できないような層にも周知活動が行えて、目的は達成できましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり、創業者に対する融資が全体的に抑制気味でした。今後は、本件セミナーの活動が融資に繋がるような働きをしたい。</p>
指標	<p>(目標) 女性・若者創業者支援資金の利用促進 融資申込 年1件以上</p> <p>(実績) 上記該当無し</p> <p>(類似資金で40歳以下の若手女性創業者が「さくらチャレンジ資金」を1件申込み。)</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	73 自営業者への男女平等参画
所管課	商工振興課（産業振興課）
区分	継続（第2期）
事業概要	商工会議所を通じて、自営業者を含む市内企業等に男女平等参画社会づくりへの理解と協力を求めます。【事業No.62の具体的な事業内容を再掲】

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆子育て中のパパやママに市内商店を安心して使用してもらえるよう、市内商業者で構成される商工会議所商業部会にて、こども政策課のプロジェクトである「WEラブ赤ちゃん」プロジェクトの周知啓発を、令和2年度に引き続き行いました。
	事業の成果・効果 ◆商業部会にて、市内商店会長等への周知啓発をし、各商店会会員に周知のお願いを行ったところ、本プロジェクトに賛同する商店が増加し、ポスターやステッカーの店頭掲載も併せて増加しました。
	今後の課題・改善点 「WEラブ赤ちゃん」プロジェクトについては、今後も商工会議所他部会や、他の会議を利用しつつ、周知啓発に努めます。「WEラブ赤ちゃん」プロジェクト以外にも、市の男女平等参画社会づくりに貢献する事業があれば、商工会議所と連携しつつ、市内事業者へ発信したいと考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	商工振興課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	74 農業従事者を対象に、男女平等参画を実現するための研修会等の開催
所管課	農政課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	<p>農業における男女平等参画社会の実現を目指し、積極的な情報提供を進めながら研修会等を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業に従事する女性の能力開発研修会等の実施 ・女性の果たしている役割を適正に評価し、女性の社会的基盤を確立するために、訪問説明等を実施し、<u>家族経営協定</u>の普及を図る

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆市内女性農業者団体の会議がコロナ禍により開催できませんでした。また、家族経営協定の訪問説明については、来庁時に必要に応じて説明する形としました。</p>
	<p>事業の成果・効果</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>状況に合わせて研修の開催方法（対面やオンライン）を考えていく必要があります。</p>
指標	<p>（目標）女性グループ主催による研修会または訪問説明の実施 年1回以上 （実績）実施していない</p> <p>（目標）家族経営協定に関する訪問説明の実施 年2回以上 （実績）来庁時に必要に応じて個別説明する形とした。</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	75 女性農業従事者のネットワークづくりの推進
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	地域の連帯感を高め、女性グループの交流を深めるために、ネットワークづくりを推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆市内女性農業従事者が所属する女性グループの活動が、コロナ禍の影響により活動縮小を余儀なくされました。
	事業の成果・効果 ◆女性グループ2グループ 1. あすなる会 令和3年度活動自粛 2. 姫農（メノー）令和3年度活動自粛
	今後の課題・改善点 コロナの状況を見つつ、必要な支援を進めてまいります。
指標	（目標）女性グループの結成 1グループ以上 （実績）2グループ

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	7 6 農業労働力の補完システムの研究及び検討
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画を推進するため、県及び関係機関と連携を図り、農業労働力の補完システムの研究及び検討を進めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆コロナの影響により、印旛地域男女共同参画推進会議と千葉県農山漁林いきいき研修会について、県が開催を見送りました。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標）関係機関と連携した研究及び検討 年1回以上 （実績）0件

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	77 家族経営協定の締結の支援
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	印旛農業改良普及センターとの連携を図りながら家族経営協定の締結を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆印旛農業改良普及センターとの連携を図りながら家族経営協定の締結について周知を図りました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆締結には至りませんでした。
	<u>今後の課題・改善点</u> 締結に至らなかった理由を分析し、今後の制度周知活動に活かしていきます。
指標	（目標）家族経営協定の締結 年4件以上 （実績）0件

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	78 農業者年金の加入促進
所管課	農業委員会
区分	継続（第3期）
事業概要	家族経営協定の普及及び農業者年金の加入促進に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆農業委員、農地利用最適化推進委員の合計30名での業者年金加入促進のため農業者年金加入候補者に対して加入促進活動を行いました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆農業者年金の加入に促進に努めました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き、丁寧な説明を行い農業者年金の加入促進に努めます。
指標	（目標）農業者年金加入 年2件 （実績）加入者はいませんでした。

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農業委員会	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	79 起業活動の支援
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	新規就農者のための補助金等による支援制度等について、積極的に情報を提供します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆県が主催する新規就農相談会はコロナ禍の影響により中止となったが、佐倉市役所由来庁による新規就農相談を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆来庁により新規就農相談を実施しました。（新規就農者：3人、うち女性農業者：1人）
	今後の課題・改善点 状況に合わせて相談の方法（対面やオンライン）を考えていく必要があります。
指標	（目標）支援制度等の情報提供 年1回以上 （実績）1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	80 農業経営者及び農業関係者に対する男女平等意識を形成する講座等の開催
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	農業における男女平等参画社会の実現に向け、農業経営者や農業関係者を対象とした男女平等意識を形成する講座、研修会等を関係機関と連携を図りながら開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆コロナの影響により、講座等を開催することができませんでした。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 状況に合わせて講座の開催方法（対面やオンライン）を考えていく必要があります。
指標	（目標）関係機関と連携した講座・研修会等の開催 年1回以上 （実績）0回 （目標）講演会等への参加 年1回 （実績）0回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	F 職場における男女平等参画
施策の方向	④農業、自営業等における男女平等参画の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 1 女性の経営能力と生産技術能力の向上のための講座等の開催
所管課	農政課
区分	継続（第2期）
事業概要	<p>農業における男女平等参画社会の実現を目指し、女性の経営能力と生産技術向上のための講座等を開催します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生法等の学習講座 ・家族経営協定等に関する講座 ・インターネットなどを活用した農産物販売の研究講座

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆コロナの影響により、開催できませんでした。</p>
	<p>事業の成果・効果</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>状況に合わせて講座の開催方法（対面やオンライン）を考えていく必要があります。</p>
指標	<p>（目標）関係機関と連携した講座・研修会等の開催 年1回以上</p> <p>（実績）0回</p>

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	農政課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	①家庭における男女平等参画意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	8 2 家庭における男女平等参画意識の浸透を図るための学習機会や情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（3期）
事業概要	<p>男女が共に助け合い、また、一人ひとりがワーク・ライフ・バランスのとれた社会づくりへの意識向上を図るための、学習機会や情報の提供を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの男女平等参画意識と自立性を育むため、成人を対象とした学習機会の提供 ・家事全般に関する実践的な学習機会の提供

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆市広報番組の人権特集でジェンダー問題について放送しました。放送の中で、ジェンダー平等が進まない課題として、固定的な性別役割分担意識をあげ、解消のためには、女性の家事・ケア等の無償労働時間の長さや、男性の長時間労働について言及しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・番組名 佐倉市広報番組「Weekly さくら」 ・放送日 3年12月6日（月）～12月12日（日） ・タイトル 身近に考えるジェンダー問題 ・講師 遠藤 恵子さん（城西国際大学国際人文学部准教授） ・チャンネル ケーブルネット 296 <p>※放送期間終了後、YouTube 市公式チャンネルでも配信（無期限）。</p> <p>◆男女平等参画講演会を開催しました。内容は講師が歩んできた道のりについてですが、その中で仕事と家庭の両立に関する話もありました。</p> <p>講演名：「私らしく輝く場所のみつけかた～カメのように一步一步～」(YouTube 配信) 講師：神田 茜さん 配信期間：12月15日（水）～12月28日（火） 再生回数：内容：男性の世界である講談師として活躍する女性講談師の歩んできた道のりについて、対談形式のトーク。新作講談。</p>

	事業の成果・効果 ◆広報番組やオンライン配信により、コロナ禍の中でも情報提供を行うことができました。 ◆今年度は実践的な内容ではありませんでしたが、現状の課題や講師の経験談を聞くことで、ワーク・ライフ・バランス等について考えるきっかけになったのではないかと考えます。
	今後の課題・改善点 家事・育児・介護等に関する実践的な学習会や、男性が参加しやすい学習会の開催を開催していく必要があります。
指標	(目標) 学習会等の開催 年1回以上 (実績) 2回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
男性の経験に基づく新たな視点での講座も効果的であるため、男性講師の学習会を検討してください。	男性講師の登壇する学習会の開催は必要であると考えています。実施できるよう検討してまいります。

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
4.1 /5 (評価B)	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	①家庭における男女平等参画意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	83 仕事と育児の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女が共に助け合い、育児に関わることの重要性についての理解を深め、共に働き続けられるよう仕事と家庭の両立を支援する情報の提供や講座等を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズのテーマ展示で、1月に「ジェンダー格差とその問題点アンペイドワーク（無償労働）とは？」について掲示をしました。 ◆ミウズで、ワーク・ライフ・バランスに関する図書を購入し、貸出をしています。 ◆女性の再就職を応援するパソコン講座（全3回）を開催しました。 講座名：「女性のための再就職応援講座」（ワード・エクセル基礎講座）を開催しました。 講師：渡辺 千春さん 日時・会場：令和4年3月10日、17日、24日（木）・中央公民館 募集人数／参加者数：10名／8名
	事業の成果・効果 ◆講座開催の他に、テーマ展示を行うことでより多くの人が仕事と育児の両立を支援する情報に触れる機会をつくれます。 ◆「女性のための再就職応援講座」感想 ・就職に必要なスキルがわかり参考になった。 ・4月から仕事が見つかるように希望をもっていきたい。
	今後の課題・改善点 新しい情報を発信できるように情報収集や新たな講座の開催に力をいれていきます。 仕事と家庭の両立を実現していくためにも、男女平等参画の啓発を行ったうえで、市全体で動いていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	①家庭における男女平等参画意識の浸透

1 事業の概要

事業 No.・事業名	83 仕事と育児の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	母子保健課（子育て支援課・健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	男女が共に助け合い、育児に関わることの重要性についての理解を深め、共に働き続けられるよう仕事と家庭の両立を支援する情報の提供や講座等を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点実 ◆妊娠届出・転入時別冊交換時に仕事と育児の両立を支援するための冊子「働きながらお母さんになるあなたへ」（厚生労働省都道府県労働局作成）を配付し、男女問わず育児休業制度をとることができることの啓発を行っています。 ◆妊婦全員に「マタニティライフプラン」を配付・作成し、パパにできることのチェックリスト欄を設けて男女が共に助け合い、育児に関わることを伝えています。 マタニティライフプラン作成件数（転入妊婦含む）：842件
	事業の成果・効果 ◆母子健康手帳交付時に保健師や助産師が面談しながら説明を行っているため、仕事と育児の両立について丁寧に説明することができています。
	今後の課題・改善点 引き続き情報提供に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	84 保育サービス等の充実
所管課	こども保育課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	<p>仕事と子育ての両立を支援し、安心して働くことができるよう、多様な保育制度の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間延長保育事業 ・一時預かり事業 ・病児・病後児保育事業 ・障害児の受入 ・保育士の資質向上のための研修の実施

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆乳児保育事業及び障害児保育事業、延長保育事業は公立・私立共に全園で実施しています。（認定こども園を除く） ◆一時預かり事業を公立4園・私立7園で実施しました。 ◆研修については、内容を熟考し、さらに保育の資質向上に努め、園内研修についても充実を図ります。
	<p>事業の成果・効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆障害児保育事業 新型コロナウイルス感染症流行下にありましたが、流行状況を確認しつつ、感染対策を講じながら巡回相談事業を行い、臨床心理士等から保育士へ実地指導を行うことで、障害児保育の充実を図りました。 ◆一時預かり事業は、志津地区での利用ニーズが高いです。今後も充実を図っていきます。 ◆こども保育課主催研修：7回 370名（担当者別資料研修・Zoom オンライン保育全体研修・副園長研修） 派遣研修：5回 13名（千葉県保育協議会主催の新社会人研修等）
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>未曾有の新型コロナウイルス感染症流行下にありましたが、従来の集合研修から形態を変え、資料研修やZoom オンライン研修を開催しました。今後も感染症予防対策を講じつつ、全体の質の向上に努めます。</p>

指標	(目標) 保育士等への研修の実施 年3回 (実績) 12回実施
----	---------------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
4.7 _{/5} (評価 A)	/

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	85 市主催事業における託児サービスの充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	乳幼児を抱えた女性の社会参画を支援していくために、市主催事業における託児サービス実施を全庁に働きかけます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆年度当初に、庁内イントラネット（職員が閲覧できる掲示板）で託児サービスに関する啓発を実施。各所属による各種行事や会議等の開催の際、臨時託児室の設置を検討するよう呼びかけました。また、コロナ禍でも臨時託児室が設置できるように臨時託児室感染症予防ガイドラインを作成しています。 ◆職員アンケートに、臨時託児室の設置について意識しているかの質問項目を設け、職員一人ひとりに意識づけるようにしました。
	事業の成果・効果 ◆育児中の女性も各イベントに参加しやすい環境を整えます。
	今後の課題・改善点 関係部署が積極的に託児サービスを利用できるよう、庁内の周知を図っていきます。
指標	（目標）庁内への託児サービスに関する啓発 年1回以上 （実績）年1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	86 ファミリー・サポートセンターの利用促進
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第2期）
事業概要	ファミリー・サポートセンターにおいて、子育てを支援する多様な保育サービスを提供するとともに、利用促進に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆提供会員数：156人（前年比+6人） 依頼会員数：1,044人（前年比+21人） 両方会員数：20人（前年比-1人） 相互援助活動実績：1,096組（前年比+397組）、3,208件（前年比+1,228件） 産前産後支援：1組（前年比-4組）、2件（前年比-9件） ◆依頼会員に対し、提供会員の数が少ないことから、会員募集による周知・啓発に力を入れて取り組みました。
	事業の成果・効果 ◆新型コロナウイルス感染症の影響もありましたが、徐々に社会活動が再開されたこともあり、実施件数は前年度と比較し増加しました。
	今後の課題・改善点 ・依頼会員 有償ボランティアであることもあり、少しずつ要望が変化（高度化、専門化）しており、許容範囲の線引きや代替措置等の提案などの対応も必要となっています。 ・提供会員 依頼会員、件数に対して、提供会員が不足している状況が続いており、提供会員の確保が必要です。
指標	（目標）相互援助活動件数 年間 4600 件以上 （実績）3,208 件（69%）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	87 保育サービスに関する情報の提供
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第2期）
事業概要	保育園を利用しやすくするために、保育園や子育て支援センターの保育時間や保育内容等に関する情報の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市ホームページや子育てサイト（『出産・子育て さくらで子育て』）、広報紙等による情報提供を行いました。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 ホームページやサイトの内容を見直し精査を重ね、関係各課と連携をして、さらにわかりやすい情報提供に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	88 保育施設等の整備、拡充
所管課	こども政策課（子育て支援課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	保育ニーズの増加に対応するため、保育施設等の整備や既存施設の活用を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性就業率の上昇に対応した認可定員の拡大のため、定員の見直しや令和4年4月に開園する保育所の整備等を行いました。
	事業の成果・効果 ◆定員の見直しや保育所の整備等を実施したことにより、令和4年4月の待機児童は0人となり、男女共に働きやすい環境を整備することができました。
	今後の課題・改善点 就労により保育を希望する保護者は増加しているので、ニーズに見合った認可定員を確保する必要があります。令和5年4月に認定こども園へ移行する志津わかば幼稚園の施設整備を行うなど、引き続き、認可定員の拡大を図り、女性就業率の上昇に対応してまいります。
指標	（目標）待機児童の解消 待機児童 0人 （実績）0人（令和4年4月）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども政策課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.9₅</p> <p>（評価 A）</p>	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	②多様な子育て環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	89 学童保育事業の充実
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	日中、保護者がいない児童に対し、適切な遊びや生活の場を与えられるよう、学童保育の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆平成23年度、全小学校区に学童保育所整備済み。 ◆平成26年度より児童センター及び学童保育所に指定管理者制度導入 ◆平成29年度、全小学校区において、全学年の受け入れ態勢整備完了。 学童保育所設置学区：23/23 小学校区 全学年受入施設整備学区：23/23 小学校区
	事業の成果・効果 ◆就労等により保護者が昼間家庭にいないお子さんに放課後の生活の場を提供し、児童の健全育成や保護者の子育て支援に寄与しています。
	今後の課題・改善点 待機児童と入所児童の過密状態が発生しているため、早期解消のため整備の実施と計画検討を行います。
指標	（目標）学童保育所の待機児童の解消 待機児童0人 （実績）待機児童20人

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.1 /5 (評価 B)</p>	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③介護に関する環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 1 仕事と介護の両立を支援する情報及び研修機会の提供
所管課	介護保険課（高齢者福祉課）
区分	継続（第2期）
事業概要	働く男女が共に介護を担い、家庭責任を果たすことができるよう、仕事と介護の両立を支援する情報と研修機会の提供を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆厚生労働省作成のリーフレット「介護で仕事を辞める前にご相談ください」を窓口に配架し、介護保険制度等の概要と介護休業中の経済的支援にかかる情報の伝達に努めました。 ◆事業所の集団指導において、介護保険制度等の概要と介護休業中の経済的支援にかかる情報を説明しました。
	事業の成果・効果 ◆介護に関する情報を得に来庁した方や事業所の方に対し、一定の周知を図ることができたと考えております。
	今後の課題・改善点 引き続き、研修などを通して周知を心掛けていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	介護保険課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③介護に関する環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 2 在宅介護教室の充実及び介護相談の実施
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	高齢者を介護している家族等に対して、介護方法、介護予防、介護者の健康づくり等、介護に必要とされる知識及び技術を習得させるための講義や実習を行うとともに介護相談を開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <ul style="list-style-type: none"> ◆市内5ヶ所の地域包括支援センターにおいて、「介護者教室」を実施しました。 ◆市内5ヶ所の社会福祉法人において「介護者のつどい」を実施しました。 ◆認知症カフェにおいて、介護者からの気軽な相談に対応しています。 ◆介護者等を対象に、認知症サポート医による認知症への対応講座を開催しました。
	事業の成果・効果 【令和3年度実績】 <ul style="list-style-type: none"> ◆介護者教室開催 20回実施／延べ参加人数 291人（男性78人、女性213人） ◆介護者のつどい開催 25回実施／延べ参加人数133人（男性14人、女性119人） ◆認知症サポート医による対応講座 1回実施／参加人数33人 （男性10人、女性23人）
	今後の課題・改善点 <p>令和2年度に引続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、やむを得ず、開催を中止した回がありました。相談窓口の周知や電話相談等は引き続き行い、「介護に必要な知識や習得」にむけて、コロナ禍でも安全に実施できる方法の検討について更に努めてまいります。</p>
指標	（目標）介護者教室の開催 年20回 （実績）介護者教室 年20実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	G 家庭における男女平等参画
施策の方向	③介護に関する環境の整備と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	93 介護保険サービス等に関する情報提供の促進
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護高齢者を抱える家族を支援するために、介護保険制度やサービス提供事業者、福祉ボランティア等の介護に関する情報提供の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和3年7月1日のこうほう佐倉特集号「はつらつ健康特集号（保存版）」を増刷し配布しました。 ◆介護保険サービス以外の地域資源の情報をまとめた「地域の支え合い助け合いリスト」を作成し、高齢者福祉課及び地域包括支援センター窓口で配架しているとともに、佐倉市ホームページに記事掲載しました。
	事業の成果・効果 ◆各種サービス利用にあたって、当特集号が参考になったとの声をいただきました。 ◆高齢者に対する生活支援サービスの情報を周知・啓発することで、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる社会づくりに寄与しました。
	今後の課題・改善点 今後の課題・改善点 高齢者を対象にした掲載内容であるため、簡潔でわかりやすいものに整理していくよう努めてまいります。 引き続き、高齢者の生活支援に対する資源の発掘及び実施団体との連携を図りながら、情報を収集・発信してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 4 地域活動における女性リーダーの育成
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（2期）
事業概要	女性へのエンパワーメント講座の開催など、地域活動における女性リーダーの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ボランティア団体や自治会等を対象にリーダー養成講座を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。 ◆地区代表者説明会を実施しました。各地区の代表者に対し、市から依頼する業務の説明と、自治会運営や地域内で起きた問題の解決に関する手引きの配布等を行いました。
	事業の成果・効果 ◆例年、リーダー養成講座には女性の参加があり、地域活動における女性リーダーの養成に資する事業だと思われます。
	今後の課題・改善点 リーダー養成講座の実施方法や、効果的な内容を検討していく必要があります。
指標	（目標）講座等の開催 年1回 （実績）未実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>3.2_{/5} (評価 C)</p>	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆転入者への自治会加入促進チラシを配布しました。 ◆佐倉市市民公益活動情報サイト活用講座を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。 ◆中央公民館主催の市民カレッジにおいて、講義を行いました。 講座名：「自治会の役割と市民協働」 日時・会場：6月10日・中央公民館 内容：自治会の定義、主な活動、佐倉市の自治会の状況、市の支援、自治会の今後等について ◆臼井公民館主催のコミュニティカレッジにおいて、講義を2回行いました。 <1回目> 講座名：「地域の様々な実践～自治会・町内会の状況～」 日時・会場：9月3日・臼井公民館 内容：佐倉市内の自治会の状況、自治会活動の目的・主な活動、自治会の今後等 <2回目> 講座名：「地域活動を行うために～市民協働型事業等について～」 日時・会場：10月29日・臼井公民館 内容：佐倉市内の地域活動の状況、市民協働の必要性、市民協働条例、市民協働事業採択団体のご紹介等について <p>事業の成果・効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆男女ともに参加があり、地域活動に参加する契機となったと思われます。

	今後の課題・改善点 今後も地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供に努めます。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	中央公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆コロナ禍のため回数や時間、人数は限定しながらも、地域活動への参加を促すことを目的として、各種の講座・主催事業を実施し、地域住民に対して学習機会を提供しました。特に佐倉市民カレッジでは、第2学年で「私たちのまちづくり」として、男女ともに地域活動への参加の契機となる学習を行っており、在学中から卒業後まで様々な場面で地域活動に参加しています。</p> <p>○佐倉市民カレッジ2年「私たちのまちづくり」授業 参加者：2年生73名 実施日：令和3年5月19日、5月26日、6月9日、7月7日、10月6日、10月13日、12月1日、12月22日、令和4年1月12日、1月19日</p> <p>○佐倉学講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・佐倉っ子塾「佐倉おみやげ探検隊」令和3年11月13日 参加者7名 ・YouTube配信「根郷地区の歴史に見る鎌倉・室町時代の様相」 令和4年3月28日より配信開始 講師：高橋 健一氏 <p>事業の成果・効果</p> <p>◆佐倉市民カレッジ2年生の「私たちのまちづくり」では男女とも熱心に地域活動に関する学習に取り組み、2年の授業を終えても、継続的に活動を行っています。佐倉学の講座でもオンライン配信、対面を含めて男女問わず学習活動への参加がありました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>コロナ禍の中、今後の地域活動への参加のきっかけとなる講座については、参加者及び講師の安全のため、状況に応じ三密を避け十分に感染対策を講じた上での開催、または動画配信による講座開催をしっかりと定着させることが必要と考えられます。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点実 ◆和田ふるさとまつり（11月） 和田地区の地域まつりとして毎年11月に実施。 ◆軽スポーツ大会（10月） スポーツを通して地域住民の、世代を超えた交流を意図に毎年10月に実施。 ◆和田地区防災講習会（1月） 地域団体と共催で毎年1月に実施、 上記事業は新型コロナウイルス感染症の影響により、いずれも開催を見合わせました。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆地域まちづくり協議会歴史文化部会、安心安全部会との共催事業として、企画していた塩古ざるづくり、地域防災訓練は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から未実施です。
	<u>事業の成果・効果</u>
	<u>今後の課題・改善点</u> 感染症まん延防止対策を行いつつ実施できる事業を企画することが求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域の歴史をとりあげ、郷土学習のほかに地域での仲間づくりを図りました。 ○佐倉学入門講座・地域人材育成講座「佐倉道を歩く」参加者:11人(男性9人、女性2人)
	事業の成果・効果 ◆人々の出会いの場・地域づくり・地域づくりの場として、地域住民への学習機会を提供することで、受講生が自ら主体的に運営に関わり、一人ひとりの生きがいの発見・地域の仲間づくりを通して「住みよいまちづくり」を目指します。
	今後の課題・改善点 引き続き学習機会の充実に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	II あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	95 地域活動への男女の参加促進
所管課	臼井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	地域へ目を向けるとともに、地域活動への参加の契機となるような情報や学習機会の提供をします。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆事業名：コミュニティカレッジさくら 自らの居住地域での問題を考え、地域で共に見守り支え合いながら、よりよい地域づくりを目指す人材の育成を図ることを目的とした2年制市民大学を開講しました。 具体的な地域活動の実践例など地域活動の情報を紹介し地域づくりの手法について学習しました。 令和3年度 1学年（男性6名、女性3名） 2学年（男性11名、女性4名）
	事業の成果・効果 ◆15名（男性11名、女性4名）の方が学習課程を修了されました。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、事業の実施方法についての検討が必要になります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	①地域活動への参加機会の拡大と情報の提供

1 事業の概要

事業 No.・事業名	9 6 地域で活動する各種団体に関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	ホームページや情報誌等を利用し、地域で活動する各種団体に関する情報を提供します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <ul style="list-style-type: none"> ◆ サポートセンターだより 5,500部 年2回発行 ◆ サポートセンターだより 臨時増刊号 600部 年2回発行 ◆ 「市民公益活動登録団体の紹介」冊子 350部 作成 ◆ 「市民公益活動情報サイト」により、市民公益活動に関する情報発信を行いました。
	事業の成果・効果 ◆ 「サポートセンターだより」や「市民公益活動登録団体の紹介」冊子の団体についての問い合わせが増えつつあり、広報活動の効果がみられています。
	今後の課題・改善点 情報発信の方法や手段について、映像による発信も検討し、地域で活動する団体情報の周知をすることが課題です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	97 市民の自主的学習活動の支援
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画に関する市民団体等に対し、情報収集と学習活動への支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズ登録団体がミウズの学習室を利用する際、利用料金を減免することで、団体の活動を支援しています。 ◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体によるパネル展示行い、学習活動の発表の場を提供しました。
	事業の成果・効果 ◆市民団体の活動を支援することで、団体内や地域の中で、男女平等参画に関する理解が深まる一助になるのではないかと考えています。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症の影響の中でも安心して活動が行えるよう支援を行っていく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	中央公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各公民館において、利用者に向けた来館時の注意（マスク着用、風邪症状時は来館しないようお願いなど）及び職員による部屋の消毒等の感染対策を十分に講じた上、地域サークルに活動の場を提供しています。 令和3年度中央公民館利用回数：3,490回 利用人数：44,767人
	事業の成果・効果 ◆佐倉市民カレッジ等をきっかけに、様々な地域サークルが生まれています。多くのサークルが男女を問わず地域活動に積極的に取り組んでいます。
	今後の課題・改善点 今後も、利用者に向けた来館時の注意喚起及び職員による部屋の消毒等により、感染リスクを抑えながら、公民館が安全なサークル活動及び育成の場となるようにしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	和田公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆地域づくり事業（通年） 和田ふるさと館歴史民俗資料室（和田公民館分館）の団体見学要望に応じる形で、和田小学校 PTA 関係団体やはたおり保存会と共に地域紹介を実施する事業。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆令和2年度は団体見学はなかったが、令和3年度は8団体172名に対応。 コロナ禍の中、久しぶりの校外学習活動として活用頂いた。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き感染対策に留意しながら、見学事業を継続していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	○	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	弥富公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域で活動している社会教育団体やサークルの支援を行いました。 （地域まちづくり協議会・弥富地区社会福祉協議会・青少年相談員・弥富地区青少年健全育成住民会議）
	事業の成果・効果 ◆地域住民が多数参加している社会教育団体に支援をすることにより、市民の地域参加を推進し、男女平等参画社会づくりを進めます。
	今後の課題・改善点 例年行っていた事業が中止になっているものが多く、感染防止対策と事業実施内容の均衡を取りながら実施する方針をバックアップする支援が求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	根郷公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域の方々が公民館の環境美化ボランティア「花の応援団」として活動している。この活動に対して支援しました。 年 12回予定で 11回実施 女性6名、男性1名 11月は2回の予定が1回に変更
	事業の成果・効果 ◆公民館の花壇やプランターがきれいに維持されています。 ◆公民館だよりにより1名参加者が増えました。
	今後の課題・改善点 参加者をさらに増やしていきたい。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	○	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	志津公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆団体育成として、地域で活動している社会教育関係団体やサークルの支援を実施しています。（志津地区青少年育成住民会議、志津地区社会福祉協議会）
	事業の成果・効果 ◆自主学习グループやサークルの文化活動等を支援することで、男女が共に参画する社会づくりを促進します。
	今後の課題・改善点 引き続き支援してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	98 地域サークルの育成
所管課	白井公民館
区分	継続（第2期）
事業概要	市民の地域参加を推進し、また男女平等参画社会づくりを進める契機となる地域サークルの育成に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学習グループやサークルの活動の場として施設や学習教材の提供をしました。 ◆各種イベント、サークル情報について、掲示板へ掲示するとともに、パンフレットスタンドに配架して、市民が自由に情報を入手できるようにしています。
	事業の成果・効果 ◆サークル情報等について、掲示等を行うとともに、サークル活動への参加を希望される市民へ、サークル情報の提供を行いました。
	今後の課題・改善点 施設利用者へ感染症対策についての注意喚起を行い、安全に利用できる学習環境を整備する必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱ あらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	② 市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	99 高齢者クラブ等の活動支援
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第3期）
事業概要	高齢者クラブ等に対する活動の支援をとおして、男女平等参画の推進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆単位クラブにおいては、各地域において清掃奉仕活動や児童の登下校の見守り活動等、佐倉市高齢者クラブ連合会等においては、作品展、スポーツ大会、手芸教室等、それぞれ感染症対策を行った上で可能な範囲で行われました。
	事業の成果・効果 ◆クラブ会員数：2,201人（男性：1,111人、女性：1,090人）／単位クラブ数：49団体 [令和4年4月1日]
	今後の課題・改善点 同クラブへのより多くの高齢者の参加に繋げていくためにも、佐倉市高齢者クラブ連合会と緊密な連携を図りながら、効果的な周知を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	②市民団体などへの支援及び交流促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	100 市民公益活動団体への活動支援
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	市民公益活動サポートセンター登録団体の情報発信や相互交流の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ サポートセンターだより 5,500部 年2回発行 ◆ サポートセンターだより 臨時増刊号 600部 年2回発行 ◆ 「市民公益活動登録団体の紹介」冊子 350部 作成 ◆ 「市民公益活動情報サイト」により、市民公益活動に関する情報発信を行いました。 ◆ 団体交流の場として、ポスター展 年1回(3会場)実施しました。
	事業の成果・効果 ◆ 新型コロナウイルス感染症の影響で活動が困難な団体が多く、集まらずに行う活動・情報発信についての関心が高いことがわかりました。関連して、市民公益活動情報サイトについての問い合わせ・団体情報の更新も増えています。
	今後の課題・改善点 団体の情報発信についても様々な手法・手段を組み合わせることの必要性が増しており、集まることなく交流する機会の創出に関しても課題となっています。
指標	（目標）広報紙「サポートセンターだより」の発行 年2回 （実績）2回 （目標）登録団体の交流会実施 年2回 （実績）1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	③市民協働による男女平等参画の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	101 市民参加による男女平等参画事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（2期）
事業概要	市民や団体との協力、協働により実施することで、男女平等参画の推進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体と協力し、ミウズ入口に登録団体のパネル展示を行いました。（6月21日～7月18日）
	事業の成果・効果 ◆ミウズ登録団体の活動内容を多くの市民に知ってもらう機会と考えています。 ◆登録団体からは、コロナ禍で作品展示会機会はなくなったが、パネル展示があることで、団体の紹介ができ、作品を作るうえでも励みになるとの声をいただいています。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症の影響で、コロナ禍前のようなイベントの開催は難しい状況ですが、その時の状況に合わせて、事業を実施していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅱあらゆる場への男女平等参画の推進
個別課題	H 地域活動への男女平等参画
施策の方向	③市民協働による男女平等参画の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	102 男女平等参画に関する市民団体等と連携した男女平等参画の推進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画推進センター登録団体と連携した男女平等参画社会づくりを推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女共同参画週間に合わせて、ミウズ登録団体と協力し、ミウズ入口に登録団体のパネル展示を行いました。（6月21日～7月18日） ◆登録団体との懇談会等は、新型コロナウイルス感染症の影響で実施できませんでした。
	事業の成果・効果 ◆ミウズ登録団体の活動内容を多くの市民に知ってもらう機会と考えています。 ◆登録団体からは、コロナ禍で作品展示会機会はなくなったが、パネル展示があることで、団体の紹介ができ、作品を作るうえでも励みになるとの声をいただいています。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症の影響で、コロナ禍前のようなイベントの開催は難しい状況ですが、その時の状況に合わせて、事業を実施していきます。
指標	（目標）登録団体との情報交換、協働事業の開催 年1回以上 （実績）1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	103 健康診査の充実
所管課	健康推進課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	健診（検診）に対する理解を深め、健康維持と予防のために分かりやすい情報提供と受けやすい健診（検診）体制の整備に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆子ども連れの方が検診を受診しやすいように、託児サービスの実施を計画（子宮頸がん検診1日・乳がん検診2日）しました。但し、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止しました。 ◆検診のご案内に、子ども連れで集団検診の会場に行っても、保護者が検査をしている間はスタッフが子どもを預ることを記載して、受診しやすい環境を整備しました。
	事業の成果・効果 ◆令和3年度は実施できませんでしたが、託児サービスは例年1日あたり30人前後の利用者があります。 ◆保護者が検査をしている間にスタッフが子どもを預かる人数も、検診1回あたり5人～10人程度を預かっています。 以上のことから、一定の成果は出ているものと考えられます。
	今後の課題・改善点 子ども連れの方でも検診を受診できる体制を整備していることについて、更なる周知を図っていき、受診者の利便性向上に努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	104 性差医療に関する情報の収集と提供
所管課	健康推進課（健康増進課）
区分	継続（第3期）
事業概要	男女の性差に応じた的確な医療についての情報の収集と提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆市民からの電話相談に応じて、その内容により印旛健康福祉センターで実施している専門相談や女性専門外来を有する医療機関を案内しました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆市民からの電話相談を行ったことにより、的確な医療についての情報提供を行うことができました。
	<u>今後の課題・改善点</u> 引き続き、市民からの電話相談を行うとともに、よりよい情報提供が行えるよう努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	105 年代や個々に応じた健康教室、健康相談の充実
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	健康教室や健康相談の実施において、年代や個々に応じた、きめ細やかな対応に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆妊娠期から育児期までの相談体制を整えています。妊娠届出時におけるマタニティライフプラン提供数（842人）、マタニティクラス参加者数（64人）、パパママクラス参加者数（妊婦121人、夫・パートナー120人）、4か月児乳児相談数741人、もぐもぐ教室利用者522組、幼児健診受診者数（1歳6か月児852人、3歳児1,032人）、幼児歯科健診受診者数（2歳、2歳6か月、3歳）、5歳児子育て相談利用者数（68人）。 ◆状況に応じて、小児科専門医によるすくすく発達相談、ことばと発達の相談室、ママの心の相談室を開催し相談にも対応しています。 ◆ことば・きこえ・発達等の面で心配のある未就学児には、必要に応じてサポートファイルを作成し、医療機関や幼稚園等と連携をとれるよう支援しています。また、就学後の集団生活に向けての指導を実施しています。
	事業の成果・効果 ◆個々の健康や生活状況に対応したきめ細かな相談対応を行うことができています。
	今後の課題・改善点 月齢・年齢に応じた母子保健事業の流れの周知に努め、切れ目のない支援を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆ミウズで、LGBTに関する図書を購入し、貸出をしています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆LGBTに対する正しい理解を推進していくことができます。
	<u>今後の課題・改善点</u> より多くの方に理解してもらえるよう、図書以外の啓発も検討していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆小学校の保健では、第4学年で体の発育・発達についての理解、第5学年で心の発達及び不安、悩みへの対処の仕方についての理解に関して学習しました。 ◆中学校の保健では、心身の機能の発達と心の健康についての理解に関して学習しました。 ◆男女の心と体の違い等についての図書、資料は、学校図書館の図書、教材としての備品や資料等があり、授業等で有効に活用されました。
	事業の成果・効果 ◆体や心の発達の違いや、思春期の不安や悩みへの対処方法等について、男女一緒に学ぶことで、お互いを尊重し合う態度が育成されました。
	今後の課題・改善点 児童生徒の実態に応じた授業を効果的に行うため、資料の提供と、教職員の研修を充実させます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	佐倉図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆関連図書については社会状況や話題性にも注視しながら、男女の心と体の問題に関する図書資料の収集に努めるとともに、来館者に注目されるよう配架にも工夫をしました。 また、小学校高学年から中学生、高校生を対象として、思春期からの心身の成長にともなう性の悩みや異性との関係に関連した資料の収集をしました。
	事業の成果・効果 ◆男女の心と体の違いや性についての正しい理解への啓発普及が深まりました。
	今後の課題・改善点
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	志津図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆『男女の心と体の違いを尊重することの大切さ』に関する図書館書籍の選定にあたっては、常に関連資料の出版に留意し時事性や話題性を考慮することで、適切に選書し提供しました。館内のヤングアダルトコーナーにおいても、思春期からの心身の成長に伴う悩みや異性との関係等に関するの本の配架を行い情報発信に努めています。
	事業の成果・効果 ◆関連資料の提供により、男女平等参画推進についての理解や普及が進み、啓発に繋がるものと考えています。
	今後の課題・改善点 今後は、図書館資料の貸出・返却のみならず、図書館内での「テーマ展示」や「絵本の読み聞かせ」、視聴覚資料を用いた「上映会」等について、『男女の心と体の違いを尊重することの大切さ』に関連する題材を取り上げ、主管課と連携しながら啓発活動をしていきたいと考えています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	①性差に配慮した医療・保健の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	106 男女の心と体の違いを尊重することの大切さに関する情報の提供
所管課	佐倉南図書館
区分	継続（第2期）
事業概要	男女の心と体の違いを尊重することの大切さについて学ぶ機会や、それらに関する図書、資料等の情報収集及び提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点実 ◆関連図書については、適切に選書を行うとともに時事性、話題性にも注視し、資料の収集に努めました。児童コーナーにおいても、心と体コーナーに男女の違いや女性の歴史についてなどの本の配架を行い、情報発信に努めています。
	事業の成果・効果
	今後の課題・改善点 関連図書の収集及び配架に努めていますが、利用者の目に触れるような展示等について担当課と連携しながら検討を進めていく必要があると考えます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	佐倉南図書館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	107 ライフステージに応じた相談の充実
所管課	健康推進課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた様々な不安やストレスの軽減を図るための相談を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆健康づくりに関する相談先として、訪問や面接、電話による相談を随時実施し、ライフステージに応じたサービスの情報提供等を実施しました。 ◆母子から成人期等の心身の健康に関する相談先として、健康相談・禁煙相談（対面・電話相談）、家庭訪問、精神科医及びカウンセラーによるこころの健康相談（対面相談）を実施し、各ライフステージ(子育て期～高齢期)に応じた相談に対応しました。
	事業の成果・効果 ◆新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響もあり、発熱等の体調不良時の相談や、ワクチン接種に関する電話相談が昨年度同様に多く、コロナウイルスに関する内容で、市民の不安が大きい様子がありました。また、対面相談の数は前年よりも増加し、定例健康相談では予約数が枠を超えることがあったため、予約枠の拡大をして対応しました。また、精神保健についての対面相談の利用者は横ばいで、電話相談の数は昨年より16件減少しています。
	今後の課題・改善点 市民の相談ニーズを把握し、市民の利用しやすい健康相談の実施方法を検討します。
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	108 生涯にわたる健康づくり支援
所管課	健康推進課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた健康教育の充実や疾病予防などに関する正しい知識の普及啓発を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆毎年、ライフステージに応じた健康課題に対応するため、出前健康講座を実施しています。令和3年度の実施回数は6回で、参加人数は計108名でした。 ◆こころの健康づくりをテーマに、「こころの健康づくり講演会」をYouTubeにて1回開催し、申込者数は49名でした。また、自殺のサインに気づき、見守り、専門機関へつなげる役割を担うゲートキーパーを養成するための人材養成研修を3回開催しました。
	事業の成果・効果 ◆新型コロナウイルスの影響で集団での教育の場が減っています。ZoomやYouTubeなどオンラインを活用した健康教育は、参加者から「オンラインだと出かけなくて済むので参加しやすい」「オンライン講座は自宅でリラックスして聞けたので理解がより深まった」など、プラスの声が聞かれ、好評でした。
	今後の課題・改善点 ウィズコロナ時代の健康づくりとして、「新型コロナウイルス感染拡大防止対策チェック票」を用いて、感染対策をしながら健康教育を継続していく必要があります。また、オンラインと対面を併用するなど、新たな取り組みを行っていく必要があります。
指標	（目標）講座・教室等の開催 （実績）30回（延べ423人）

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	108 生涯にわたる健康づくり支援
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	ライフステージに応じた健康教育の充実や疾病予防などに関する正しい知識の普及啓発を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆全校集会や毎月のほけんだよりの配付等で、児童生徒・保護者へ健康教育に関する啓発を行いました。 ◆身体計測等の時間を利用して、保健指導資料を活用しながら、生活習慣病などの疾病予防に関する指導を行いました。 ◆歯科管理健診を小中学校全校で実施し、歯肉炎やむし歯予防に対する意識付けとなりました。
	事業の成果・効果 ◆疾病予防に関する知識を男女一緒に学ぶことで、生涯にわたって自身と他者の体を大切にしようとする意識が高まりました。
	今後の課題・改善点 児童生徒の実態に応じた保健指導を効果的に行うため、資料を作成するための研修を充実させます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	健康推進課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆内臓脂肪型肥満に着目し、要因となっている生活習慣を改善するために、特定保健指導を実施しました。また、糖尿病のリスクの高い方を対象に、「糖尿病予防講演会」と「糖尿病予防学習会」をオンラインで開催し、生活習慣病の予防に努めました。</p> <p>◆食生活の改善を目指した「知って得する食事教室」を5回実施し、生活習慣病の予防に努めました。</p> <p>◆運動習慣の定着を目指し、「運動習慣づくり教室」を5コース（1コース2課）開催し生活習慣病の予防に努めました。</p> <p>◆コロナ禍でも取り組める健康づくりとして、「佐倉市オリジナル体操」を順天堂大学と共同で作成し、佐倉市オリジナル体操体験会を6回実施しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆新型コロナウイルスの影響で、規模を縮小したり、Zoom や YouTube などのオンラインを活用して実施した事業がありました。いずれの方法も参加者からは好評で、アンケートでは参加者のほとんどが「生活習慣の改善に取り組めそう」と回答していました。その他にも「知識を深められた」との声があり、生活習慣病の予防対策の一助になったと考えます。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>就労している若い世代の参加者が少ないため、対面とオンラインを併用するなど、実施方法を工夫する必要があります。</p>
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	健康推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）	○	

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	指導課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆学校においては、体育、保健体育、道徳、特別活動等の教育活動全体を通じて、心の健康に関する指導、発達段階に応じた性に関する指導、感染症対策等、健康教育の充実を図りました。
	事業の成果・効果 ◆児童生徒の発達段階に応じた健康教育を行うことにより、疾病予防などに関する理解を深めることができました。
	今後の課題・改善点 「中学生向けがん教育リーフレット」の配付・活用に向けて、健康推進課と検討していく必要があります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	I生涯にわたる心と体の健康づくり
施策の方向	②ライフステージに応じた健康づくりの促進】

1 事業の概要

事業 No.・事業名	109 生活習慣病の予防対策の充実
所管課	生涯スポーツ課
区分	継続（第2期）
事業概要	健康維持・管理のための各種健康教室の開催や、スポーツ活動を通じての健康増進や体力づくりの推進を図ることで、生活習慣病の予防対策の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆申込受付方法の改善（電話申込 ⇒ 電子申請システムより申込） 教室事業の申込方法については、例年電話受付（先着順）としていたが、電話の回線が繋がりにくい状態が続き、苦情が多数寄せられたことから、電子申請システム（申込多数時は抽選）による申込に変更しました。</p> <p>◆ストレッチポール教室 趣 旨：ストレッチポールを通じて、市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供し、運動への関心を高めることで、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進する。 日 時：令和3年6月9日・16日・23日・30日・7月7日 会 場：志津コミュニティセンター大会議室 講 師：小幡 京子 氏 参加人数：20名</p> <p>◆楽しくヨガ教室 趣 旨：ヨガを通じて、市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供し、健康づくりへの関心を高め、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進する。 日 時：令和3年9月7日・14日・21日・10月5日・12日 会 場：根郷公民館 ホール 講 師：押部 有美 氏 参加人数：20名</p> <p>◆ピラティス教室 趣 旨：ピラティスを通じて、市民の健康増進と運動にかかわる機会を提供し、運動への関心を高めることで、日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進する。 日 時：令和3年10月19日・26日・11月2日・9日・16日 会 場：千代田・染井野ふれあいセンター 第1会議室</p>

講師：鹿又 香澄 氏 参加人数：15名

◆ランニング教室

趣 旨：ランニングを通じて、肥満、成人病などの病気の予防と運動のかかわりを学習する機会を提供し、市民が日常生活の中で積極的に運動を取り入れることを推進する。

日 時：令和4年3月5日、12日

会 場：岩名運動公園 小出義雄記念陸上競技場

講師：NPO法人ニッポンランナーズ 参加人数：延べ41名

◆みんなでエンジョイ！ニュースポーツまつり

趣 旨：子どもから高齢の方まで、気軽に参加できるニュースポーツを体験できる機会を提供し、健康・体力づくりに対する理解と関心を深め、ニュースポーツの普及に努める。

日 時：令和3年6月26日

会 場：岩名運動公園小出義雄記念陸上競技場 参加人数：155名

事業の成果・効果

◆各種教室（アンケート一部抜粋）

- ・指導が熱心。お話が楽しかったです。
- ・優しく、わかりやすい説明で、とても良かったです。
- ・コロナで家にこもりきりの体に、無理のないプログラムであった。
- ・人柄も明るく、説明も親切で、今後も機会があれば教えていただきたいと思います。
- ・毎回体のどこが不調なのか聞いてくれ、それに合わせて動きを教えていただき、良かったです。
- ・市役所の担当者の方、とても優しく受付をしてくれました。ありがとうございました。
- ・開催のお知らせをもっと早い時期にさせていただけるとスケジュール調整しやすいと思います。
- ・電話が繋がらず大変だったので、ネット申し込みは大賛成です。
- ・抽選は公平性があると思いますが、定員数に割に希望者が多いので、定員数・開催回数を増やしてほしいです。

◆インターネットが出来ない人にもチャンスがあると良いと思います。

◆みんなでエンジョイ！ニュースポーツまつり（アンケート一部抜粋）

- ・とても楽しかった。これからも続けてほしいです。
- ・一日でも遊べるので、もう少し時間長くて良いと思います。
- ・子供たちにもっと知ってもらおうと良いと思います。
- ・大変面白い企画です。フレイル予防に最適です。もっと中高年に知ってもらおう必要を感じました。
- ・身近なスポーツイベントはとてもいいと思います。

	<p>今後の課題・改善点</p> <p>生涯スポーツ課として、「各種イベントの開催 年10回」という目標を掲げ、毎年様々なイベントを企画・実施していましたが、令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、なかなか計画通りにイベントを開催することができませんでした。今後は、新しい生活様式に対応したイベントの実施方法を検討し、実行していく必要があります。</p>
指標	(目標) 各種イベントの開催 年10回 (実績) 年5回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	生涯スポーツ課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	110 生と性の健康についての意識啓発と浸透
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第3期）
事業概要	学校保健と地域保健とが連携をとりながら、思春期の健康に対する意識の啓発と浸透を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市教育員会の養護教諭研修会に参加し、地域保健との連絡窓口を案内しています。 ◆養護教諭と保健師が協働で思春期教育に取り組みました。 実施学校数：3校84人
	事業の成果・効果 ◆学校保健と連携した健康教育「命の授業」を開催しました。授業に参加した小学生からは、「今回の学習を胸に刻んで、家族、友達、そして大切な命を今まで以上に大切にしていきます」、「自分はこれから、自分の命を大切にしてお過ごします」、「自分も有名人もみんな同じように3億分の1の確率で生まれてくることにびっくりした」などの感想が聞かれました。
	今後の課題・改善点 学校と連携を図りながら思春期の健康に対する意識の啓発を進めていきます。
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	110 生と性の健康についての意識啓発と浸透
所管課	指導課
区分	継続（第3期）
事業概要	学校保健と地域保健とが連携をとりながら、思春期の健康に対する意識の啓発と浸透を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆生活習慣病のリスクの高い「定期健康診断で肥満度 30%以上の児童生徒」の中で、希望者に生活習慣病予防検診を行い、医師による「保護者向け予防講演会」と運動指導士による「児童生徒向け運動指導」を行い、生活習慣病予防に努める予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。 ◆各学校において健康教育を進め、養護教諭・栄養教諭・学校栄養職員による個別指導も小 23 校・中 11 校で行いました。
	事業の成果・効果 ◆生活習慣病の予防について、集団での指導に加え、個別の指導を行うことで、児童生徒の理解が深まったと思われます。
	今後の課題・改善点 引き続き「定期健康診断で肥満度 30%以上の児童生徒」の中で、希望者に生活習慣病予防検診を行い、医師による「保護者向け予防講演会」と運動指導士による「児童生徒向け運動指導」を行う予定です。 また、令和 4 年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施できなかった家庭教育学級での啓発活動を全校で行う予定です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	指導課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	① 安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 1 1 妊娠・出産・子育て期における健康支援の充実
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	母子の健康な生活を支援するための乳幼児健康診査や妊娠・出産・子育て期を安心して過ごせるような健康支援に努めます。また保健指導の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆子育て世代包括支援センター（3か所の保健センターと市役所こども保育課内、志津北部地域子育て世代包括支援センターの計5か所）において、妊娠届出時、すべての妊婦に対して保健師または助産師による面接を実施しています。その後、産前産後ケース会議を経て、地区担当保健師につなぎ産後6か月までの切れ目ない支援を行っています。</p> <p>◆妊婦健康診査への公費助成（延べ11,160件）を行い、健康管理と経済的負担の軽減を図っています。</p> <p>◆産後2週間と1か月の時期に、産婦健康診査費用助成（延べ1,305件）を実施し、産後うつ病の予防や産後の初期段階における母子に対する支援を強化し、切れ目ない支援を行っています。</p> <p>◆マタニティクラス（64人）、パパママクラス（241人）、妊婦訪問、乳児家庭全戸訪問（787人）、乳児相談（741人）等の母子保健事業を通じ、母子の健康状態の把握及び、状況に応じた保健指導を通じて母子に係る健康の保持増進に努めています。</p> <p>1歳6か月児健康診査及び3歳児健康診査で、身体発達・精神発達の遅れや育児支援の必要がある幼児を早期に発見しています。また、生活習慣の自立、むし歯予防、幼児の栄養、その他育児に関する指導を行うことにより、母子の心身の保持増進を図っています。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆健康診査や窓口での面談による相談のほか、電話での相談も行うことで、安心して過ごせるような健康支援に努めています。</p>

	今後の課題・改善点 子育て支援の必要性のある家庭に寄り添った支援の充実に努めます。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 1 2 妊産婦への理解と協力
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第3期）
事業概要	周囲の人々の妊産婦への理解と協力を得るために、妊産婦に対する正しい知識の普及を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆広報、ホームページなどで、受動喫煙防止や優先的な座席の確保等の妊婦に必要な配慮、マタニティマークに関する啓発に努めています。 ◆小学校で実施する思春期教育においても妊婦の心と体の変化やマタニティマークの説明、赤ちゃん人形の抱っこ体験を行うことで、妊婦への配慮に協力を求めています。 マタニティマーク配付数：848人（妊娠届出・転入時別冊交換対応数）
	事業の成果・効果 ◆妊婦がマタニティマークを鞆などに付けています。 ◆授業を受けた小学生からは、「産むときは赤ちゃんもお母さんも頑張っていることを知りました」、「自分のお母さんもこんなに頑張って自分を生んでくれたのだと知った」、「お母さんたちはとてもお世話になっていた、大切な人なんだと思った」等の感想が聞かれました。
	今後の課題・改善点 WE ラブ赤ちゃんプロジェクトと共に妊産婦に対する理解を進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	①安心して妊娠・出産できる環境整備

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 1 2 妊産婦への理解と協力
所管課	社会教育課
区分	継続（第3期）
事業概要	周囲の人々の妊産婦への理解と協力を得るために、妊産婦に対する正しい知識の普及を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市内中学校 11 校で中学校 3 年生を対象に子育て理解講座事業を実施しました。 令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、DVD 形式での講座としました。
	事業の成果・効果 事業の成果・効果 ◆DVD 形式としたことで、実際に赤ちゃんや経産婦との触れ合いはなかったものの、子どもたちが命の大切さや赤ちゃん、妊産婦に対する知識を深める機会を提供できました。
	今後の課題・改善点 講座内容について、より学習効果を高めるよう検討をしております。
指標	（目標）市内中学生対象の講座の実施 年間 1 1 校 （実績）市内中学校 1 1 校

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	社会教育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	113 子育て支援グループの育成
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第3期）
事業概要	子育てを支援するボランティアグループや子育てサークルの育成支援と各団体に対して情報提供を行い、情報の共有化を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆各種団体からの後援依頼を受け、ポスターやチラシの配布協力を行いました。
	事業の成果・効果 ◆団体が活動内容を発表し、情報共有をする「子育てサークル連絡会」は新型コロナウイルス感染症の影響で開催できませんでした。
	今後の課題・改善点 現在、新型コロナウイルス感染症の影響により活動を休止している団体もあります。感染収束後も活動が再開・継続できるよう、会員の活動意欲の維持が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	こども保育課（子育て支援課）
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆コロナ禍において子育て支援センターの一時休止や利用人数の制限等の対策を行います。さくらコンシェルにおいてもオンライン相談を始めるなどの対応を始めました。 ◆相談件数 市のコンシェルジュ 69件（前年度36件） さくらコンシェル 4,485件（前年度6,076件）
	事業の成果・効果 ◆新型コロナウイルス感染症による外出控えなどが多少緩和したこともあり、市のコンシェルジュの相談件数は前年度と比較し増加しました。 さくらコンシエルの相談においては、全体の件数は減少しましたが、就学後のご家庭の相談件数が増加しています。
	今後の課題・改善点
指標	（目標）— （実績）—

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども保育課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆家庭や児童、子育てに関する悩み等の相談を、家庭児童支援員（週4日・3日各1名）及び職員が随時実施しました。また、こども保育課、母子保健課で行う各種事業や子育て世代包括支援センター等と随時連携し、個々のニーズに応じた情報提供をするとともに、状況に応じ関係各課及び他機関を紹介しました。 ◆こども保育課の所管する市民向け講座にて、児童虐待防止活動及び家庭児童相談についての講義を行いました。 →実施内容：ファミリーサポートセンター提供会員研修 年2回
	事業の成果・効果 ◆研修については“わかり易かった”“参考になる”と高い評価をいただいています。
	今後の課題・改善点 方法、内容を検討しつつ、実施を継続します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	114 育児・子育てについての相談体制の充実
所管課	母子保健課（健康増進課）
区分	継続（第2期）
事業概要	育児や子育て相談に関する情報提供及び相談体制を充実します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆母子保健事業の個別通知により、事業の周知と利用勧奨を行っています。 ◆新型コロナウイルスの影響により、多胎児を育てる保護者の集い（ビーンズサークル）は、オンラインで2回の開催となりました。
	事業の成果・効果 ◆感染拡大防止のため、集いが開催できないことを電話やホームページで周知し、個別での相談等による対応を行いました。
	今後の課題・改善点 感染防止策を徹底した中での親子の交流会の開催について検討します。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	母子保健課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	②子どもの健全育成の推進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	115 公共施設における乳幼児同伴の保護者に配慮した施設設備の推進
所管課	資産経営課、施設保全課（資産管理経営室）
区分	継続（第2期）
事業概要	公共施設の新設、改築等を行う際に、乳幼児同伴の保護者に配慮した施設整備に努めます。また、既存施設についても改修整備の可能性について状況把握に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆小学校7校及び佐倉城址公園のトイレ改修工事の実施に合わせて、トイレにベビーカーチェア又はおむつ替えシートを設置。
	事業の成果・効果 ◆利用者の利便性の向上
	今後の課題・改善点 市内には、乳幼児同伴の保護者に配慮した設備が不足している公共施設があり、今後の課題となっています。 大規模改修工事等の機会を捉えながら、施設設置の検討及び実施を進めていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	資産経営課 施設保全課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③ 男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	116 自立支援と社会参加の促進
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	ユニバーサルデザインやノーマライゼーションの理念に基づき、高齢者や障害のある人が自立して、その人らしく地域で暮らすことのできるような環境整備に努め、社会参加の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆公益社団法人佐倉市シルバー人材センターにおいて、高齢者の社会参加を進めるとともに、長年培った高い技能や豊かな経験・知識を活用できるよう、「就業を強調した入会説明会の開催」や「会員対象の就業相談会の開催」等を行い、高齢者の就業機会の確保に努めました。
	事業の成果・効果 ◆会員数：1,009人（男性：714人、女性：295人）／就業延人数：103,679人 [令和4年3月31日]
	今後の課題・改善点 今後、少子高齢化の進展や人口減少が予測される中、高齢者の就労支援を積極的に行う必要があると考え、今後も高齢者の持つ技能や経験が活用できるよう継続してシルバー人材センターに対する支援を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ 安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	116 自立支援と社会参加の促進
所管課	障害福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	ユニバーサルデザインやノーマライゼーションの理念に基づき、高齢者や障害のある人が自立して、その人らしく地域で暮らすことのできるような環境整備に努め、社会参加の促進を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆令和3年度においては、例年開催していた「障害について学ぶ市民講座」に代わって、「みんなで知ろう！パラスポーツ！」事業を実施しました。 ・日にち：令和3年12月4日 ・会場：志津コミュニティセンター ・内容：【A会場】①ボッチャ体験 ②競技用車いす体験 ③ゴールボール体験 【B会場】①東京2020オリンピック・パラリンピック聖火トーチ展示 ②事業所による製作販売 【C会場】①パラリンピック入賞者パネル展示 ②まちのバリア点検活動紹介 ②ヘルプマーク臨時交付窓口
	事業の成果・効果 ◆パラスポーツを体験することを通じて、障害のある人とない人の交流と社会参加を促進できたと考えます。
	今後の課題・改善点 今後も、コロナ禍においても実施可能な事業の開催について検討が必要です。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 1 7 高齢者の地域活動と社会参加への支援
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	高齢者が自らの能力や経験を生かしながら多様な社会参加ができるよう、自主的な活動や就労への支援を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆60歳以上の市民で構成する団体を対象に、高齢者の知識と経験を活かした就労や収入等につながる技術の習得を図るための活動の場として利用されている高齢者福祉作業所について、シルバー人材センターと連携を図りながら場所の提供を行いました。
	事業の成果・効果 ◆利用団体数：129団体／利用者数：1,051人〔令和4年3月31日〕
	今後の課題・改善点 当該作業所の利用促進に繋げていくためにも、シルバー人材センターと緊密な連携を図りながら、効果的な周知を行ってまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	118 障害のある人への相談、情報提供の充実
所管課	障害福祉課
区分	継続（第3期）
事業概要	障害者の要望、相談に対応できる環境の整備やそれぞれの障害に応じた情報提供を行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <ul style="list-style-type: none"> ◆障害者相談支援事業を実施しました。 ◆市内 4 か所の社会福祉法人へ障害者相談支援事業を委託し、相談支援に対する環境整備を行いました。また、相談支援事業所連絡会を計 8 回実施しました。
	事業の成果・効果 <ul style="list-style-type: none"> ◆相談支援事業所連絡会により、事業所間での情報共有や相談スキルの向上が図られ、相談体制の強化につながっています。
	今後の課題・改善点 各相談支援事業所と情報交換をする中で、複雑・多様化する障害者の問題に対応するべく相談支援体制の強化が望まれています。今後も相談支援事業所間の連携・協力により地域の相談支援体制の構築に努めます。
指標	（目標） 障害について学ぶ講座等の開催 年2回以上 （実績） 1回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	高齢者福祉課
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆認知症の疑いのある高齢者が地域内において行方不明との想定で、発見時に適切に声掛けをするための「認知症高齢者声掛け訓練」を実施しました。
	事業の成果・効果 ◆実施地区：上志津三区自治会 参加人数：38人（男性15人、女性23人）
	今後の課題・改善点 令和3年度につきましては、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら事業実施できた一方で、感染拡大期のため、訓練実施を予定していた1団体が中止となりました。 引き続き、十分な感染防止対策を講じながら、事業の実施・意識高揚のための啓発等に努めてまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>3.8₅</p> <p>（評価 B）</p>	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	中央公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆佐倉市民カレッジの実施により、市内の高齢者に学習の機会と生きがいづくり、仲間づくりの場を提供しました。</p> <p>佐倉市民カレッジは学年定員 80 人の四年制の市民大学であり、5 月の入学式・始業式から翌年 2 月の卒業式・修了式までの年間を通したカリキュラムの中で、11 月には展示・研究発表会（ネット開催）を実施しました。展示・研究発表会では実行委員会を組織し、カレッジ生が主体となって計画段階から参加しており、実行委員の人選については男女を問わず選出しています。</p> <p>○佐倉の民話を語る会「さくらっ古」</p> <p>市民カレッジの「私たちのまちづくり」から生まれたボランティア活動団体です。中央公民館では、学校・施設等でボランティア活動を行うための連絡調整を行っておりますが、令和 3 年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市内小学校等に派遣事業を実施することが出来ませんでした。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆佐倉市民カレッジの実施により、学びと仲間との交流を継続させることができ、地域との交流活動も支援することができました。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>令和 4 年度の佐倉市民カレッジにつきましては、令和 3 年度同様、新型コロナ感染対策防止のため、調理や飲食を伴う授業及びスポーツフェスティバル等の大イベントを休止します。コロナ禍の中で市民カレッジ生に安心して交流活動を行ってもらえるように、講師が ZOOM により遠隔授業を行うことを可能にします。さらに、聴講制度を休止してその代替として授業内容をカレッジ生向けに動画配信し、ご自宅でも聴講することを可能にします。</p>

指標	(目標) —	(実績) —
----	--------	--------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	中央公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.0_{/5} (評価B)</p>	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	和田公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆和田市民大学手芸教室（通年実施） 毎月1回のペースで高齢者向けに手芸教室を実施。 ◆なお毎年実施している「地区交流バス見学会（3月）」は新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見合わせました。
	事業の成果・効果 ◆和田市民大学手芸教室は、感染対策を施しながら、ほぼ通常どおり実施しました。 参加者も月1回の交流の場を楽しんでいました。
	今後の課題・改善点 対象が高齢者を中心としたものであり、感染対策をより施して安全かつ継続的に実施していきたい。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	和田公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>3.8_{/5} (評価 B)</p>	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	弥富公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆弥富地区シニアクラブ、弥富地区青少年健全育成住民会議との共催で、弥富地区の住民を対象とした「グラウンドゴルフ大会」を開催しました。 参加人数 弥富地区シニアクラブ主催 37人 弥富地区青少年育成住民会議主催 50人
	事業の成果・効果 ◆マスクとフェイスガードの併用、お互いの距離を保ちながら実施し、例年よりも静かでしたが、そのような中でも共にプレーするうちに、世代を超えて互いに打ち解け、仲良くなっている様子が見られました。
	今後の課題・改善点 引き続き、感染防止対策と事業実施内容の均衡を取りながら実施することが求められます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	弥富公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.7_{/5} (評価 A)</p>	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	根郷公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆根郷寿大学の実施 高齢者が、地域の中で連帯感を育み、生きがいを持って健康で充実した生活が過ごせるよう、健康の保持、増進、生活文化、地域問題などの講座を通じて交流を図りました。 対象者： 60 歳以上 ①グループ（奇数月）全 6 回 参加者 30 名（男性 13 名、女性 17 名） ②グループ（偶数月）全 6 回 参加者 29 名（男性 12 名、女性 17 名） 但し、1～3 月は新型コロナウイルス感染症拡大のため中止
	事業の成果・効果 ◆コロナ禍の中でも開催いただきありがとうございました。 ◆来年度は月 1 回の開催を望みます。 ◆年 6 回ということでしたが、班でウォーキングに出かけ、それをきっかけに皆さんとより話すようになりました。知り合いが増えました。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染状況を見ながら、事業の内容や運営方法の見直しを検討していきたい。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	根郷公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.2_{/5} (評価 B)</p>	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	志津公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆成人教育「佐倉道を歩く」では、学習のほかに地域での仲間づくりを図る事業を実施しました。 ○「佐倉道を歩く」日時:令和3年9月22日、9月26日、10月6日、10月13日、10月20日、10月27日、11月13日
	事業の成果・効果 ◆人々の出会いの場・地域づくり・地域づくりの場として、地域住民への学習機会を提供することで、受講生が自ら主体的に運営に関わり、一人ひとりの生きがいの発見・地域の仲間づくりを通して「住みよいまちづくり」を目指すことができました。
	今後の課題・改善点 引き続き学習機会の充実に努めます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	志津公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.6₅</p> <p>(評価 A)</p>	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	119 高齢者が孤立しない地域ネットワークづくりの支援
所管課	白井公民館
区分	重点事業・継続（第2期）
事業概要	高齢期を豊かに過ごすために、一人ひとりが生きがいを持ち続けるとともに、孤立することのないよう異世代や地域との交流活動を支援します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆講座名：コミュニティカレッジさくら 「常盤平団地自治会の孤独死ゼロの取組み」 内 容：他市町村での実践例をとおして、高齢者を孤立させない取り組みや、課題について学習しました。 受講者：コミュニティカレッジさくら2学年（男性11名、女性4名）
	事業の成果・効果 ◆受講者の感想 ・あいさつを通してのコミュニケーションで地域の支え合いになる。 ・地域での見守り 洗濯物出されたまま。郵便物がたまっている事などでの気づき。 ・活動を継続していくことが課題になる。
	今後の課題・改善点 新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえ、事業の実施方法についての検討が必要になります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	白井公民館	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.0_{/5} (評価 B)</p>	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	120 介護保険サービス事業者等の体制の充実
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護者や家族からの介護サービスに関する相談に応じるとともに、介護保険事業者に対する資質の向上と体制の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆介護相談員を市内施設等へ派遣し、介護保険事業者の資質向上に努めました。</p> <p>施設入所者等から受けた介護サービスに関する相談については、施設職員に報告し、個別に施設職員が対応しています。また、介護保険事業者の資質向上等について、定期的実施しているものではありませんが、苦情等を受けた場合には、その都度、保険者として指導を行っています。</p> <p>令和3年度は、前年度に引続き、コロナ禍において、施設等で面会制限が実施され、予定どおりの派遣は実施されませんでした。派遣中止中の施設等には、サービス利用者や家族等が相談できるよう、市担当課の電話番号を掲載したポスターの掲示を依頼しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆【令和3年度 派遣実績】 16施設（派遣対象施設 33施設） 延べ派遣回数 102回</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>感染対策を講じた派遣体制の整備を継続し、介護保険事業者の理解や協力を得ながら、状況を踏まえた対応を執る必要があります。</p> <p>介護相談員の学習会を開催し、介護相談員の技術向上にも努めてまいります。</p>
指標	（目標）学習会の開催 年1回以上 （実績）令和3年度 2回開催

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	③男女平等参画の視点に立った高齢者、障害者施策の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 1 介護支援専門員等の育成
所管課	高齢者福祉課
区分	継続（第2期）
事業概要	要介護者や介護を行う家族が必要なサービスを的確に受けられるよう、介護支援専門員等の資質の向上を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆地域包括支援センターが圏域内の介護支援専門員や医療関係者を集めての研修会を開催しました。
	事業の成果・効果 ◆令和3年度実績 22回。
	今後の課題・改善点 令和3年度は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら、事業を実施することができました。 今後とも、感染防止対策を講じた上で、事業を進めてまいります。
指標	（目標）研修会開催回数 年2回以上 （実績）令和3年度 22回

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	高齢者福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 2 女性の視点を盛り込んだ防災計画づくり
所管課	自治人権推進課
区分	継続（3期）
事業概要	佐倉市地域防災計画に女性の視点が盛り込まれているかを点検するとともに、計画策定段階での女性の参画を更に推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆佐倉市地域防災計画の修正時に、男女平等参画の視点を持って策定されているかを確認しました。（男女のニーズの違いへの配慮等） ◆佐倉市防災会議委員に、男女平等参画審議会より委員を推薦しました。
	事業の成果・効果 ◆地域防災において、男女平等参画の視点は不可欠です。地域防災計画修正時の確認や防災会議委員に男女平等参画審議会から委員を推薦することにより、男女平等参画の視点を地域防災に盛り込みます。
	今後の課題・改善点 今後も地域防災計画の修正時には、男女平等参画の視点に立って策定されているかの確認を行い、危機管理課と協力して防災分野における男女平等参画を推進していきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 2 女性の視点を盛り込んだ防災計画づくり
所管課	危機管理課（危機管理室）
区分	継続（第3期）
事業概要	佐倉市地域防災計画に女性の視点が盛り込まれているかを点検するとともに、計画策定段階での女性の参画を更に推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆女性に配慮した避難所運営などについて、佐倉市地域防災計画に盛り込まれています。
	事業の成果・効果 ◆避難所運営における女性への配慮について、市民や職員に啓発していることで、周知が進んでいると思われます。
	今後の課題・改善点 今後も地域防災計画を修正する際には、女性の視点が盛り込まれているかを随時チェックしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 3 女性の自主防災組織への参画の推進
所管課	危機管理課（危機管理室）
区分	継続（第3期改定）
事業概要	広域災害が発生した際の、自主的な防災活動を行う組織に、女性の参画を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input checked="" type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆コロナウイルス感染症の拡大により、地域の防災訓練や講話が中止になり、女性の参画を促進することができませんでした。
	事業の成果・効果 ◆コロナウイルス感染症の拡大により、地域の防災訓練や講話が中止になり、女性の参画を促進することができませんでした。
	今後の課題・改善点 コロナウイルス感染症の拡大が落ち着き、イベントが開催できるようになった時には、女性の参画の重要性を説明してまいります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 4 要配慮者の安全確保
所管課	危機管理課（危機管理室）
区分	新規
事業概要	女性や、高齢者・障害者・乳幼児・妊産婦・LGBT 等といった特に支援を必要とする人、外国人等に配慮した、地域防災計画や避難所運営マニュアルの整備を行い、安全確保を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆避難所運営マニュアルの見直しを行い、より分かりやすく図で示しました。 ◆防災アプリの導入により、多言語に対応した情報提供が可能となりました。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆現状での成果・効果はわかりませんが、引き続き情報提供に努めます。
	<u>今後の課題・改善点</u>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	危機管理課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	④女性の視点を盛り込んだ防災対策の促進

1 事業の概要

事業 No.・事業名	1 2 4 要配慮者の安全確保
所管課	自治人権推進課
区分	新規
事業概要	女性や、高齢者・障害者・乳幼児・妊産婦・LGBT 等といった特に支援を必要とする人、外国人等に配慮した、地域防災計画や避難所運営マニュアルの整備を行い、安全確保を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<u>実施内容や改善した点</u> ◆支援の必要な人の視点を入れた「防災・避難所ノート」を、市ホームページで公開をしています。
	<u>事業の成果・効果</u> ◆「防災・避難所ノート」を作成・公開することで、支援が必要な人がいることやどういった支援を行う必要があるか等を市民が知る機会になると考えています。
	<u>今後の課題・改善点</u> 状況に合わせて「防災・避難所ノート」の内容を更新していく必要があります。また、ノートがなくても行動することができるよう、知識として理解してもらえる継続的な啓発をしていきます。
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	⑤ひとり親家庭への支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	125 ひとり親家庭に対する相談支援体制の充実
所管課	こども家庭課（児童青少年課）
区分	継続（第2期）
事業概要	ひとり親家庭が自立して生活ができるよう相談体制の充実を図り、またそれぞれの家庭状況に対応した支援策を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ひとり親家庭自立支援員（週4日、1名）を配置し、ひとり親家庭支援に関する専門相談を実施しています。相談の実施については、市ホームページ、子育て支援ガイドブックおよびひとり親家庭向けしおりにて各種施策と併せて周知しました。 ◆相談内容に応じ他の相談機関等と連携を図ることにより、それぞれの家庭の課題に対応しています。 [令和3年度相談件数] 249件（母子世帯 219件、父子世帯 30件）
	事業の成果・効果 ◆ひとり親家庭に特化した相談対応を行うことで、ひとり親家庭や離婚前後の方々が相談しやすい環境が整備され、孤立感の解消や生活の変化が大きい時期の不安の解消につながっています。
	今後の課題・改善点 相談者個々の状況に応じた相談対応を行う必要があり、他の相談機関等と連携を図ることによりそれぞれの家庭の課題に対応していますが、子育てや教育に関する支援制度が充実する中で、支援員の情報収集や対応能力の向上が課題となります。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	こども家庭課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	Ⅲ安心して暮らせるまちづくり
個別課題	J 安全・安心な社会環境の整備
施策の方向	⑥ひきこもりの状態にある人への支援

1 事業の概要

事業 No.・事業名	126 ひきこもりの状態にある人に対する支援の実施
所管課	障害福祉課
区分	新規
事業概要	ひきこもりの状態にある人の自立及び社会参加の促進を図るための支援策を推進します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input checked="" type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ひきこもり対策推進事業 「佐倉市ひきこもり訪問サポーター派遣事業」の活用を提案するなど、ひきこもりの状態にある方の自立及び社会参加の促進を図りました。
	事業の成果・効果 ◆ 家族から相談を受けてアウトリーチ支援を行いました。令和3年度においては「佐倉市ひきこもり訪問サポーター派遣事業」の利用につながるケースはありませんでした。
	今後の課題・改善点 当事業は、ひきこもり訪問サポーターが対象者本人と接触できることを前提としているため、多種多様なひきこもり形態に対応することが難しくなっています。 関係機関の役割分担を明確化し、連携を強化する必要があると考えています。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	障害福祉課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。		
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	①庁内推進体制の充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	127 男女平等参画を推進する庁内推進会議の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	条例の基本理念及び計画の実効性を高めるため、庁内推進会議の充実を図ります。また、併せて研修会を実施します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <p>◆令和4年1月に、人権施策・男女平等参画施策推進会議を书面開催しました。 （庁内推進組織。構成員は関係部署の管理職。）</p> <p>男女平等参画基本計画【第4期】の進行管理結果及び佐倉市男女平等参画審議会による評価結果、付帯意見を報告。特に、評価が低い事業の課題等について、改善と施策の推進を依頼しました。</p> <p>また、職員の男女平等参画に関する用語の認知度、男女平等参画についての意識度合いを把握する、人権・男女平等参画に関する職員アンケート&自己点検の令和2年度の結果について説明をしました。</p> <p>研修会については、书面開催のため実施されませんでした。</p>
	事業の成果・効果 <p>◆推進会議を行うことにより、男女平等参画推進の進捗等について全庁で情報共有をします。</p>
	今後の課題・改善点 <p>今後も推進会議を行い、男女平等参画推進の進捗状況について継続的に全庁で情報共有を行っていきたいと考えています。</p>
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	②市職員に対する男女平等参画意識の啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	128 市職員への研修機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	男女平等参画の視点に立って施策を推進できるよう関連機関と連携し、職員研修の実施に努めます。また、必要に応じて国、県等の実施する講座、研修への積極的な参加を促進します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆新規採用職員を対象とした研修を実施。佐倉市の人権施策と男女平等参画施策、行政職員としての人権意識について、研修を実施しました。 ◆ミウズ開催のハラスメントに関するオンライン学習会を、庁内イントラネットを通じて、職員に案内しました。
	事業の成果・効果 ◆新規採用職員を対象とした研修全体のアンケートで、「研修の中で印象に残った研修は何ですか？」という質問で、2名の受講生が、上記研修について印象に残ったと回答しています。
	今後の課題・改善点 新規採用職員以外の職員への研修や情報提供について検討する必要があります。
指標	（目標）職員への研修 年1回 （実績）1回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	②市職員に対する男女平等参画意識の啓発

1 事業の概要

事業 No.・事業名	129 市職員への意識啓発
所管課	自治人権推進課
区分	重点事業・継続（3期）
事業概要	男女平等参画の視点に立って施策を推進できるよう、基礎的な事項に関するアンケート調査を通じて、職員の意識度合いを把握します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆市職員の男女平等参画についての意識度合いを把握するため、「人権・男女平等参画に関する職員自己点検」を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施時期及び方法 令和4年2月15日～3月11日に、個人アンケート形式（匿名回答）で実施。 ・構成 全19問（問1～問18は自己点検、問19は属性） <p>※昨年度、質問項目の見直しを行い、新たに障害者差別解消法、DV、性の多様性に関する質問を追加。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象 1,110名 ※特別職を除く全職員（再任用職員を含む） ・回答率 76.3%（令和2年度：83.06%） <p>※本調査の母集団には、期間中に回答することが不可能な職員（会計年度任用職員や派遣職員、育休または休業等の職員）も含まれているため、意識の度合いにかかわらず、回答率は変動します。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆自己点検の一番の目的は、当課が「職員の意識度合いを把握し、今後の啓発の参考とすること」ですが、回答する過程で職員が人権・男女平等参画について考え、知ってもらうことも目的にしています。効果がなかなか見えにくい部分もありますが、今後も継続して職員の意識啓発に努めていきたいと考えています。</p> <p>今後の課題・改善点</p> <p>継続することが大切だと考えているため、毎年同じ内容で実施しておりますが、人権や男女平等参画の課題は時代の変化に沿って多様化し、変化していくため、質問項目については、適宜見直していく必要があります。</p>

指標	(目標) アンケート調査の実施 年1回 (実績) 年1回
----	------------------------------

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
<p>4.7 /5 (評価 A)</p>	/

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	130 女性のための相談事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	女性のための相談事業の充実と関係機関との連携強化を図ります。また、男性やLGBT等を対象とした相談事業についても調査、研究します

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ミウズで、毎週金曜日に「女性のための相談」を実施しました。内容に応じて、関係機関への紹介や引継ぎを行いました。
	事業の成果・効果 ◆「女性のための相談」では、内容に応じて、関係機関への紹介や引継ぎを行いました。
	今後の課題・改善点 男性やLGBT等を対象とした相談事業について、近隣市町村の取組み等の調査・研究を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	131 学習会等の事業の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（3期）
事業概要	男性の家庭参加・女性のエンパワーメント・性の多様性（LGBTなどの性的少数者）など、幅広い層を対象に男女平等参画の視点に立った学習会等の事業の充実を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズにおいて各種学習会を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自分らしく生きるための身近なジェンダー」（Zoom 配信） 講師：遠藤 恵子さん 日時：6月28日（月） 募集人数／参加者：20名／20名 内容：ジェンダー平等のための国際的な動きや日本の政策の歩みの他、性別役割意識の解消などの日本の女性が抱える問題について等。 ・「多様性が認められ活かされる職場になるために～パワハラ、セクハラを考えてみませんか？～」(YouTube 配信) 講師：宮腰 直子さん 日時：11月24日（水）～11月30日（火） 再生回数：180回 内容：セクハラ等ハラスメントについて、概念等の基礎知識の他、ハラスメントの防止やハラスメントが起きてしまった時の事業主としての対策等について。 ・「女性のための再就職応援講座」（ワード・エクセル基礎講座） 講師：渡辺 千春さん 日時：3月10日、17日、24日（全木曜日） 会場：中央公民館 募集人数／参加者数：10名／8名 ・「みんなで学ぶ「生理の貧困」～性に関わる健康や権利について」（YouTube 配信） 講師：谷口 歩実さん 配信期間：3月15日（水）～3月31日（木） 再生回数：102回 内容：コロナ禍で表面化した「生理の貧困」について学び、今までオープンに語られなかった生理や「産むか産まないかを自分で選ぶ権利」などについて等。 ・国際女性デーに合わせて、上映会を企画しましたが、まん延防止等重点措置の影響により中止となりました。 日時・会場：3月8日（火）・ミレニアムセンター佐倉 募集人数：40人

	<p>◆男女平等参画講演会を開催しました。</p> <p>講演名「私らしく輝く場所のみつげかた～カメのように一步一步～」(YouTube 配信)</p> <p>講師：神田 茜さん 配信期間：12月15日(水)～12月28日(火)</p> <p>再生回数：47回</p> <p>内容：男性の世界である講談師として活躍する女性講談師の歩んできた道のりについて、対談形式のトーク。新作講談。</p>
	<p>事業の成果・効果</p> <p>◆コロナ禍で中止となった学習会もありましたが、オンライン配信を活用して、日時や場所を選ばず、多くの方に視聴いただくことが出来ました。</p>
	<p>今後の課題・改善点</p> <p>学習会を定期的に開催できるよう、状況に合わせて開催方法を検討していきます。</p>
指標	(目標) 学習会等の事業の開催 年5回 (実績) 5回実施

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	132 男女平等参画推進センターの周知と機能の充実
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	拠点施設としての周知を図り、分かりやすく利用しやすい施設づくりのための管理運営に努めます。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆ホームページの公開の他、ミウズ講演会等で、施設についてお知らせするパンフレットを配布して、周知を図っています。 年間利用者数：10,822名（令和3年度）。対前年比：100.21% ◆情報誌「ミウズ」を、4月・10月に発行（各2,000部）し、関係機関や市内出先機関に配置、学習会等で配置・配布をしました。 ◆利用しやすい施設づくりのため、利用者アンケートを実施しました。 期間：3月7日～3月13日 集計枚数：52枚
	事業の成果・効果 ◆施設周知や利用者アンケートを行うことで、利用者数の増加に繋げ、男女平等参画に関心を持つ市民が増えることを目指します。
	今後の課題・改善点 男女平等参画の推進を目的とした利用者がさらに増える啓発方法を検討します。
指標	（目標）アンケート調査における施設利用者満足度 100%（実績）92.3%

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	133 効果的な情報発信の実施
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	情報誌や施設内掲示、関連図書等をはじめ、施設利用者はもとより、広く男女平等参画社会の形成につながる関連情報を発信します。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆ミウズのミーティング・スペースにおいて、男女平等参画に関する図書や他市情報誌等を配架しました。</p> <p>◆ミウズ掲示板を使って、テーマ展示やニュースクリップを実施しました。</p> <p>4月：問われる本気度 縮められるか？男女の格差／5月：SDGsとジェンダー平等／6月：男女共同参画社会とは／7月：4コマまんがで身近な男女共同参画「ナイスさんかく！」／8月：コロナ下の女性への影響と課題に関する研究報告～誰一人取り残されないポストコロナの社会～／9月：若年層の性暴力被害予防について／10月：みんなで目指す！SDGs×ジェンダー平等／11月：女性に対する暴力をなくす運動について／12月：リプロダクティブ・ヘルス／ライツ 生涯を通じた女性の健康支援／1月：ジェンダー格差とその問題点とアンペードワーク（無報酬労働）とは？／2月：ジェンダー平等社会へ2022／3月：3月8日は国際女性デー</p> <p>◆ミウズのホームページ、ツイッター、フェイスブックにおいて、イベント情報や男女平等参画に関する情報を掲載しました。</p> <p>◆情報誌「ミウズ」を、4月・10月に発行（各2,000部）し、関係機関や市内出先機関に配置、学習会等で配布をしました。</p> <p>◆市広報誌、HP、ツイッターでミウズの開催するイベント情報を掲載しました。</p> <p>事業の成果・効果</p> <p>◆様々な方法で情報提供を行うことにより、男女平等参画について関心を持つ機会を増やします。</p>

	<p>今後の課題・改善点</p> <p>今後も情報発信を継続して行っていきます。興味を持つ人が増えるような内容の工夫を検討していきます。</p>
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)	○	
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。	○	
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。	○	
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	K 庁内推進体制の充実
施策の方向	③男女平等参画推進センターの充実

1 事業の概要

事業 No.・事業名	134 登録団体への支援と協働
所管課	自治人権推進課
区分	継続（3期）
事業概要	登録団体との情報交換会を開催し、団体間の連携を図るとともに、登録団体との協働事業などを開催します。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 ◆男女共同参画週間に合わせて、登録団体の協働事業として、登録団体のパネル展示を行いました。 ◆登録団体との懇談会等を実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。
	事業の成果・効果 ◆登録団体と連携することは、団体内や地域で男女平等参画推進に関する理解を深める一助になると考えています。 ◆登録団体からは、コロナ禍で作品展示会機会はなくなったが、パネル展示があることで、団体の紹介ができ、作品を作るうえでも励みになるとの声をいただいています。
	今後の課題・改善点 状況に合わせた事業や情報交換会の実施を検討していく必要があります。
指標	（目標）登録団体との情報交換、協働事業の開催 年1回以上 （実績）年1回

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	L国・県・関係機関との連携
施策の方向	①国・県・近隣自治体との連携

1 事業の概要

事業 No.・事業名	135 国・県と連携した施策の取り組みの推進
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	県が実施する男女共同参画地域推進員制度をはじめ、国や県・近隣自治体との協力・連携を図りながら新たな施策の取組を推進するとともに、効果的な事業の実施を図ります。

2 事業の実施状況

評価	<input type="checkbox"/> 十分達成できた <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	<p>実施内容や改善した点</p> <p>◆千葉県男女共同参画地域推進員の活動支援を行いました。 佐倉市推薦の地域推進員：1名 会議：年7回</p> <p>◆事業への参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演：コロナ下でも立ち止まらない！ ～農家夫婦の新しいチャレンジ～ 日時：11月10日（水）14:00～15:30（3月31日までYouTubeにて配信） 会場：佐倉市中央公民館 講師：溝口 優子さん（あるまま農園／成田市） ・動画鑑賞会 日時：12月8日（水）14:20～15:30 会場：佐倉市中央公民館 視聴した動画：5本 「35のデータで知る日本の男女格差」 「お茶大生が考える等身大の「男女共同参画とは？」」 「エマ・ワトソン UN Women 親善大使 国連でのスピーチ」 「コロナ禍の今こそ学ぼう！毎日を幸せにする方法」 <p>事業の成果・効果</p> <p>◆講演会は、コロナウイルス感染対策として、推進員、自治体職員の少人数での開催でしたが、動画の期間限定配信を行ったことにより、より多くの方に視聴いただくことができましたと思います。</p> <p>また、動画鑑賞会では、各推進員から改めて気づくことがあり、人として皆互いに認め合い尊重し合い、その上で何をしたら良いのかという心の持ち方を改めて考えさせられました等、数多くの感想をいただきました。</p>

	今後の課題・改善点 今後も同様の活動支援を行っていきます。
指標	(目標) — (実績) —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト (※該当する項目のみ記入してください。)

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。(情報提供、日時、託児など)		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他 ()		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	L 国・県・関係機関との連携
施策の方向	①国・県・近隣自治体との連携

1 事業の概要

事業 No.・事業名	136 国や県が実施する学習機会の提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（2期）
事業概要	市民に対し、国や県の実施する学習会など啓発イベント情報の提供を随時行います。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 実施内容や改善した点 ◆国や県が実施する学習会などのチラシ等を、ミウズ及び市関係機関に配布。また、県に千葉県男女共同参画地域推進員を推薦し、男女平等参画社会づくりの推進に向けた事業の企画、運営、実施について支援しました。
	事業の成果・効果 ◆国や県の啓発イベントの情報提供を行うことで、市民が男女平等参画に触れる機会を増やします。
	今後の課題・改善点 今後も情報提供を続けていきます。
指標	（目標） — （実績） —

○男女平等参画の視点によるチェックリスト（※該当する項目のみ記入してください。）

チェック項目	自治人権推進課	備考
1 事業の対象者として、女性・男性双方を想定し、双方が参加または利用しやすくなるよう工夫した。（情報提供、日時、託児など）		
2 「男の役割」「女の役割」という固定的な性別役割分担意識にとらわれない内容にした。		
3 事業の対象となる女性、男性双方にサービスが及んだ。		
4 事業が男女平等参画の視点に立って配慮されていた。	○	
5 その他（ ）		

○昨年度の委員からの提言に対する所管課からの意見・感想

男女平等参画審議会からの提言	所管課からの意見・感想等
/	/

3 委員からの評価

令和3年度分 総合評価	コメント
/5	/

基本目標	IV推進体制の整備・充実
個別課題	L 国・県・関係機関との連携
施策の方向	②関係機関・団体との協働・連携

1 事業の概要

事業 No.・事業名	137 情報の収集及び提供
所管課	自治人権推進課
区分	継続（3期）
事業概要	関係機関・団体と連携し、男女平等参画に関する情報交換などを積極的に行い、よりよい男女平等参画施策につなげます。

2 事業の実施状況

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 十分達成できた <input type="checkbox"/> 概ね達成できた <input type="checkbox"/> やや不十分だった <input type="checkbox"/> 不十分だった <input type="checkbox"/> 事業を実施していない（できなかった）
実施状況	実施内容や改善した点 <ul style="list-style-type: none"> ◆男女共同参画推進センター等連絡会議（書面開催）の場で情報交換等を行いました。 ◆千葉県男女共同参画地域推進員の活動支援を行いました。 佐倉市推薦の地域推進員：1名 会議：年7回
	事業の成果・効果 <ul style="list-style-type: none"> ◆他市男女共同参画推進センターと情報交換を行い、ミウズの運営に反映させることで、男女平等参画推進に繋がります。
	今後の課題・改善点 今後も積極的に情報交換等を行っていきます。
指標	（目標） — （実績） —

